

令和 4 年度

水道事業年報

舞鶴市上下水道部

目次

舞鶴市水道ビジョンの基本理念と基本施策	1
舞鶴市水道ビジョンの施策体系図	2
1. 事業のあゆみと推移	
(1) あゆみ	3
(2) 事業の推移と認可	13
(3) 水利使用許可の推移	16
(4) 小規模場浄水場の変遷	17
(5) 令和4年度事業概況	21
2. 施設の概要	
(1) 舞鶴市水道概要	22
(2) 水源系統別施設の概要	23
① 基幹浄水施設（取水・浄水）	23
② 小規模浄水施設（取水・浄水）	23
③ その他の水道施設（取水・浄水・配水池）	23
(3) 配水施設の概要	24
① 基幹配水池	24
② 小規模配水池	24
③ 加圧・増（減）圧施設	25
④ 水質監視装置	26
(4) ポンプ設備及び流量計一覧表	27
① 取水ポンプ	27
② 送水ポンプ（浄水場内）	27
③ 加（増）圧ポンプ（配水施設内）	27
④ 流量計（基幹配水池）	30
⑤ 流量計（小規模配水池）	30
⑥ 取水流量計	31
⑦ 送水流量計（送水施設）	31
⑧ 送水流量計（配水施設）	31
(5) 水源系統図及び施設配置図	33
(6) 平均配水量分布（基幹施設系統）導送水量	35
(7) 配水池系統図	37
① 基幹浄水場系統	37
② 小規模浄水場系統	39
(8) 施設水位高低図	43
① 基幹浄水場系統	43
② 小規模浄水場系統	49
(9) 管種口径別導水管布設表	53
① 基幹浄水場	53
② 小規模浄水場	53

(10) 管種口径別送水管布設表	54
① 基幹浄水場	54
② 小規模浄水場	55
(11) 配水管布設表	56
① 管種口径別延長	56
② 管種布設年度別延長	58
3. 取水・配水	
(1) 取水量の推移	62
① 系統別	62
② 日最大・最小	64
(2) 配水量の推移	66
① 月別	66
② 日最大・最小	66
③ 浄水場系統別配水量	68
④ 浄水場系統別日最大・最小・平均配水量	70
(3) 年度別取水量	75
(4) 年度別配水量	75
(5) 日最大・最小配水量の月別推移	76
(6) 日最大・最小配水量の時間別推移	77
(7) 由良川調査幕架設期間年度別一覧表	78
(8) 由良川調査幕架設期間一覧表	79
(9) 渇水状況一覧表	79
4. 業務	
(1) 業務量	80
(2) 水道普及率の推移	82
(3) 用途別有収水量・調定額の推移	84
(4) 水道料金収納別調定状況	86
(5) 開閉栓受付件数	86
(6) 水道料金の推移	88
(7) 加入金の推移	91
(8) 加入金の調定	91
5. 財務	
(1) 損益計算書の推移	92
(2) 貸借対照表の推移	94
①資産の部（借方）	94
②負債資本の部（貸方）	96
(3) 原価構成	98
①経常費用（費用構成）の推移	98
②供給単価・給水原価の推移	98
③部門別費用構成	100
(4) 資本的収支の推移	102

(5)	固定資産明細書	104
	①有形固定資産明細書	104
	②投資その他の資産明細書	104
(6)	企業債明細書	106
(7)	収益及び費用	106
	①総収支比率	106
	②給水収益と元利償還額比較	107
	③減価償却費(長期前受金戻入を除く)と元金償還額比較	107
(8)	経営分析表	108
	①業務の概要	108
	②収益性	108
	③減価償却費の状況	110
	④財務比率	110
	⑤施設の効率	112
	⑥生産性	112
6. 管 理		
(1)	薬品使用量及び薬品費推移	114
(2)	使用電力量及び電力料金	116
(3)	漏水防止	118
	①配水量分析	118
	②漏水防水対策(定期漏水調査)	121
(4)	給水装置工事件数	122
(5)	給水装置修繕件数	123
(6)	給・配水管修繕費	124
(7)	水質検査成績表	126
	①原水(水質基準項目・水道法第4条関連)	126
	②原水(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)	132
	③原水(クリプトスポリジウム等対策・平成19年水道課長通知関連)	132
	④原水(維持管理上の独自実施項目)	132
	⑤給水栓年間平均(水質基準項目・水道法第4条関連)	138
	⑥給水栓年間平均(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)	142
	水質基準項目の説明	146
7. 組 織		
(1)	組織図	148
(2)	職員配置	149
8. 舞鶴市上下水道事業審議会		
	舞鶴市上下水道事業審議会	150
9. 参 考		
	京都府内市町村の1ヶ月使用水量10 ^m ³ 、20 ^m ³ の水道料金	151
	1ヶ月当り家事用料金との比較	151

◎舞鶴市新水道ビジョンの基本理念と基本施策

基本理念

**将来に渡り安心、安全な水道水を
安定的に提供します。**

水道事業を取り巻く環境は、今後も一層の厳しさを増していくことが確
実な状況にある中、安全で良質な水道水を将来にわたり安定的に供給する
ため、持続性と経済性、安定性の実現を目指し、

『 将来に渡り安心、安全な水道水を安定的に提供します。』

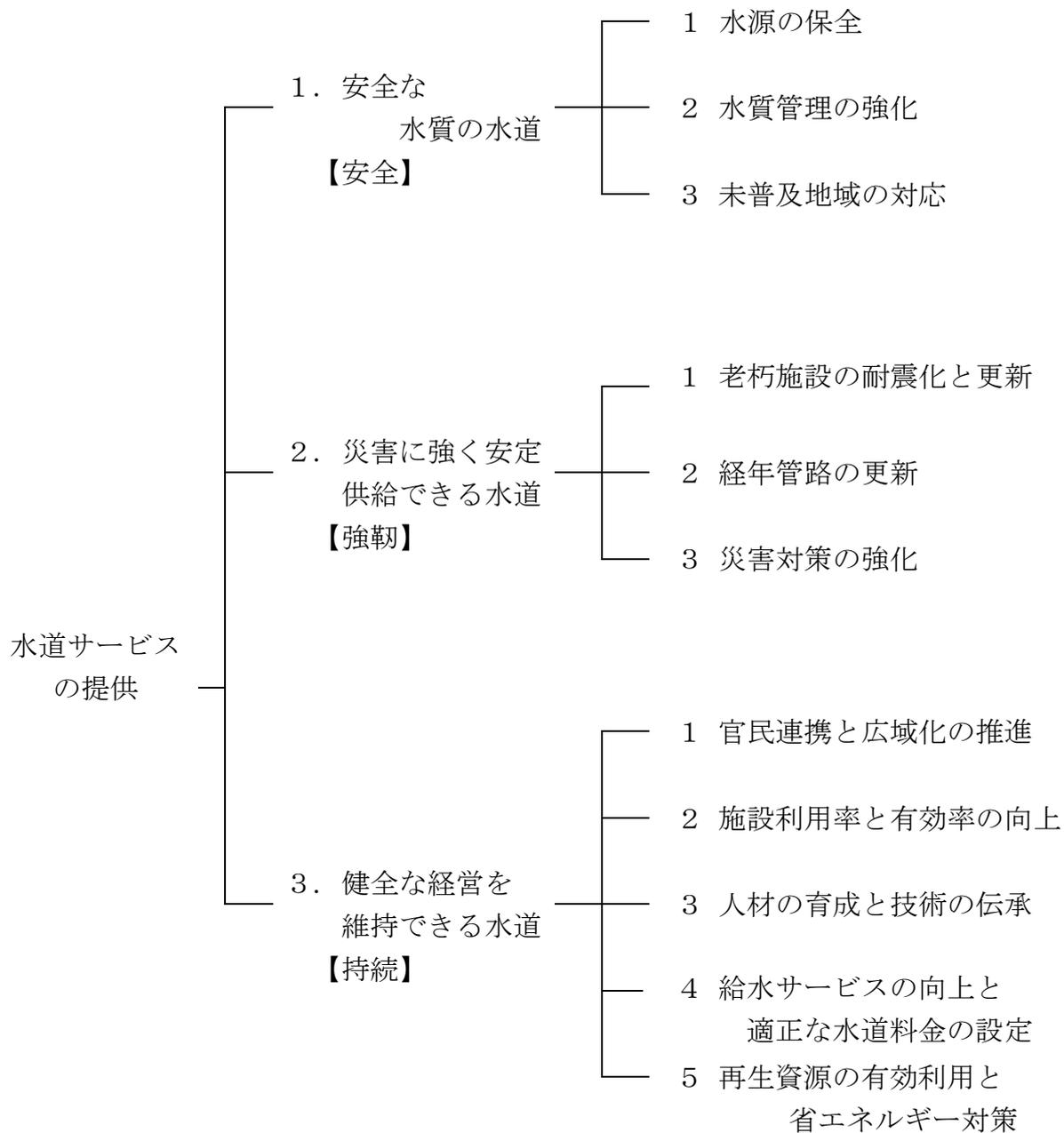
を基本理念とします。

基本施策

本市水道事業が抱える様々な課題の解決を図るとともに、水道を取り巻く新
しい社会の潮流に的確に対応できる態勢を構築するため、厚生労働省の『新水
道ビジョン』に明記されている、目指すべき方向性【安全】・【強靱】・【持
続】に基づき3つの基本施策を設定します。

1. **安全な水質の水道**
2. **災害に強く安定供給できる水道**
3. **健全な経営を持続できる水道**

◎舞鶴市新水道ビジョンの施策体系図



1. 事業のあゆみと推移

(1) あゆみ

① 事業のあゆみ

年	月	沿	革
明治			
31	4	○ 旧海軍鎮守府設置の勅令公布、軍用水道建設工事計画策定	
	8	○ 軍用水道建設工事着手	
		○ 与保呂地内、桂川の渓流水に水源を求める。	
		桂貯水池 $V = 6,000 \text{ m}^3$	
		計画給水量 $2,000 \text{ m}^3/\text{日}$	
33	9	○ 桂貯水池完成	
34	10	○ 北吸浄水場完成	
		緩速ろ過池 2池	
		配水池 1池	
	11	○ 旧軍用水道（与保呂水源系統）通水開始	
38	6	○ 日露戦争による軍事拡充に合わせて、桂貯水池増強及び岸谷貯水池工事着手	
		桂貯水池 $V = 24,705 \text{ m}^3$	
		岸谷貯水池 $V = 1,500 \text{ m}^3$	
		北吸ろ過池 1池	
		計画給水量 $6,000 \text{ m}^3/\text{日}$	
	9	○ 桂貯水池増強及び岸谷貯水池完成	
43	11	○ 北吸浄水場ろ過池1池増設工事着手	
45	3	○ 北吸浄水場ろ過池完成	
大正			
6	2	○ 第1期拡張工事着手	
		岸谷貯水池 $V = 210,000 \text{ m}^3$	
		計画給水量 $8,000 \text{ m}^3/\text{日}$	
10	6	○ 第1期拡張事業完了、通水開始	
		岸谷貯水池 $V = 1,500 \text{ m}^3$ 廃止	
昭和			
12	1	○ 元舞鶴町と日ノ出紡織株式会社との共同経営による上水道事業（岡田水源系統）着手	
		○ 舞鶴港改修が完了するなど、商工都市としての開発に合せて、水道の新設計画が審議された。	
		事業計画	
		事業認可 昭和12年8月21日（内務省京衛第6号）	
		計画給水人口 29,500人	
		計画給水量 $9,700 \text{ m}^3/\text{日}$ 内訳 一般給水 $5,900 \text{ m}^3/\text{日}$	
		工場給水 $3,800 \text{ m}^3/\text{日}$	

13	2	○ 岡田水源系統施設の一部完成 日ノ出紡織株式会社舞鶴人絹工場へ原水の給水開始
14	5	○ 第2期拡張事業（有路水源系統）着手 昭和12年、日支事変の勃発により、軍用施設が拡張され、給水量に不足をきたし、大規模な水源施設の必要に迫られ新たに由良川に水源を求める。 取水設備 一式 浄水場 一式（ろ過池4池、沈でん池2池） 覆配水池 $V = 3,000 \text{ m}^3 \times 2 \text{ 池}$ 計画給水量 $23,000 \text{ m}^3 / \text{日}$
15	5	○ 元東舞鶴市上水道事業着手 軍港都市としての都市基盤整備上、軍用水道（有路水源第1系統）から分与を受ける計画 事業計画 事業認可 昭和15年5月27日（厚生省京衛第141号） 計画給水人口 35,000人
16	3	○ 与保呂水源系統の行永浄水場（旧海軍病院用）完成 計画給水量 $300 \text{ m}^3 / \text{日}$ ○ 北吸浄水場拡張工事完了 緩速ろ過池 2池 ○ 大波下加圧ポンプ設備、中田調整池（旧平第2海兵団用）完成 配水池 $V = 500 \text{ m}^3$
18	3	○ 岡田水源系統を旧海軍軍用水道として買収 戦時統制による資料難のため、未完成のまま旧海軍が買収
	5	○ 元舞鶴市と元東舞鶴市の合併により現在の舞鶴市が上水道設備を継承したが、資料難のため工事中止
	8	○ 第2期拡張工事事業完了、通水開始
	9	○ 大野辺配水池（西地区軍需施設用）完成 配水池 $V = 1,000 \text{ m}^3$ 1池
19	3	○ 上安加圧ポンプ所完成 西地区軍需施設の余剰水を東地区軍需工場に給水するため、加圧ポンプで覆配水池に送水
20	10	○ 終戦により、軍用水道の全施設を舞鶴市が管理運営 与保呂水源系統 給水能力 $8,000 \text{ m}^3 / \text{日}$ 有路水源系統 " $15,000 \text{ m}^3 / \text{日}$ 岡田水源系統 " $9,700 \text{ m}^3 / \text{日}$
22	9	○ 水道料金の改定
23	6	○ 水道料金の改定
24	7	○ 原水に海水が浸入したため、岡田水源系統の全施設を遊休とする。
25	2	○ 配水管布設事業着手 ○ 水道料金の改定
27	1	○ 水道料金の改定

28	9	○ 旧軍港市転換法により軍用水道施設無償譲受 (昭和 28 年 9 月 22 日 契不第 186 号)
29	1	○ 水道料金の改定
32	4	○ 第 3 期拡張事業 (有路水源第 2 系統) 着手、岡田水源系統の活用 有路ポンプ場～岡田中継ポンプ場～上福井浄水場～榎配水池 事業計画 事業認可 昭和 32 年 7 月 3 日 (厚生省京衛第 536 号) 計画給水人口 63,000 人 計画給水量 33,000 m ³ /日
		○ 大野辺配水池を有路水源系統に切替
33	3	○ 上安加圧ポンプ設備増強
	11	○ 北吸浄水急速ろ過池、大波下加圧ポンプ所、中田調整池等を廃止
34	6	○ 第 3 期拡張事業完了、通水開始 ○ 大野辺配水池廃止
	10	○ 水道料金の改定
35	4	○ 地方公営企業法適用 ○ 施設整備事業 (与保呂浄水場等) 着手
	7	○ 大宮簡易水道、上水道に統合
	9	○ 大江町二箇簡易水道への分水開始 ○ 由良川水利使用許可 (京都府指令 3 河第 1 - 27 号)
38	4	○ 給水工事公認業者制度導入 ○ 水道料金の改定、全面計量制に移行 ○ 集金業務嘱託制度導入
39	4	○ (株)京都銀行を出納取扱金融機関に指定
	10	○ 由良川洪水対策として、特別高圧変電設備を有路ポンプ場から有路浄水場へ移設 ○ 榎配水池を無人化し、上安ポンプ所からの遠隔監視制御設備に改良
39	11	○ 与保呂浄水場施設整備完了 ○ 北吸浄水場緩速ろ過池及び行永浄水場を廃止
42	7	○ 河辺水源系統を工業用水道として完了 ○ 日本板ガラス株式会社、平地区合板 4 社へ通水開始
	8	○ 水道料金の改定
	9	○ 河辺川水利使用許可 (京都府指令 2 河第 1 - 216 号) ○ 由良川水利使用許可 (建設省 41 地河第 1164 号)
43	6	○ 岡田中継ポンプ所を無人方式に改良
44	5	○ 第 4 期拡張事業 (河辺水源系統) 着手 事業計画 事業許可 昭和 44 年 9 月 26 日 (厚生省環第 602 号) 計画給水人口 68,000 人 計画給水量 38,000 m ³ /日
	8	○ 河辺浄水場完成 工場用水道として設置した施設を改良し、河辺浄水場新設

45	9	○ 第4期拡張事業（二箇水源系統）着手 建設省の補償工事として、二箇取水場の建設着手	
	10	○ 河辺川水利使用変更許可（京都府指令4河第1-64号）	
	10	○ 第4期拡張事業完了	
		○ 由良川水利使用変更許可（建設省近地河整発第40号）	
		○ 第5期拡張事業（由良川水源系統）認可 事業計画 事業認可 昭和45年11月10日（厚生省環第708号） 計画給水人口 85,000人 計画給水量 71,000 m ³ /日	
	11	○ 由良川水源系統導水管布設工事開始	
	46	4	○ 検針業務を委託、隔月検針の実施
		6	○ 水道料金調定業務を電算委託（調定）
	47	7	○ 岡田中継ポンプ所廃止
	48	4	○ 水道料金の改定
49	2	○ 河辺川水利使用許可更新（京都府指令9河第1-38号）	
	5	○ 榎配水池、上福井浄水場から遠隔監視制御設備に改良	
	6	○ 城屋（高区）配水池完成	
	7	○ 第5期拡張事業、上福井浄水場第1次分（浄水場30,000 m ³ /日）完成、通水開始	
		○ 有路第2系の全施設を廃止	
50	3	○ 上福井浄水場排水処理設備完成 ○ 上安ポンプ所廃止	
	8	○ 水道料金の改定	
51	3	○ 二箇取水場受変電設備完成（特別高圧変電設備を有路浄水場から移設） ○ 二箇取水場、上福井浄水場からの遠隔監視制御設備に改良	
	4	○ 水道料金の改定	
54	2	○ 河辺川水利使用許可更新（京都府指令4河第11-1号）	
55	3	○ 由良川水利使用許可更新（建近水第69号）	
57	8	○ 第5期拡張事業の変更（鹿原簡易水道上水道に統合、八雲無水源簡易水道新設） 認可 事業計画 事業認可 昭和57年8月16日（厚生省環第446号） 計画給水人口 100,000人 計画給水量 71,000 m ³ /日	
57	9	○ 給水引込管の配管材料にステンレス管を採用	
	12	○ 大江町二箇簡易水道への分水解除	
58	1	○ 鹿原簡易水道を上水道に統合、通水開始	
	7	○ 有路浄水場休止	
	8	○ 八雲無水源簡易水道完成、通水開始	
	10	○ 第5期拡張事業第2次分上福井浄水場増設工事着手	

59	3	○ ダクタイトル鑄鉄異径管に内面エポキシ樹脂粉体塗装を採用	
	8	○ 由良川水源系統導水管布設工事完了	
	10	○ 上福井浄水場増設工事着手	
	11	○ 水道事業年報発刊	
	60	3	○ 水道料金収納事務電算化（調定、収納、消込）
		3	○ 上福井浄水場沈殿ろ過池躯体築造工事完了
		4	○ 河辺川水利使用許可更新（京都府指令 60 河第 11 - 88 号）
	61	4	○ 水道料金毎月徴収から隔月徴収に移行
		5	○ 与保呂水源桂貯水池が近代水道百選に選定される
		3	○ 中区配水池完成
62		○ 上福井浄水場 浄水施設 15,000 m ³ 工事完了（2 次分 1/2 系列）により 浄水能力 45,000 m ³ /日	
		○ 上福井浄水場管理棟増築工事完了（発電機、水質試験室他）	
		○ 有路取水場取水口改造工事完了	
	12	○ 上福井浄水場他監視制御設備工事着手	
	3	○ 二箇水源系統第 1 サージタンク改良工事完了	
63	4	○ ダクタイトル鑄鉄管 φ200 以上 K 型継手管採用	
	3	○ 上福井浄水場他監視制御設備完成	
平成 元		○ 上福井浄水場 浄水施設 15,000 m ³ 工場完了（2 次分 2/2 系列）により 浄水能力 60,000 m ³ /日	
	3	○ 第 5 期拡張事業の変更（水間下、蒲江上、蒲江下、女布簡易水道上水道に統合、 八雲、神崎無水源簡易水道新設）認可 事業計画 事業認可 平成元年 3 月 28 日（厚生省生衛第 271 号） 計画給水人口 100,000 人 計画給水量 71,000 m ³ /日	
	2	3 ○ 河辺川水利使用許可更新（京都府指令 2 河第 11 - 70 号）	
		4 ○ 水道料金調定、収納システム導入により独自処理（調定、収納、消込、帳簿作成）	
	3	3 ○ 由良川水利使用許可更新（建近水第 116 号）	
		4 ○ 女布簡易水道、上水道に統合、通水開始	
		○ ダクタイトル鑄鉄管全口径 K 型継手管採用	
		○ 会計事務処理電算（OA）化	
	4	3 ○ 八雲、神崎無水源簡易水道完成、通水開始	
	5	3 ○ 万願寺、今田無水源簡易水道完成、通水開始	
7	6	3 ○ 由良川取水計画の検討	
		4 ○ 工事費積算システムを導入	
		9 ○ 京都府下 26 市町で水道災害相互応援に関する覚書を結ぶ	
	1	○ 阪神・淡路大震災への支援を行う（給水、復旧）	
	3	○ 河辺川水利使用許可更新（京都府指令 7 河第 11 - 32 号）	
	7 ○ 水道料金・下水道使用料の調定、収納業務一本化		

	8	○ 与保呂大滝が水源の森百選に選定される（林野庁）
	12	○ 郵便局を収納取扱金融機関に指定
8	4	○ 郵便局を口座振替取扱金融機関に指定
		○ 水道未普及地域の解消計画推進のため、地元負担軽減策がスタート
	7	○ 直結式による給水装置の配管材料にステンレス管を採用
9	10	○ 給水装置資材、国の性能基準品適用（規制緩和）
10	3	○ 堂奥無水源簡易水道完成、通水開始
	4	○ 給水装置工事業者を公認業者制度から指定店制度へ移行（国の指定基準適用）
	12	○ 第6期拡張事業（池内、城屋、天台簡易水道を上水道に統合、平、赤野、河辺中、西屋、室牛、登尾、吉坂、多門院地区の水道未普及地域の解消）認可 事業計画 事業認可 平成10年12月22日（厚生省収生衛第1479号） 計画給水人口 90,000人 計画給水量 71,000 m ³ /日
12	3	○ 河辺川水利使用許可更新（京都府舞鶴土木事務所指令2舞土第2-609号）
	4	○ マッピングシステム導入
	6	○ 水道だより創刊
	7	○ 検針業務にハンディターミナルを導入
	10	○ 大連市へ水道技術交流調査団（3名）を派遣
	11	○ 由良川水利使用許可更新（建近水第95号）
	12	○ 天台配水池（V=1,000 m ³ ）完成、通水開始
13	3	○ 吉坂水道未普及地域解消事業完了、通水開始
		○ 桂貯水池堰堤が京都府指定有形文化財に指定される
14	3	○ 大連市水道技術交流代表団（4名）が来鶴
		○ 平、赤野水道未普及地域解消事業完了、通水開始
	5	○ 大連市との水道技術交流意向書に調印（大連市における友好都市20周年記念式典において両市長立会のもと）
	10	○ 大連市との水道技術交流で、研修生1名を受け入れ（1ヶ月間）
	11	○ 大連市へ友好訪問団（4名）を派遣
15	2	○ 多門院水道未普及地域解消事業完了、通水開始
	4	○ ダクタイトル鉄管φ250～φ400にNS型継手管採用
		○ 配水管路図デジタル化
		○ 専任の水道事業管理者が就任
	5	○ 朝来配水池（V=1,000 m ³ ）通水開始
	6	○ 3階直結直圧給水の実施（東・西地区市街地の一部）
		○ 給水装置工事の施工業者による自主検査の実施
	10	○ 登尾水道未普及地域解消事業完了、通水開始
		○ 大連市水道技術交流で研修生4名が来鶴
	12	○ 舞鶴旧鎮守府水道施設（与保呂、北吸）が国の重要文化財に指定される
16	3	○ 有路取水ポンプ1台更新
	8	○ 由良川塩水遡上対策として有路取水口上流の州に仮設導水路設置の許可を得る

	10	○ 台風 23 号の影響による停電のため、二箇取水場のポンプが停止し取水不能となり、23,300 戸が延べ 2 日間断水。このため日本水道協会京都府支部水道災害相互応援に関する覚書に基づき、支部会員事業体及び自衛隊に給水支援を受ける
	11	○ 大連市水道技術交流で研修生 4 名が来鶴
17	3	○ 与保呂浄水場管理棟耐震補強工事完了
	4	○ 河辺水利利用許可更新（京都府中丹東土木事務所指令 7 中東土第 14 号の 933）
		○ 水質検査計画スタート
		○ ダクタイル鑄鉄管全口径にポリエチレンスリーブを採用
	5	○ 水道事業懇話会の開催開始
18	2	○ 簡易水道整備の技術支援のため大連市に技術職員を派遣
	4	○ 水道料金の改定
	5	○ 河辺水道未普及地域解消事業完了、通水開始
		○ 大連市水道関係者 5 名が、簡易水道施設を視察するために来鶴
	9	○ 有路補助取水場における水利使用変更許可（15,000 m ³ /日→66,000 m ³ /日）
	10	○ 「まいづるの水 東郷源水」販売開始
19	2	○ マッピングシステム更新（給水管情報と配水管情報を統合）
	3	○ 簡易水道整備の技術支援のため大連市に技術職員を派遣
	5	○ 二箇取水場に魚をセンサーとした水質連続監視装置を設置
	6	○ 水道部公式ホームページの開設
		○ 大連市水道関係者 9 名が簡易水道施設を視察するため来鶴
	7	○ 北九州市が行う研修受入事業で来日したカンボジア国水道関係者 2 名が塩素ガス取扱研修のため来鶴
20	1	○ 料金システム更新
	3	○ 事業変更届出の受理 事業の譲受け（八雲簡易水道を上水道に統合） 事業計画 届出受理 平成 20 年 3 月 31 日（健水収第 0331001 号） 計画給水人口 90,700 人 計画給水量 71,242 m ³ /日 軽微な変更（河辺原、河辺由里、栃尾簡易水道を上水道に統合） 届出受理 平成 20 年 3 月 31 日（健水収第 0331002 号）
	4	○ 漏水減免制度開始
	6	○ 3 階直圧給水区域拡大（野村寺、高野由里、天台、朝来中他地区を追加） ○ 料金滞納による給水停止を開始
	7	○ 前年に引き続きカンボジア国水道関係者 2 名が塩素ガス取扱研修のため来鶴
21	4	○ 簡易水道負担金の変更、軽減 ○ 有路補助取水施設完成
	7	○ カンボジア国水道関係者 4 名が塩素ガス取扱研修のため来鶴
22	3	○ 「舞鶴市水道ビジョン」「舞鶴市簡易水道統合計画書」作成 ○ 河辺川水利使用許可更新（京都府中丹東土木事務所指令 2 中東土第 11 号の 445） ○ 上水道料金のコンビニ収納開始

23	4	○ 由良川水利使用許可更新（21 国近整水第 401 号）
	3	○ 榎配水池更新工事完了、通水開始 ○ 東日本大震災への支援を行う（応急給水） ○ 事業変更届出の受理 軽微な変更（水道未普及地域解消事業（大山）） （田井、成生、野原、吉田、青井、白杉、上根寺田、岸谷簡易水道を上水道に統合） （大君、白滝飲料水供給事業を上水道に統合） 届出受理 平成 23 年 3 月 18 日（健水収 0318 第 4 号） 計画給水人口 90,700 人 計画給水量 71,242 m ³ /日
24	7	○ 大波隧道配水池完成、通水開始
	4	○ 榎配水池工事竣工式
25	12	○ 由良川水利使用許可更新（国近整水第 172 号）
	3	○ 給水装置工事設計施工基準の全面改定 ○ 配水管更新整備計画策定
26	4	○ ダグタイムル鋳鉄管 G X 形継手管採用
	9	○ 二箇取水場電気棟の完成 ○ 台風 18 号により岡田由里地区、岡田下地域の簡易水道施設が影響を受け約 1 日断水発生。391 世帯の水道使用料を減免。
27	11	○ 天台浄水場廃止（上福井系統へ切替）
	3	○ 「まいづるの水 東郷源水」製造販売終了
28	4	○ 大山水道未普及地域解消事業完了、通水開始 ○ 岡田中地区における簡易水道施設統合の完了
	1	○ 二箇取水場ポンプ更新（2 台）
29	3	○ 「舞鶴市水道ビジョン」改訂（平成 27 年度～平成 31 年度） ○ 料金システムの更新 ○ 水理解析ソフト導入
	4	○ 計画洗管開始
28	8	○ 舞鶴市水道事業審議会の設置
	4	○ 4 月 1 日付で水道部と下水道部が組織統合し、上下水道部が発足 ○ 吉田・青井・白杉簡易水道を上水道に施設統合 ○ 大君飲料水供給施設を上水道に施設統合
29	10	○ 東大浦地区の田井簡易水道を上水道に施設統合 ○ 水道料金の改定（平均改定率 11.2%）
	4	○ 舞鶴市水道事業審議会の廃止 ○ 舞鶴市上下水道事業審議会の設置 ○ 事業変更届出の受理 軽微な変更（瀬崎、大丹生千歳、丸山、佐波賀、岡田中、岡田下、八戸地、地頭、岡田由里、真倉、桑飼簡易水道を上水道に統合） 届出受理 平成 29 年 4 月 17 日（生食水収 0417 第 13 号）

		計画給水人口	90,700 人
		計画給水量	71,242 m ³ /日
30	3	○ 成生・野原・上根寺田・岸谷簡易水道を上水道に施設統合	
		○ 白滝飲料水供給施設を上水道に施設統合	
	3	○ 統合整備事業完了	
	4	○ 瀬崎、大丹生千歳、丸山、佐波賀、岡田中、岡田下、八戸地、地頭、岡田由里、真倉、桑飼簡易水道を上水道に経営統合	
		○ 簡易水道を上水道に統合（平成 30 年 3 月 31 日に簡易水道会計を閉鎖し、平成 30 年 4 月 1 日に水道事業会計へ統合）	
31	10	○ 開栓および閉栓手数料の有料化	
	2	○ 池内加圧ポンプ所完成	
		○ 池内浄水場廃止（上福井系統へ切替）	
	3	○ 和江浄水場廃止（上福井系統へ切替）	
令和			
元	10	○ 指定給水装置工事事業者の更新制度導入	
2	2	○ 舞鶴市浄水場等操業業務委託契約締結（業務期間：令和 2 年 4 月～令和 6 年 3 月）	
	3	○ 上福井浄水場管理センター更新事業完了（平成 24 年度～令和元年度）	
		○ 「舞鶴市新水道ビジョン」策定（令和 2 年度～令和 11 年度）	
		○ 「舞鶴市水道事業経営戦略」策定（令和 2 年度～令和 11 年度）	
		○ 窓口業務委託契約締結（令和 2 年 4 月～令和 6 年 3 月）	
	4	○ 水道料金の改定（平均改定率 4.8%）	
	12	○ 城屋浄水場廃止（上福井系統へ切替）旧浄水場施設を活用し城屋ポンプ所に変更	
3	3	○ 由良川水利使用許可更新（国近整水第 31 号）	
4	4	○ お客様サービス課が経営企画課に統合	
	11	○ 日本水道協会京都府支部の防災訓練を舞鶴市で初開催（府内 24 事業体が参加）	

② 水道管使用材料および工法のあゆみ

年	月	分類	内 容
昭和			
42	8	材料	ダクタイル鋳鉄管_A形継手管採用
44	—	材料	ビニルφ100布設実績
46	—	材料	石綿セメント管使用停止
	—	工法	管更生工事(内面エポキシ塗装)採用
57	9	材料	ステンレス管(プレス式ジョイント)φ50以下採用
58	4	材料	ソフトシール仕切弁採用
	10	材料	ダクタイル鋳鉄管_異形管にエポキシ粉体ライニング採用
	—	材料	消火栓に補修弁設置採用
	—	材料	ステンレス管φ50以下 配水管に採用
	—	工法	管更生工事(ホースライニング)採用
61	11	材料	ツープートバルブ採用
62	4	材料	ダクタイル鋳鉄管φ200以上 K形継手管採用
	—	材料	ダクタイル鋳鉄管φ50 T形継手管採用
	—	材料	ダクタイル鋳鉄管φ150以下 T形継手管併用
	—	材料	ダクタイル鋳鉄管φ250 SII形継手管採用
63	1	工法	管更生工事(モルタルライニング)採用
	11	工法	管更生工事(EXライニング)採用
平成			
元	10	材料	ダクタイル鋳鉄管φ200 T形継手管採用
	—	材料	エアリス空気弁採用
2	4	材料	ダクタイル鋳鉄管φ75～φ150 K形継手管採用
3	3	材料	ビニル管 RR継手管採用
	4	材料	ダクタイル鋳鉄管 K形継手管採用
	—	材料	φ25ドレンにユニバーサル止水栓採用
5	4	材料	ソフトシールバタフライ弁採用
8	7	材料	給水管にステンレス管採用
9	4	材料	防食制御T頭ホルト採用
15	4	材料	ダクタイル鋳鉄管φ250～φ400 NS形継手管採用
	—	材料	ステンレスフレキ配水管採用
17	4	材料	ポリエチレンスリーブ採用
	—	材料	ダクタイル鋳鉄管φ50 T形継手管使用停止
18	1	工法	管更生工事(EXライニング)使用停止
24	—	材料	高耐食ホルトナット採用
24	—	材料	小口径バルブに青銅製仕切弁採用
25	4	材料	ダクタイル鋳鉄管φ300以下_GX形継手管採用
26	—	材料	GF-RFフランジ 接合材、LSPパッキン併記の標準化
	—	材料	DIP-GX形継手管φ400採用
27	9	工法	φ40,50サドル付分水栓採用
29	4	材料	配水用ポリエチレン管φ50以下 採用
令和			
2	4	材料	配水用ポリエチレン管φ150以下 条件付採用

R5.3時点

(2) 事業の推移と認可

区分	内容	水源系統	工期	事業費	事業計画	創設名(事業者)	備考
創設		与保呂水源	明治31年8月 ～ 明治34年10月	軍用水道のため不明	軍用水道のため不明 計画給水量 2,000m ³ /日	旧海軍鎮守府	桂貯水池容量 6,000m ³ φ175 L=9,600m 導水管 北吸浄水場 緩速ろ過池 2池 V=2,400m ³ 1池 配水池
増強事業		"	明治38年6月 ～ 明治45年3月	"	軍用水道のため不明 計画給水量 6,000m ³ /日	"	桂貯水池嵩上げ V=24,705m ³ 岸谷貯水池 V=1,500m ³ 1池 北吸浄水場ろ過池
第1期拡張事業		"	大正6年2月 ～ 大正10年6月	"	軍用水道のため不明 計画給水量 8,000m ³ /日	"	岸谷貯水池 V=210,000m ³ 岸谷貯水池 V=1,500m ³ 廃止 導水管 φ350(布設替) 連絡管 L=1,000m 配水池(北吸) V=2,460m ³ 1池
元舞鶴町 日/出紡織株式会社 創設		岡田水源	昭和12年1月 ～ 昭和13年2月	軍買収金 (昭和18年3月) 1,543,808円86銭	事業認可(内務省京衛第6号) 昭和12年8月21日 計画給水量人口 29,500人 計画給水量 9,700m ³ /日	元舞鶴町 日/出紡織株式会社 (共同経営)	集水埋きよ 取水ポンプ φ600 L=7,730m 導水管 送配水管 φ500～φ400 L=6,986m V=1,000m ³ 1池 配水管 加圧ポンプ所 沈でん池 圧力式急速ろ過池 沈でん池 連絡管 φ600 L=120m
第2期拡張事業		有路水源	昭和14年5月 ～ 昭和18年8月	軍用水道のため不明	軍用水道のため不明 計画給水量 15,000m ³ /日	旧海軍鎮守府	集水埋きよ取水塔 取水ポンプ 1式 気曝沈でん設備 4池 急速ろ過池 大波下加圧ポンプ所 送水管 φ550 L=20,100m 覆配水池 V=3,000m ³ ×2池
旧軍用水道より 分水事業		"	昭和15年5月 ～ 昭和18年5月 (工事中止)			元東舞鶴市	軍用水道より分水 配水池 配水管布設 (戦時統制による資材入手難のため中止)
旧軍用水道 舞鶴市へ移管		与保呂水源 有路水源 岡田水源	昭和20年10月	(終戦)により軍用水道の全施設を舞鶴市が管理運営)			
旧軍用水道 舞鶴市へ無償譲渡		与保呂水源 有路水源 岡田水源	昭和28年9月	(旧軍港市転換法により軍用水道施設無償譲受)			

区分	内容	水源系統	工期	事業費	事業計画	創設名(事業者)	備考
配水管布設事業 (未給水対策)	与保呂水源 有路水源	与保呂水源 有路水源	昭和25年 ～ 昭和32年3月	800,000千円	市民の生活用水として 給水計画	舞鶴市	配水管計画布設 L=23,813m 配水管延長 L=97,787m 本計画布設 L=23,827m 元舞鶴市・元東舞鶴市布設 L=38,326m 旧海軍布設 L=35,644m
			昭和32年4月 ～ 昭和34年6月	133,420千円	事業認可(厚生省京衛第536号) 昭和32年7月3日 計画給水人口 63,000人 計画給水量 33,000m ³ /日		集水埋き1(増設) 導水管 L=13,273m(内7,728m既設) 1池 4池 V=1,000m ³ ×2池 与保呂浄水場新設(北吸浄水場廃止)
施設整備事業	与保呂水源 有路水源	与保呂水源 有路水源	昭和35年4月 ～ 昭和39年11月	45,540千円	施設整備5か年 (逐年実施)	舞鶴市	取水ポンプ所 集中管理室 急速ろ過装置 配水池 改築 整備
第4期拡張事業	河辺水源 二箇水源	河辺水源 二箇水源	昭和44年5月 ～ 昭和45年10月	13,270千円	事業認可(厚生省環第602号) 昭和44年9月26日 計画給水人口 68,000人 計画給水量 38,000m ³ /日	舞鶴市	給水区域拡張 取水ポンプ 2台 φ250 L=454m 導水管 V=450m ³ 1池 滅菌設備 1式 急速ろ過池 1池 二箇取水場施設 1式 取水能力66,000m ³ /日
第5期拡張事業	由良川水源 (有路系統統合)	由良川水源 (有路系統統合)	昭和45年12月 ～ 昭和63年3月	12,344,600千円	事業認可(厚生省環第708号) 昭和45年11月10日 計画給水人口 85,000人 計画給水量 71,000m ³ /日		給水区域拡張 ○堂奥、田中町、田中、安岡、小倉、鹿原、与保呂、京月町、 吉野、白屋、白屋町、京田、七日市、公文名、万願寺、今田、 清道、天台、清美ヶ丘、高野由里、城屋、野村寺、女布 取水門 3門 取水ポンプ 4台 φ800 L=9,655m 導水管 1式 取水・送水操業遠方監視 制御方式浄水設備 配水池 V=3,500m ³ ×2池 V=3,500m ³ ×1池 V=3,000m ³ ×2池 V=3,000m ³ ×1池 φ800～75 L=71,260m φ800 L=9,396m
第5期拡張 事業の変更	"	"	昭和57年8月 ～ 平成8年3月		事業認可(厚生省環第446号) 昭和57年8月16日 計画給水人口 100,000人 計画給水量 71,000m ³ /日	"	給水区域拡張 ○八雲無水源(三日市、上東、下東) ○鹿原簡易水道上水に統合

区分	内容	水源系統	工期	事業費	事業計画	創設名(事業者)	備考
	"	"	平成元年4月 ～ 平成10年3月		事業認可(厚生省環第271号) 平成元年3月28日 計画給水人口 100,000人 計画給水量 71,000m ³ /日 事業認可(厚生省取生衛第1479号) 平成10年12月22日 計画給水人口 90,000人 計画給水量 71,000m ³ /日	"	給水区域拡張 ○八雲・神崎・無水源(中山、水間、蒲江、油江、東神崎、西神崎) ○水間下、蒲江上、蒲江下、女布簡易水道を上水道に統合
	第6期拡張事業	天台水源 城屋水源 池内水源	平成11年4月 ～ 平成25年3月	(予算額) 9,093,700千円	事業変更届出の受理 (事業の譲り受け、健水収第0331001号) 平成20年3月31日 計画給水人口 90,700人 計画給水量 71,242m ³ /日 (軽微な変更、健水収第0331002号)	"	給水区域拡張 ○水道未普及地域解消事業(平、赤野、河辺中、西屋、室生、登尾、吉坂、多間院) ○池内、城屋、天台簡易水道を上水道に統合
	"	八雲(和江)水源	平成19年4月 ～ 平成28年3月	(予算額) 12,066,000千円	事業変更届出の受理 (事業の譲り受け、健水収第0331001号) 平成20年3月31日 計画給水人口 90,700人 計画給水量 71,242m ³ /日 (軽微な変更、健水収第0331002号)	"	給水区域拡張 ○八雲簡易水道を上水道に統合 ○河辺原、河辺由里、栢尾簡易水道を上水道に統合
	"	由良川水源	平成22年4月 ～ 平成30年3月	(予算額) 13,539,000千円	事業変更届出の受理 (軽微な変更、健水収0318第4号) 平成23年3月18日 計画給水人口 90,700人 計画給水量 71,242m ³ /日	"	給水区域拡張 ○水道未普及地域解消事業(大山) ○田井、成生、野原、吉田、青井、白杉、上根寺田、岸谷簡易水道を上水道に統合 ○大君、白滝飲料水供給施設を上水道に統合
	簡易水道統合事業	—	平成29年4月17日	—	事業変更届出の受理 (軽微な変更、生食水収0417第13号) 平成29年4月17日 計画給水人口 90,700人 計画給水量 71,242m ³ /日	"	給水区域拡張(経営統合) ○瀬崎、大丹生千歳、丸山、佐波賀、岡田中、岡田下、八戸地、地頭、岡田由里、真倉、桑飼簡易水道を上水道に統合

(3) 水利使用許可の推移

1 由良川水系由良川（1級河川）

年	許可取水量		内 容	許可番号	許可年月日
	最大取水量 m ³ /S	1日最大取水量 m ³ /日			
昭和 35	0.308	26,600	新規に水利使用許可を取得	京都府指令3河第1-27号	昭和 35. 9. 5
42	0.371	32,000	水需要の増加に対処するため、水利使用水量を変更	建設省41地河第1164号	42. 9. 14
45			由良川河川改修により有路取水場の取水施設が支障となり建設省の指示により、二箇取水場へ取水位置を変更	近地専河発第2号	45. 1. 29
45	0.764	66,000	水需要の増加に対処するため、水利使用水量を変更	建設省近地河政発第40号	45. 11. 9
55	0.764	66,000	本取水口の塩水遡上に対処するため補助取水口からの取水について水利使用を変更	建近水第69号	55. 3. 31
62			有路取水場の旧取水施設の除却	61建近水第423号	62. 2. 12
平成 3	0.764	66,000	期間更新(導水管φ800系統の河川占用について整理)	建近水第116号	平成 3. 3. 30
12	0.764	66,000	期間更新(予備導水管を、水利使用施設として追加・水利使用規制の変更)	建近水第95号	12. 11. 2
18	0.764	66,000	本取水口の塩水遡上に対処するため補助取水口からの取水について水利使用を変更	国近整水第54号	18. 9. 26
22	0.764	66,000	期間更新	21国近整水第401号	22. 4. 30
24	0.764	66,000	取水ポンプ2台と電磁流量計1台の更新	国近整水第172号	24. 12. 27
令和 3	0.764	66,000	期間更新	国近整水第31号	令和 3. 3. 31

※ 補助取水口の許可取水量は0.764m³/S(66,000m³/日)。但し本取水口からの取水が0.764m³/Sに満たない場合に限り、その満たない範囲内において取水することができる。

本取水口(二箇取水場) 福知山市大江町二箇小字狭迫258番地先(右岸17.0km+180m)

補助取水口(有路補助取水場) 福知山市大江町二箇小字狭迫下嶋2215番の3地先(右岸19.8km+37m)

2 河辺川水系河辺川（2級河川）

年	許可取水量		内 容	許可番号	許可年月日
	最大取水量 m ³ /S	1日最大取水量 m ³ /日			
昭和 42	0.0284	2,450	工業用水道として平地区合板団地、日本板硝子舞鶴工場に給水するため新規に水利使用許可を取得(沈澱処理水で給水)	京都府指令2河第1-216号	昭和 42. 8. 8
44	0.0614	5,300	上水道の水需要に対処するため水利使用水量を変更河辺浄水場ろ過施設、減菌施設新設	京都府指令4河第1-64号	44. 10. 23
49	0.062	5,300	期間更新	京都府指令9河第1-38	49. 2. 14
54	0.062	5,300	期間更新	京都府指令4河第11-1	54. 2. 20
60	0.062	5,300	期間更新	京都府指令60河第11-88	60. 3. 30
平成 2	0.062	5,300	期間更新	京都府指令2河第11-32	平成 2. 3. 30
7	0.062	5,300	期間更新	京都府指令7河第11-32	7. 3. 27
12	0.062	5,300	期間更新	京都府舞鶴土木事務所 指令2舞土第2-609号	12. 3. 31
17	0.062	5,300	期間更新	京都府中丹東土木事務所 指令7中東土第14号の933	17. 4. 1
22	0.062	5,300	期間更新	京都府中丹東土木事務所 指令2中東土第11号の445	22. 3. 29
27	0.062	5,300	期間更新	京都府中丹東土木事務所 指令7中東土第11号の772	27. 3. 31
31	0.062	5,300	期間更新	京都府中丹東土木事務所 指令7中東土管第11号の722	31. 3. 31

取水口 舞鶴市市中田小字川向310番地の5地先

小規模浄水場の変遷

加佐地区 (旧簡水)	平成																小規模 浄水場																																																		
	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
昭和	凡例																○																																																		
昭	◎ 経常認可																○																																																		
和	○ 変更認可																○																																																		
平	⊗ 廃止																○																																																		
成	----- 上水道統合整備期間																○																																																		
地頭	※平成30年4月1日に全簡水水道事業が上水道に事業統合																⊗																																																		
地頭	H27.10.10																○																																																		
岡田由里	H27.10.10																○																																																		
桑飼	H27.3.24																○																																																		
上漆原	H23.4.1																⊗																																																		
岡田中	H23.3.28																○																																																		
久田美	H23.3.28																○																																																		
大川	H23.3.28																○																																																		
岡田下	H23.3.28																○																																																		
八戸地	H23.3.28																○																																																		
八田	H23.3.28																○																																																		
和江	H23.3.28																○																																																		
八雲	H23.3.28																○																																																		
水間下	H23.3.28																○																																																		
蒲江上	H23.3.28																○																																																		
蒲江下	H23.3.28																○																																																		

(5) 令和4年度事業概況

1 事業概況

水道事業は、平成30年度に簡易水道を統合して以降、給水人口が年々減少しており、令和4年度末の給水人口は77,076人となり、平成30年度末の給水人口81,702人から4,626人減少しています。

一方、法定耐用年数の40年を超過した経年管は、147kmとなり、全管路延長651kmの22.5%に及ぶ等、資産更新需要は高まっているほか、電気料金をはじめ、様々な物価高騰により経費が増加する等、経営環境は厳しさを増しています。

こうした状況の中、令和4年度におきましては、高区配水池での壁面改修を、八島通や引土地区等において配水管の老朽化更新を、上安、魚屋地区において基幹管路の耐震化を厚生労働省の補助を受け実施しました。管路の更新にあたりましては、ダウンサイジングや施設の有効活用を図るため、中区系統の見直しを合わせて実施しています。

また、国道27号西舞鶴道路事業に伴い、本市最大級の直径80cmの送水管の移設を令和5年度までの2カ年間で実施しているほか、主要な水源である由良川の塩水遡上に対する基本計画の策定に着手したところです。

民間事業者との連携につきましては、浄水場等の操業業務、上下水道料金等の窓口業務や、管路の緊急対応等におきまして、円滑で安定的な業務連携が図れており、京都北部5市2町による広域連携の取り組みにつきましては、京都府を中心に、連携強化の取組みについて検討を行っているところです。

今後におきましても、将来に渡り、安心安全な水道水を安定的に提供するため、経営戦略に基づき、事業運営を着実に進めていきます。

2 業務量

令和4年度末の給水人口は77,076人、給水戸数は31,733戸、上水道普及率は99.90%でした。

給水状況については、給水量は、前年度に比べ66,664 m^3 少ない、10,280,274 m^3 で、対前年度比0.64%減でした。有収水量は、対前年度比0.48%減の9,841,694 m^3 となりました。

3 収支の状況

収入につきましては、営業収益では、人口減少や経済活動等の影響により給水収益が減少したため、前年度と比べ1,370万5,819円減少の15億6,613万8,711円となりました。また、営業外収益につきましても、長期前受金戻入が減少したため、前年度と比べ1,511万2,494円減少の3億2,108万4,437円となり、収入全体では、前年度と比べ2,861万8,128円減少の18億8,753万4,450円となりました。

一方、支出につきましては、営業費用では、電気料金の高騰等により、前年度と比べ4,719万4,504円増加の16億3,778万9,201円に、営業外費用では前年度と比べ797万6,658円増加の7,709万3,408円となった結果、支出全体では、前年度と比べ5,529万8,568円増加の17億1,588万3,194円となりました。

この結果、当年度純利益は、前年度と比べ8,391万6,696円減益の1億7,165万1,256円となりました。

2. 施設の概要

(1) 舞鶴市水道概要

令和5年3月31日現在

1 上水道	事業数	1
	給水人口	77,076 人
	計画給水人口	90,700 人
	給水戸数	31,733 戸
	計画給水量	71,242 m ³ /日
2 専用水道 (舞鶴発電所・舞鶴共済病院)	事業数	2
	給水人口	0 人
	計画給水人口	2,431 人
	計画給水量	379 m ³ /日
3 その他の水道 (水ヶ浦)	事業数	1
	給水人口	15 人
	計画給水人口	40 人
	給水戸数	10 戸
	計画給水量	16 m ³ /日
計	事業数	4
	給水人口	77,091 人
	計画給水人口	93,171 人
	給水戸数	31,743 戸
	計画給水量	71,637 m ³ /日

(2) 水源系統別浄水施設の概要

① 基幹浄水施設(取水・浄水)

水 源	取 水 場 名	貯(取)水能力	浄 水 場 名	浄水方法	緩速ろ過池数	急速ろ過池数	一日ろ過能力	一日給水能力	備考
由 良 川	二箇取水場	66,000m ³ /日 (水利権)	上福井浄水場	急速ろ過	—	2ユニット 24 区 画	66,000m ³	60,000m ³	
	有路補助取水場	66,000m ³ /日 (水利権)							
桂 川	桂貯水池	2,900m ³ (容量)	与保呂浄水場	緩速ろ過	3 (1)	—	6,000m ³	6,000m ³	
岸 谷 川	岸谷貯水池	181,000m ³ (容量)							
河 辺 川	河辺川	5,300m ³ (水利権)	河辺浄水場	急速ろ過	—	1ユニット 6区画	5,300m ³	4,100m ³	休止中

- (注) 1 ろ過池数の()は予備池数
2 由良川水源の有路補助取水場からの取水は、二箇取水場からの取水が66,000m³/日に満たない場合に限り、その満たない量の範囲内において行なう

② 小規模浄水施設(取水・浄水)

水 源	取 水 場 名	貯(取)水能力	浄 水 場 名	浄水方法	緩速ろ過池数	急速ろ過池数	一日ろ過能力	一日給水能力	備考
地頭深井戸	地頭取水場	235m ³ /日	地頭浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	235m ³	
岡田由里深井戸	岡田由里取水場	130.5m ³ /日	岡田由里 浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	130.5m ³	
西方寺深井戸	西方寺取水場	135m ³ /日	西方寺浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	135m ³	
八戸地深井戸	—	45m ³ /日	八戸地浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	45m ³	
桑飼深井戸	桑飼取水場	154m ³ /日	桑飼浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	105m ³	
志高深井戸	志高取水場	216m ³ /日	志高浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	400m ³	
真倉浅井戸	—	120m ³ /日	真倉浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	120m ³	
瀬崎深井戸	瀬崎取水場	44m ³ /日	瀬崎浄水場	膜ろ過	—	膜ろ過 2	44m ³ /日	53m ³	
大丹生深井戸	大丹生取水場	160m ³ /日	大丹生千歳 浄水場	塩素消毒のみ	—	—	—	160m ³	
佐波賀深井戸	—	75m ³ /日	佐波賀浄水場	塩素消毒のみ	—	2	75m ³ /日	68m ³	
小橋川	—	193m ³ /日	小橋浄水場	急速ろ過	—	2	480m ³ /日	205m ³	
三浜川	—	165m ³ /日	三浜浄水場	膜ろ過	—	膜ろ過 2	165m ³ /日	120m ³	

(注) 八戸地、真倉の水源は浄水場内

③ その他の水道施設(取水・浄水・配水池)

水 源	取水能力	導水管延長	浄水方法	一日ろ過能力	送水管延長	配水池数	配水池容量	一日給水能力
水ヶ浦 表流水・浅井戸	16m ³ /日以上	995m	緩速ろ過池	16m ³	— m	1	21m ³	16m ³

(3) 配水施設の概要

① 基幹配水池

施設名	設置年	配水池				緊急遮断弁	給水ステーション	遠隔監視	備考
		構造	容量 ^{m³}	HWL m	LWL m				
低区配水池	S48	RC造	7,000	37.00	32.50		○	○(ソアレ)	
中区配水池	S60	RC造	3,500	60.00	53.00	○		○(ソアレ)	
高区配水池	S49	RC造	3,000	75.00	70.00			○(ソアレ)	
天台配水池	H11	PC造	1,000	90.00	85.00	○	○	○(WBC)	
池内配水池	H6	PC造	1,000	95.00	90.00	○		○(WBC)	
覆配水池	H22	RC造	16,000	55.00	50.00	○	○	○(ソアレ)	
朝来配水池	H14	PC造	1,000	67.00	62.00	○	○	○(WBC)	
大波隧道配水池	H23	PC造	1,200	33.30	29.75	○		○(WBC)	
与保呂配水池(ポンプ設備)	S39	RC造	3,000	95.00	90.50			○(WBC)	

② 小規模配水池

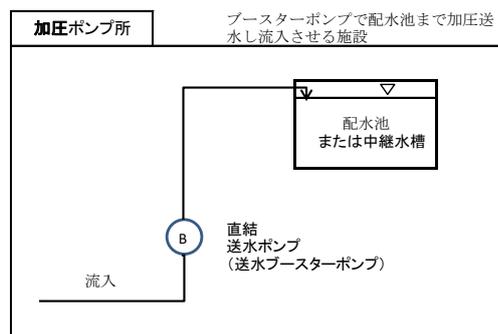
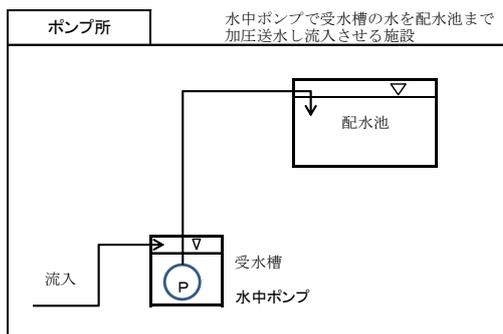
施設名	施設設置年	配水池				緊急遮断弁	給水ステーション	遠隔監視	備考
		構造	容量 ^{m³}	HWL m	LWL m				
吉田配水池	H27	SUS造	113	51.00	48.00			○(井上)	
白杉配水池	H9	RC造	100	47.50	45.00			○(井上)	
大君配水池	S60	RC造	40	44.50	42.00			○(井上)	
八雲配水池(休止)	S56	RC造	170	51.00	48.50			○(WBC)	
中山配水池	H02	RC造	400	44.00	40.50	○		○(WBC)	
吉井配水池	H06	RC造	80	88.50	85.80	(電動弁)		○(WBC)	
上安東町配水池(ポンプ設備)	S49	RC造	45	77.7	74.70			○(WBC)	兼五老第1ポンプ所
五老配水池	H8	SUS造	72	304.62	302.22			—	
鴫ノ巣台配水池	S57	RC造	36	59.50	57.00			○(WBC)	
福来間屋町配水池(休止)	S47	—	40	58.5	55.50			休止	
上根寺田配水池	S48/H10	RC造	74	139.90	137.30			○(井上)	
白滝配水池	H29	SUS造	41	230.55	228.05			○(井上)	
池内岸谷配水池	H29	SUS造	49	209.90	206.40			○(井上)	
新尻配水池	S51	ビニール製	3	58.80	57.30			○(WBC)	
大恵台配水池	S54	ビニール製	20	52.16	50.25			—	
清掃工場配水池	S54	ビニール製	14	52.16	50.76			—	
白浜台配水池	S50	RC造	175	53.00	50.50			○(井上)	
安岡配水池	S57	RC造	76	67.60	65.00			○(WBC)	
登尾配水池	H15	RC造	66	95.00	92.00			○(WBC)	
吉坂配水池	H13	RC造	87	85.50	83.00			○(WBC)	
鹿原配水池	S57	RC造	180	61.30	58.80			○(WBC)	
平赤野配水池	H14	RC造	230	58.80	55.00			○(WBC)	
西屋配水池	H17	RC造	122	61.00	58.50			○(WBC)	
河辺由里配水池	H22	RC造	150	106.50	103.50			○(WBC)	
大山配水池	H26	SUS造	67	253.00	250.00			○(井上)	
野原第1配水池	S57	RC造	100	62.00	59.50			—	
野原第2配水池	H30・H3	SUS造	123	39.50	36.50			○(井上)	
田井配水池	H28	SUS造	104	53.00	50.0			○(井上)	
成生配水池	S55	RC造	46	48.35	46.15			○(井上)	
堂ノ奥配水池	H09	RC造	400	74.50	71.00	○	○	○(WBC)	
多門院配水池	H15	RC造	71	122.00	119.00			○(WBC)	
与保呂岸谷配水池	H05	RC造	170	120.70	117.70			○(井上)	
白鳥配水池	H08	RC造	300	63.20	60.20	(電動弁)	○	○(WBC)	
城屋配水池	H4	RC造	250	91.40	88.00			○(WBC)	
地頭配水池	H9	RC造	150	47.50	45.00			○(井上)	
大俣第1配水池	H23	SUS造	119	83.60	80.20			○(井上)	
大俣第2配水池	H23	SUS造	45	122.6	120.10			○(井上)	
岡田由里第1配水池	S56	RC造	100	48.50	46.00			○(井上)	
岡田由里第2配水池	S63	RC造	57	78.50	76.00			○(井上)	
西方寺配水池	H13	RC造	103	85.50	83.00			○(WBC)	
西方寺平配水池	H13	RC造	43	273.50	271.00			○(WBC)	
下見谷配水池	H12	RC造	49	122.50	119.50			○(WBC)	
下漆原配水池	H12	RC造	69	105.50	103.00			○(WBC)	
上漆原配水池	H18	RC造	42	153.00	150.50			○(WBC)	
上漆原第2配水池(ポンプ設備)	H25	SUS造	20	192.95	191.15			○(WBC)	
長谷配水池	H26	SUS造	35	181.05	178.55			○(WBC)	
八戸地配水池	H12	RC造	72	60.00	57.00			○(WBC)	
桑飼配水池	S57/H28	RC造・SUS造	150	70.00	67.50			○(井上)	
小原配水池	H28	SUS造	61	115.00	112.50			○(井上)	
志高第1配水池	S55	RC造	39	39.00	34.80			○(井上)	
志高第2配水池	H4	RC造	210	73.00	70.50			○(井上)	
真倉配水池	H2	RC造	110	73.00	70.00			○(井上)	
瀬崎配水池	H9	RC造	80	61.00	58.50			○(WBC)	
大丹生配水池	H10	RC造	177	63.00	60.00			○(WBC)	
佐波賀配水池	H17	RC造	92.4	50.00	47.50			○(WBC)	
小橋配水池	H5	RC造	180	57.00	54.00			○(井上)	
三浜配水池	H18	RC造	160	66.70	64.70			○(WBC)	

※天台給水ステーションはポンプ所敷地に配置

③ 加圧・増(減)圧施設

施設名	施設設置年	受水槽			送水量 m ³ /h	送水施設	遠隔監視	備考	
		構造	容量 m ³	L.W.L m					流入量 m ³ /h
大君加圧ポンプ所	H27	—	—	—	—	2.9	大君/吉田配水池	○(井上)	
白杉加圧ポンプ所	H28	—	—	—	—	4.3	白杉配水池	○(井上)	
中山加圧ポンプ所	H03	—	—	—	—		中山配水池	○(WBC)	
吉井ポンプ所	H06	RC造	12	20.5		7.4	吉井配水池	○(WBC)	
上安東町ポンプ所	S49	RC造	50	38.7			上安東町配水池	○(WBC)	
五老第1ポンプ所	S49	RC造	45	74.7			五老第2ポンプ所	○(WBC)	兼上安東町配水池
五老第2ポンプ所	S49	RC造	7	145.7			五老第3ポンプ所	×	
五老第3ポンプ所	S49	RC造	7	209.1			五老配水池	×	異常通報装置あり
福来ポンプ所	S57	RC造	160	25.0		6.1	鴻ノ巣台配水池	○(WBC)	
天台ポンプ所	S44	RC造	145	—	57.7	72.1	天台配水池	○(WBC)	
池内加圧ポンプ所	H30	—	—	—	—	18.3	池内配水池	○(WBC)	
別所加圧ポンプ所	H29	—	—	—	—		白滝ポンプ所/上根寺田配水池	○(井上)	
白滝ポンプ所	H29	—	2	131.0	1.9	1.1	白滝/岸谷配水池	○(井上)	
榎下増圧ポンプ所	H27	—	—	—	—		—	—	
新尻加圧ポンプ所	S51	—	—	—	—	8.0	新尻配水池	○(WBC)	送配水管兼用
北吸ポンプ所	S54	RC造	25	21.9		8.9	大恵台/清掃事務所配水池	○	
白浜台ポンプ所	S50	RC造	400	25.0		31.9	白浜台配水池	○	
安岡ポンプ所	S57	RC造	8	21.8			安岡配水池	○(WBC)	
朝来ポンプ所	H14	RC造	60	—		54.8	朝来配水池	○(WBC)	
登尾加圧ポンプ所	H15	—	—	—	—	9.49	登尾配水池	○(WBC)	
吉坂ポンプ所	H13	RC造	3	26.1		6.97	吉坂配水池	○(WBC)	
鹿原ポンプ所	S57	RC造	21	23.5		10.5	鹿原配水池	○(WBC)	
平赤野ポンプ所	H14	RC造	9	6.2			平赤野配水池	○(WBC)	
河辺中加圧ポンプ所	H17	—	—	—	—	13.5	西屋配水池	○(WBC)	
河辺由里加圧ポンプ所	H22	—	—	—	—	17.0	河辺由里配水池/大山第1ポンプ所	○(WBC)	
観音寺増圧ポンプ所	H22	—	—	—	—		—	○(WBC)	
大山第1ポンプ所	H26	—	14	75.0			大山第2加圧ポンプ所	○(井上)	
大山第2加圧ポンプ所	H26	—	—	—	—	16.3	大山配水池	○(井上)	
野原第1減圧水槽	H30	SUS製	9	180.5			野原第2減圧水槽	—	自然
野原第2減圧水槽	H30	SUS製	9	81.0			野原第1配水池	—	自然
田井第1減圧水槽	H28	SUS製	4	183.7			田井第2減圧水槽	—	自然
田井第2減圧水槽	H28	SUS製	4	109.8			田井配水池	—	自然
成生ポンプ所	S55	RC造	15	11.3			成生配水池	○(井上)	
堂奥加圧ポンプ所	H09	—	—	—	—		堂奥配水池	○(WBC)	
与保呂減圧弁室	H23	—	—	32.0			—	—	設定0.3MPa
多門院ポンプ所	H15	RC造	4	52.6		11.5	多門院配水池	○(WBC)	
黒部増圧ポンプ所	H15	—	—	—	—		—	○(WBC)	
八反田南増圧ポンプ所	H19	—	—	—	—		—	○(WBC)	
白鳥ポンプ所	H08	RC造	72	22.0	21.3	46.5	白鳥配水池	○(WBC)	
城屋ポンプ所	H4	RC造	7.4	41.9	13.9	20.5	城屋配水池	○(WBC)	
大俣第1加圧ポンプ所	H23	—	—	—	—	9.0	大俣第1配水池	○(井上)	
大俣第2加圧ポンプ所	H23	—	—	—	—	4.2	大俣第2配水池	○(井上)	
滝ヶ字呂第1増圧ポンプ所	H23	—	—	—	—		滝ヶ字呂第2増圧ポンプ所	○(井上)	
滝ヶ字呂第2増圧ポンプ所	H23	—	—	—	—		滝ヶ字呂第3増圧ポンプ所	—	
滝ヶ字呂第3増圧ポンプ所	H23	—	—	—	—		—	—	
加佐運動場増圧ポンプ所	H29	—	—	—	—		—	—	
西方寺平第1加圧ポンプ所	H12	—	—	—	—	6.6	西方寺第2ポンプ所	○(WBC)	
西方寺平第2ポンプ所	H12	RC造	9	113.8		4.9	西方寺第3ポンプ所	○(WBC)	
西方寺平第3加圧ポンプ所	H12	—	—	—	—	5.0	西方寺平配水池	○(WBC)	
下見谷加圧ポンプ所	H12	—	—	—	—	4.9	下見谷配水池	○(WBC)	
下漆原加圧ポンプ所	H11	—	—	—	—	5.9	下漆原配水池	○(WBC)	
上漆原加圧ポンプ所	H18	—	—	—	—	4.3	上漆原配水池	○(WBC)	
上漆原第2加圧ポンプ所	H25	—	—	191.1		2.6	上漆原第2配水池	○(WBC)	
小原配水池 減圧弁	H28	—	—	—	—	—	—	○(井上)	設定0.5MPa
小原第1加圧ポンプ所	H28	—	—	—	—	5.0	小原第2加圧ポンプ所	○(井上)	
小原第2増圧ポンプ所	H28	—	—	—	—		—	○(井上)	

【配水加圧施設の形式別呼称分類】



④ 水質監視装置

設置施設名	設置年	配(浄)水 /原水	計測項目	計測機器	残塩 計測	備考
有路補助取水場	—	原水	導電率	導電率計	—	
二箇取水場	—	原水	濁度・導電率	濁度計・導電率計	—	
上福井浄水場	H29	原水	濁度・pH・導電率・温度	濁度/pH/導電率/温度計	—	
	H29	沈殿処理水	濁度、アルカリ度	濁度計・アルカリ度計	—	
	H29	ろ過処理水	濁度、色度、残塩	濁度/色度/塩素計	—	
	H29	浄水	残塩	塩素計	—	
	H29	配水	濁度・色度・残塩・導電率	自動水質測定装置	—	
大君ポンプ所	H28	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
白杉ポンプ所	H28	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
中筋小学校	H17	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	—	
中山ポンプ所	H02	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
東神崎公民館	H19	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	—	
境谷ちびっこ広場	H19	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	—	
旧小坂ポンプ所	H18	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	—	
(国際ふ頭受水槽)	—	配水	残留塩素		流出側	府管理施設
天台ポンプ所	H11	配水	残留塩素	残塩計	—	
城屋ポンプ所	H4	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
池内ポンプ所	H30	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
別所ポンプ所	H29	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
白滝ポンプ所	H29	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
白浜台ポンプ所	H16	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
覆配水池	H22	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	切替可	
朝来ポンプ所	H14	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
登尾ポンプ所	H15	配水	残留塩素	残塩計	切替可	
吉坂ポンプ所	H13	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
鹿原ポンプ所	H19	配水	残留塩素	残塩計	流出側	
平赤野ポンプ所	H14	配水	残留塩素	残塩計	—	
大波隧道配水池	H23	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
河辺由里ポンプ所	H22	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
大山第1ポンプ所	H26	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
野原第2配水池	H30	配水	残留塩素	残塩計	—	
田井配水池	H28	配水	残留塩素	残塩計	流出側	
成生ポンプ所	H30	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
与保呂浄水場	—	原水	濁度	濁度計	—	
	—	配水	残留塩素、濁度/色度	自動水質測定装置	—	
多門院ポンプ所	H15	配水	残留塩素	残塩計	流入側	
白鳥ポンプ所	H17	配水	濁度、色度、残塩	自動水質測定装置	流入側	
地頭浄水場	H9	配水	残塩	残塩計	流出側	
大俣第1加圧ポンプ所	H23	配水	残塩	残塩計	流入側	
大俣第2加圧ポンプ所	H23	配水	残塩	残塩計	流入側	
滝ヶ宇呂第1増圧ポンプ所	H23	配水	残塩	残塩計	流入側	
岡田由里浄水場	H27	配水	残塩	残塩計	流出側	
西方寺浄水場	H14	配水	残塩	残塩計	流出側	
西方寺平第3ポンプ所	H14	配水	残塩	残塩計	流出側	
下見谷加圧ポンプ所	H14	配水	残塩	残塩計	流出側	
下漆原加圧ポンプ所	H14	配水	残塩	残塩計	流出側	
上漆原加圧ポンプ所	H19	配水	残塩	残塩計	流出側	
上漆原第2配水池	H25	配水	残塩	残塩計	流入側	
長谷配水池	H26	配水	残塩	残塩計	流出側	
八戸地浄水場	H12	配水	残塩	残塩計	流出側	
桑飼浄水場	H28	配水	残塩	残塩計	流出側	
小原第1加圧ポンプ所	H28	配水	残塩	残塩計	流入側	
久田美浄水場(休止施設)	H28	配水	残塩	残塩計	単独	
真倉浄水場	H28	配水	残塩	残塩計	流出側	
瀬崎浄水場	H27	原水	濁度	濁度計	流出側	
	H27	浄水	残塩、濁度	残塩計/濁度計	送水側	
	—	配水	残塩	残塩計	流出側	
大丹生千歳浄水場	H27	配水	残塩	残塩計	流出側	
佐波賀浄水場	H17	浄水	残塩、濁度	残塩計/濁度計	送水側	
小橋浄水場	H27	原水	濁度	濁度計	流出側	
	H27	配水	残塩、濁度	残塩計/濁度計	流出側	
三浜浄水場	H18	原水	濁度	濁度計	送水側	
	H18	浄水	残塩、濁度	残塩計/濁度計	送水側	

残塩＝残留塩素

(4) ポンプ設備及び流量計一覧表

① 取水ポンプ

施設名	号機	設置年度	ポンプ仕様	ポンプ型式	メーカー	備考
有路補助取水場	1号	2003	φ300×12.5m ³ /分×15m×75kW	USPW-MV300	株式会社日立製作所	インバータ制御
	2号	2006	φ350×16.7m ³ /分×15m×75kW	USPW-MV	株式会社日立製作所	インバータ制御
	3号	2006	φ350×16.7m ³ /分×15m×75kW	USPW-MV	株式会社日立製作所	
二箇取水場	1号	2014	φ350×15.3m ³ /分×80m×300kW	ISM-350	株式会社石垣	インバータ制御
	2号	2014	φ350×15.3m ³ /分×80m×300kW	ISM-350	株式会社石垣	インバータ制御
	3号	1975	φ400×18.1m ³ /分×80m×350kW	400BSY	株式会社藤荏原製作所	
	4号	1983	φ350×15.3m ³ /分×80m×300kW	400BSY	株式会社藤荏原製作所	
河辺取水場	1号	1992	φ125×2.1m ³ /分×36m×22kW	125BHS2	株式会社藤荏原製作所	休止(H23~)
	2号	1992	φ125×2.4m ³ /分×36m×22kW	125BHS2	株式会社藤荏原製作所	
地頭浄水場	1号	2011	φ50×0.22m ³ /分×57m×5.5kW	50MSUS6-65.5-8	テラル株式会社	
	2号	2011	φ50×0.22m ³ /分×57m×5.5kW	50MSUS6-65.5-8	テラル株式会社	
岡田由里取水場	1号	2002	φ50×0.125~0.250m ³ /分×50~71m×3.7kW	50U656A	株式会社シントー	
	2号	1982	φ50×0.125~0.250m ³ /分×50~71m×3.7kW	50MSUS6	株式会社シントー	
西方寺取水場	1号	2001	φ40×0.1m ³ /分×80m×3.7kW	40U4L-3.714-6A	株式会社シントー	
	2号	2001	φ40×0.1m ³ /分×80m×3.7kW	40U4L-3.714-6A	株式会社シントー	
八戸地取水場 (浄水場敷地内)	1号	2000	φ40×0.06m ³ /分×50m×3.7kW	40U4L-3.711-6	株式会社シントー	
	2号	2000	φ40×0.06m ³ /分×50m×3.7kW	40U4L-3.711-6	株式会社シントー	
桑飼取水場	1号	1982	φ50×0.15m ³ /分×72m×5.5kW	50BHS765.5B	株式会社藤荏原製作所	
	2号	2013	φ50×0.15m ³ /分×72m×5.5kW	50BHS765.5B	株式会社藤荏原製作所	
志高取水場	1号	2021	φ65×0.26~0.60m ³ /分×90~44m×7.5kW	US2-656-7.5C	株式会社藤川本製作所	
	2号	2017	φ65×0.22~0.60m ³ /分×98~34m×7.5kW	65MSUS6-67.5-7	テラル株式会社	
真倉取水場 (浄水場敷地内)	1号	1990	φ40×0.1m ³ /分×80m×3.7kW	50U6A-3.76-6	(1号)株式会社シントー	
	2号	1990	φ40×0.1m ³ /分×80m×3.7kW	50MSUS6-63.7-7-6	(2号)テラル株式会社	
瀬崎取水場	1号	2016	φ32×0.031m ³ /分×90m×1.5kW	US2-326-1.5C	株式会社藤川本製作所	
	2号	1998	φ32×0.031m ³ /分×90m×1.5kW	32U4K-2.218-6	株式会社藤川本製作所	休止(H30~)
大丹生千歳 取水場	1号	1999	φ50×0.12m ³ /分×70m×5.5kW	SUM 50U6A-5.59-6	株式会社シントー	
	2号	1999	φ50×0.12m ³ /分×70m×5.5kW	SUM 50U6A-5.59-6	株式会社シントー	
佐波賀取水場 (浄水場敷地内)	1号	1987	φ25×0.026m ³ /分×8m×0.75kW	25R4J-0.74-6A	株式会社シントー	
	2号	2013	φ25×0.026m ³ /分×8m×0.75kW	25R4J-0.74-6A	株式会社シントー	

② 送水ポンプ(浄水場内)

施設名	号機	設置年度	ポンプ仕様	ポンプ型式	メーカー	備考
上福井浄水場 (ポンプ棟)	1号	2017	φ300/200×10.8m ³ /分×51m×132kW	300×200CJNM	株式会社藤荏原製作所	高区配水池へ
	2号	2017		300×200CJNM	株式会社藤荏原製作所	
	3号	2017		300×200CJNM	株式会社藤荏原製作所	
	1号	2017	φ100/80×1.9m ³ /分×30m×15kW	100×80CIFWM1314	株式会社藤荏原製作所	中区配水池へ
	2号	2017		100×80CIFWM1314	株式会社藤荏原製作所	
3号	2017		100×80CIFWM1314	株式会社藤荏原製作所		
与保呂浄水場 (与保呂配水池)	1号	1993	φ40×0.22m ³ /分×37m×3.7kW	40BMSPP363.7	株式会社藤荏原製作所	与保呂岸谷配水池へ
	2号	1993	φ40×0.22m ³ /分×37m×3.7kW	40BMSPP363.7	株式会社藤荏原製作所	
岡田由里浄水場	1号	1988	φ40×0.07~0.21m ³ /分×31~14m×1.1kW	50BSTBU-4154C	株式会社シントー	岡田由里第2配水池へ
	2号	1988	φ40×0.07~0.21m ³ /分×31~14m×1.1kW		株式会社シントー	
佐波賀浄水場 (浄水池)	1号	2004	φ32×0.047m ³ /分×47m×3.7kW	32TUAD-3.75-6	株式会社シントー	
	2号	2004	φ32×0.047m ³ /分×47m×3.7kW	32TUAD-3.75-6	株式会社シントー	

③ 加(増)圧ポンプ(配水施設内)

施設名	号機	設置年度	ポンプ仕様	ポンプ型式	メーカー	備考
大君 加圧ポンプ所	1号	2015	φ32×0.04m ³ /分×30m×1.5kW	32×32FDFF 61.5E	株式会社藤荏原製作所	大君配水池へ
	2号	2015	φ32×0.04m ³ /分×30m×1.5kW	32×32FDFF 61.5E	株式会社藤荏原製作所	
	1号	2015	φ40×φ32×0.18m ³ /分×38m×3.7kW	40×32FDGP 63.7E	株式会社藤荏原製作所	吉田配水池へ
	2号	2015	φ40×φ32×0.18m ³ /分×38m×3.7kW	40×32FDGP 63.7E	株式会社藤荏原製作所	
白杉 加圧ポンプ所	1号	2015	φ32×0.064m ³ /分×35m×2.2kW	32×32FDGP 62.2E	株式会社藤荏原製作所	
	2号	2015	φ32×0.064m ³ /分×35m×2.2kW	32×32FDGP 62.2E	株式会社藤荏原製作所	
中山 加圧ポンプ所	1号	1991	φ50×0.4m ³ /分×14m×1.5kW	50LPD61.5	株式会社藤荏原製作所	
	2号	1991	φ50×0.4m ³ /分×14m×1.5kW	50LPD61.5	株式会社藤荏原製作所	
上安東町ポンプ所	1号	1974	φ65×0.25~0.75m ³ /分×93~55m×11kW	65BMS3611	株式会社藤荏原製作所	
	2号	1974	φ65×0.25~0.75m ³ /分×93~55m×11kW	65BMS3611	株式会社藤荏原製作所	
五老第1ポンプ所 (兼上安東町配水池)	1号	1974	φ50×0.14~0.09m ³ /分×140~95m×11kW	50BMS4611	株式会社藤荏原製作所	
	2号	1974	φ50×0.12m ³ /分×140m×11kW	50BMSPP5611	株式会社藤荏原製作所	
五老第2ポンプ所	1号	1974	φ50×0.25~0.45m ³ /分×126~89m×11kW	50BMSPP5611A	株式会社藤荏原製作所	
	2号	1974	φ50×0.18~0.36m ³ /分×117~90m×11kW	50BMSPP5611A	株式会社藤荏原製作所	
五老第3ポンプ所	1号	1974	φ50×0.37m ³ /分×105m×11kW	50BMSPP5611A	株式会社藤荏原製作所	
	2号	1974	φ50×0.37m ³ /分×105m×11kW	50BMSPP5611A	株式会社藤荏原製作所	

③ 加(増)圧ポンプ(配水施設内)

施設名	号機	設置年度	ポンプ仕様	ポンプ型式	メーカー	備考
吉井ポンプ所	1号	1993	φ40×0.90~0.32m ³ /分×70~27m×3.7kW	40BMSF363.7	株荏原製作所	
	2号	1993	φ40×0.90~0.32m ³ /分×70~27m×3.7kW	40BMSF363.7	株荏原製作所	
福来ポンプ所	1号	1972	φ80×0.45m ³ /分×43m×7.5kW	80BMS67.5	株荏原製作所	休止 (福来問屋町配水池へ)
	2号	1972	φ80×0.45m ³ /分×43m×7.5kW	80BMS67.5	株荏原製作所	休止
	1号	1972	φ40×0.11m ³ /分×47m×3.7kW	40BMSF363.7A	株荏原製作所	鴻ノ巣台配水池
	2号	1972	φ40×0.11m ³ /分×47m×3.7kW	40BMSF363.7A	株荏原製作所	
天台ポンプ所	1号	2000	φ80×1.15m ³ /分×81m×30kW	80BMS 3630	株荏原製作所	
	2号	2000	φ80×1.15m ³ /分×81m×30kW	80BMS 3630	株荏原製作所	
池内 加圧ポンプ所	1号	2018	φ65×0.255m ³ /分×36.9m×5.0kW	65MMF05.0	株荏原製作所	
	2号	2018	φ65×0.255m ³ /分×36.9m×5.0kW	65MMF05.0	株荏原製作所	
城屋ポンプ所	1号	1992	φ50×0.36m ³ /分×77m×7.5kW	50VMS26	株荏原製作所	
	2号	1992	φ50×0.36m ³ /分×77m×7.5kW	50VMS26	株荏原製作所	
別所 加圧ポンプ所	1号	2015	φ32×0.031m ³ /分×74m×3.7kW	32RKF63.7B	株荏原製作所	上根寺田配水池へ
	2号	2015	φ32×0.031m ³ /分×74m×3.7kW	32RKF63.7B	株荏原製作所	
	1号	2015	φ25×0.021m ³ /分×65m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	白滝ポンプ所へ
	2号	2015	φ25×0.021m ³ /分×65m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	
白滝ポンプ所	1号	2014	φ25×0.014m ³ /分×90m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	池内岸谷配水池へ
	2号	2014	φ25×0.014m ³ /分×90m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	
	1号	2014	φ25×0.008m ³ /分×105m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	白滝配水池
	2号	2014	φ25×0.008m ³ /分×105m×2.2kW	25RKF62.2B	株荏原製作所	
榎下 増圧ポンプ所	1号	2015	φ32×0.127m ³ /分×18.5m×0.75kW	32BNAME0.75SA	株荏原製作所	自動給水装置
	2号	2015	φ32×0.127m ³ /分×18.5m×0.75kW	32BNAME0.75SA	株荏原製作所	
新尻加圧ポンプ所	—	2018	φ40×0.11m ³ /分×55m×3.2kW	40MMF03.2	株荏原製作所	送配水兼用管路
北吸ポンプ所	1号	1979	φ65×0.50m ³ /分×51m×7.5kW	65BMSF367.5A	株荏原製作所	清掃工場・大恵台配水池 兼用ポンプ
	2号	1979	φ65×0.50m ³ /分×51m×7.5kW	65BMSF367.5A	株荏原製作所	
白浜台ポンプ所	1号	1981	φ65×0.45m ³ /分×74m×11kW	65BMSF4611A	株荏原製作所	白浜台配水池
	2号	1981	φ65×0.25~0.75m ³ /分×77~52m×11kW		株荏原製作所	
安岡ポンプ所	1号	1982	φ50×0.12~0.45m ³ /分×77~45m×2.2kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
	2号	2015	φ50×0.12~0.45m ³ /分×77~45m×2.2kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
朝来ポンプ所	1号	2002	φ80×1.0m ³ /分×50m×15kW	80BMS 615A	株荏原製作所	
	2号	2019		KUR2-806-15	株川本製作所	
登尾 加圧ポンプ所	1号	2002	φ40×0.054m ³ /分×41m×2.2kW	40VDP362.2A	株荏原製作所	
	2号	2002	φ40×0.054m ³ /分×41m×2.2kW	40VDP362.2A	株荏原製作所	
吉坂ポンプ所	1号	2000	φ32×0.04m ³ /分×70m×3.7kW	32SSTM	株シントー	
	2号	2000	φ32×0.04m ³ /分×70m×3.7kW	32SSTM	株シントー	
鹿原ポンプ所	1号	1982	φ50×0.29m ³ /分×45m×5.5kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
	2号	1982	φ50×0.29m ³ /分×45m×5.5kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
平赤野ポンプ所	1号	2001	φ50×0.24~0.35m ³ /分×70~59m×5.5kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
	2号	2001	φ50×0.24~0.35m ³ /分×70~59m×5.5kW	50BMSF365.5A	株荏原製作所	
河辺中 加圧ポンプ所	1号	2018	φ50×0.35m ³ /分×55m×6.3kW	50AAB206.3	株荏原製作所	
	2号	2019	φ50×0.35m ³ /分×55m×6.3kW	50AAB206.3	株荏原製作所	
河辺由里 加圧ポンプ所	1号	2009	φ50×0.3m ³ /分×57m×6.3kW	50AAB206.3	株荏原製作所	
	2号	2009	φ50×0.3m ³ /分×57m×6.3kW	50AAB206.3	株荏原製作所	
観音寺 増圧ポンプ所	1号	2010	φ25×0.061m ³ /分×20m×0.4kW	25BNBMD0.4SA	株荏原製作所	自動給水装置
	2号	2010	φ25×0.061m ³ /分×20m×0.4kW	25BNBMD0.4SA	株荏原製作所	
大山第1ポンプ所	1号	2012	φ40×0.229m ³ /分×100m×7.5kW	40BMSF567.5A	株荏原製作所	
	2号	2012	φ40×0.229m ³ /分×100m×7.5kW	40BMSF567.5A	株荏原製作所	
大山第2 加圧ポンプ所	1号	2012	φ40×0.229m ³ /分×95m×6.3kW	40AFA206.3	株荏原製作所	
	2号	2012	φ40×0.229m ³ /分×95m×6.3kW	40AFA206.3	株荏原製作所	
成生ポンプ所	1号	—	φ40×0.07m ³ /分×41m×1.5kW	40MSU4-61.5-6	テラル株	
	2号	—	φ40×0.07m ³ /分×41m×1.5kW	40MSU4-61.5-6	テラル株	
堂奥 加圧ポンプ所	1号	1997	φ50×0.36m ³ /分×18m×1.8kW	50MMF01.8	株荏原製作所	
	2号	1997	φ50×0.36m ³ /分×18m×1.8kW	50MMF01.8	株荏原製作所	
多門院ポンプ所	1号	2007	φ32×0.062m ³ /分×80m×3.7kW	KUR2-326-3.7	株川本製作所	
	2号	2007	φ32×0.062m ³ /分×80m×3.7kW	KUR2-326-3.7	株川本製作所	
黒部 増圧ポンプ所	1号	2002	φ50×0.51m ³ /分×35m×3.7kW	KFD2-50P3.7	株川本製作所	自動給水装置
	2号	2002	φ50×0.51m ³ /分×35m×3.7kW	KFD2-50P3.7	株川本製作所	
白鳥ポンプ所	1号	—	φ65×0.45m ³ /分×42m×5.0kW	65BMSF4611A	株荏原製作所	
	2号	—	φ65×0.45m ³ /分×42m×5.0kW	65BMSF4611A	株荏原製作所	
八反田南 増圧ポンプ所	1号	—	φ50×0.70m ³ /分×20m×2.2kW	50BNBMD2.2	株荏原製作所	自動給水装置(休止)
	2号	—	φ50×0.70m ³ /分×20m×2.2kW	50BNBMD2.2	株荏原製作所	
大俣第1 加圧ポンプ所	1号	2011	φ32×0.11m ³ /分×76m×3.0kW	32EVML863.0	株荏原製作所	
	2号	2011	φ32×0.11m ³ /分×76m×3.0kW	32EVML863.0	株荏原製作所	
大俣第2 加圧ポンプ所	1号	2011	φ25×0.025m ³ /分×60m×1.1kW	25EVML661.1	株荏原製作所	
	2号	2011	φ25×0.025m ³ /分×60m×1.1kW	25EVML661.1	株荏原製作所	
滝ヶ字呂第1 増圧ポンプ所	1号	2011	φ25×0.085m ³ /分×47m×1.5kW	25PNAEM1.5	株荏原製作所	自動給水装置
	2号	2011	φ25×0.085m ³ /分×47m×1.5kW	25PNAEM1.5	株荏原製作所	
滝ヶ字呂第2 増圧ポンプ所	1号	2011	φ32×0.034m ³ /分×36m×0.75kW	NFK-750+TAB-10	株川本製作所	自動給水装置
	2号	2011	φ32×0.034m ³ /分×36m×0.75kW	NFK-750+TAB-10	株川本製作所	
滝ヶ字呂第3 増圧ポンプ所	1号	2011	φ32×0.034m ³ /分×36m×0.75kW	NFK-750+TAB-10	株川本製作所	自動給水装置
	2号	2011	φ32×0.034m ³ /分×36m×0.75kW	NFK-750+TAB-10	株川本製作所	
加佐運動場 増圧ポンプ所	1号	2017	φ32×56ℓ/min×31.1m×1.1kW	32BNAME1.10	株荏原製作所	自動給水装置
	2号	2017	φ32×56ℓ/min×31.1m×1.1kW	32BNAME1.10	株荏原製作所	

③ 加(増)圧ポンプ(配水施設内)

施設名	号機	設置年度	ポンプ仕様	ポンプ型式	メーカー	備考
西方寺平第1 加圧ポンプ所	1号	2002	φ50×0.02m ³ /min×65m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
	2号	2002	φ50×0.02m ³ /min×65m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
西方寺平第2 ポンプ所	1号	2002	φ32×0.02m ³ /min×85m×3.7kw	32TUAD-0.75-6	株シントー	
	2号	2002	φ32×0.02m ³ /min×85m×3.7kw	32TUAD-0.75-6	株シントー	
西方寺平第3 加圧ポンプ所	1号	2017	φ50×0.02m ³ /min×65m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
	2号	2017	φ50×0.02m ³ /min×65m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
下見谷 加圧ポンプ所	1号	2002	φ50×0.02m ³ /min×69m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
	2号	2002	φ50×0.02m ³ /min×69m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
下漆原 加圧ポンプ所	1号	2016	φ50×0.02m ³ /min×57m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
	2号	2013	φ50×0.02m ³ /min×57m×1.5kw	BUS4K-1.512-6	株シントー	
上漆原 加圧ポンプ所	1号	2006	φ50×0.112m ³ /min×56m×2.2kw	32MMFO2.2	株荏原製作所	
	2号	2006	φ50×0.112m ³ /min×56m×2.2kw	32MMFO2.2	株荏原製作所	
上漆原第2 加圧ポンプ所	1号	2012	φ50×0.04m ³ /min×54m×2.2kw	32MMFA02.2	株荏原製作所	
	2号	2012	φ50×0.04m ³ /min×54m×2.2kw	32MMFA02.2	株荏原製作所	
上漆原配水池 (ポンプ設備)	1号	2006	φ32×0.06m ³ /min×40m×1.5kw	32BMSP261.5	株荏原製作所	
	2号	2006	φ32×0.06m ³ /min×40m×1.5kw	32BMSP261.5	株荏原製作所	
小原第1 加圧ポンプ所	1号	2015	φ40×0.09m ³ /min×65m×3.7kw	40MDPE363.7B	株荏原製作所	
	2号	2015	φ40×0.09m ³ /min×65m×3.7kw	40MDPE363.7B	株荏原製作所	
小原第2 増圧ポンプ所	1号	2017	φ40×0.13m ³ /min×42m×2.2kw	KFED40A2.2A	株川本製作所	自動給水装置
	2号	2017	φ40×0.13m ³ /min×42m×2.2kw	KFED40A2.2A	株川本製作所	

④配水流量計（基幹配水池）

施設名	最新設置年度	種別	口径 (呼び径)	流量計型式	メーカー	備考
低区配水池	S49	電磁	φ300	FL282NIWG-300(75ML)-NS	北辰電機製作所	H3変換器のみ更新
中区配水池	H26	多電極挿入型	φ200	395L	日本ハイコン株	
高区配水池	S49	電磁	φ500	FL282NIW-500(75ML)-000-NS	北辰電機製作所	H3変換器のみ更新
天台配水池	H12	電磁	φ150	MF215D6-AG1-LSJ*A//ECG	日東精工株	
池内配水池	H5	電磁	φ100	AM210DG-AH-LSJ*A	横河電機株	
複配水池	H22	電磁	φ400	TAV400-S	愛知時計電機株	着水
	H22	電磁	φ400	TAV400-S	愛知時計電機株	総配水
	H22	挿入型電磁	φ350	Model1285	日本ハイコン株	第2配水
朝来配水池	H14	電磁	φ150	TAV-150V-30UNAVVIX010	愛知時計電機株	
大波隧道配水池	R1	電磁	φ200	TAV200V-30UE	愛知時計電機株	着水
	H22	電磁	φ150	TAV150V-30	愛知時計電機株	配水
与保呂配水池(ポンプ設備)	R3	多電極挿入型	φ300	395P	日本ハイコン株	

⑤配水流量計（小規模配水池）

施設名	最新設置年度	種別	口径 (呼び径)	流量計型式	メーカー	備考
吉田配水池	H22	電磁	φ75	AXF080W-NNUL1L-AJ11-ONA	横河電機株	
白杉配水池	H9	電磁	φ50	AXF050W-NNUL1L-AJ11-ONA	横河電機株	
大君配水池	H27	電磁	φ100	AXF100W-NNUL1L-AJ11-ONA	横河電機株	
八雲配水池(休止)	H31	超音波	φ200	FD-R200	株式会社エンス	
中山配水池	H2	電磁	φ100	YM210G-UK1-LSJ*A	横河電機株	
吉井配水池	なし	—	—	—	—	
上安東町配水池(ポンプ設備)	なし	—	—	—	—	兼五老第1ポンプ所
五老配水池	なし	—	—	—	—	
鴻ノ巣台配水池	なし	—	—	—	—	
福来間屋町配水池(休止)	—	—	—	—	—	
上根寺田配水池	H31	タービン式	φ75	WPDF-2-75	大豊機工株	
白滝配水池	H28	電磁	φ40	TAV-S	愛知時計電機株	
池内岸谷配水池	H28	電磁	φ50	TAV-S	愛知時計電機株	
新尻配水池	—	—	—	—	—	
大恵台配水池	—	—	—	—	—	
清掃工場配水池	—	—	—	—	—	
白浜台配水池	—	—	—	—	—	
安岡配水池	—	—	—	—	—	
登尾配水池	H15	電磁	φ80	SMT51A-080PG1LSCAAA-XX-A	アズビル株(旧藤山武)	
吉坂配水池	H12	電磁	φ80	MF208DG-AG1-LSJ*A/ECU	日東精工株	
鹿原配水池	—	—	—	—	—	
平赤野配水池	H13	電磁	φ150	MF215DW-UG1-LSJ	日東精工株	
西屋配水池	H29	電磁	φ75	FD-UH80H	株式会社エンス	
河辺由里配水池	H22	電磁	φ80	AXF080W-NNAL1L-AG11-ONA/L010	横河電機株	
大山配水池	H25	電磁	φ50	AXF050W-NNUL1S-BJ11-ONA	横河電機株	
野原第1配水池	—	—	—	—	—	
野原第2配水池	H29	電磁	φ50	TAV-S/ETZ10	愛知時計電機株	
田井配水池	H28	電磁	φ80	AXF080-NNUL1S-BG11-ONA/L020	横河電機株	
成生配水池	H28	電磁	φ100	TAV-S10024181-63	愛知時計電機株	
堂奥配水池	H9	電磁	φ100	AM210DG-AG1-LSJ*A/ECU	横河電機株	
多門院配水池	H14	電磁	φ80	SMT51A-080PG1LSCAAA-XX-A	藤山武	
与保呂岸谷配水池	H5	電磁	φ80	AM208DG-AH1-LSJ*A/ECU	横河電機株	
白鳥配水池	—	—	—	—	—	
城屋配水池	H31	超音波	φ150	FD-R150	株式会社エンス	
地頭配水池	H9	電磁	φ80	AM208DG-AG1-LSJ*A/ECU	横河電機株	
大俣第1配水池	H23	電磁	φ80	TAV-S08023181-6380XN221522-2	愛知時計電機株	
大俣第2配水池	H23	電磁	φ80	TAV-S08023181-6380XN221522-2	愛知時計電機株	
岡田由里第1配水池	—	—	—	—	—	横北辰電機製作所
岡田由里第2配水池	H28	電磁	φ50	AXF050W-NNUL1S-BJ11-ONA/L015AXFA11G-D1-01	横河電機株	
西方寺配水池	H14	電磁	φ100	MF210DW-UG1-LSJ	日東精工株	
西方寺平配水池	H14	電磁	φ50	MF205DW-UJ1-LSJ	日東精工株	
下見谷配水池	H14	電磁	φ80	MF208DW-UG1-LSJ*A/SCT	日東精工株	
下漆原配水池	H14	電磁	φ100	MF210DW-UG1-LSJ	日東精工株	
上漆原配水池(ポンプ設備)	H19	電磁	φ50	ROU50-B	愛知時計電機株	
上漆原第2配水池	H25	電磁	φ40	AXF040W-NNUL1L-ONA/L030/SCT	横河電機株	
長谷配水池	H25	電磁	φ25	AXF040W-NNUL1L-BJ11-ONA/L020/SCT	横河電機株	
八戸地配水池	R4	電磁	φ100	AXW100-GE000BG1FL220B-NNNNN/GRN/EG	横河電機株	
桑飼配水池	H28	タービン式	φ100	WPD-2-100	大豊機工株	
小原配水池	H29	電磁	φ80	TAV-S08024181-63ETZ10-11-91	愛知時計電機株	
志高第1配水池	H4	電磁	φ50	AM205DG-UK1-LSJ*A/ECU	横河電機株	
志高第2配水池	H4	電磁	φ100	AM210DG-UH1-LSJ*A/ECG	横河電機株	
真倉配水池	H2	電磁	φ150	YM315G-UG1-LSJ*A/ECG	横河電機株	
瀬崎配水池	H10	電磁	φ80	AM208DG-AG1	横河電機株	
大丹生配水池	H19	電磁	φ100	SY100G-C	愛知時計電機株	
佐波賀配水池	H26	電磁	φ80	AXF080WAXFA1 1G-D1-01/A	横河電機株	
小橋配水池	H30	超音波	φ50	FD-R50	株式会社エンス	
三浜配水池	H17	電磁	φ75	TAV75V-30	愛知時計電機株	

⑥ 取水流量計

施設名	最新設置年度	種別	口径(呼び径)	流量計型式	メーカー	備考
有路補助取水場	H18	電磁	φ 500	EGS2000F	愛知時計電機㈱	H25修理
二箇取水場	H26	電磁	φ 500	ISM-350	横河電機㈱	
上福井浄水場	S49	電磁	φ 500	FL282N1W-500(75ML)-000-NS	北辰電機製作所	H4変換器のみ更新
河辺取水場	休止	—	—	—	—	
地頭浄水場	H9	電磁	φ 50	AM205DG-AK1-LSJ*A/ECU	横河電機㈱	
岡田由里取水場	なし	—	—	—	—	
西方寺取水場	H13	電磁	φ 50	MF205DW-UU1-LSJ*A/SOT	日東精工㈱	
八戸地取水場	H12	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-2SJ	日東精工㈱	
桑飼取水場	H28	電磁	φ 50	AXF050G-NNUL1S-BJ11-ONA/EU	横河電機㈱	
志高取水場	H4	電磁	φ 50	MF205DG-UK1-LSJ	日東精工㈱	
真倉取水場	H4	電磁	φ 50	AM205DG-UK1-LSJ*A/ECU	横河電機㈱	旧久田美浄水場から移設
瀬崎取水場	H10	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-LSJ*A/ECG	日東精工㈱	
大丹生千歳取水場	H11	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-LSJ/ECG	日東精工㈱	
佐波賀取水場	R3	タービン	φ 25	AE3E025A0FBP034H0010F	日東精工㈱	第1取水井
	R3	タービン	φ 25	AE3E025A0FBP034H0010F	日東精工㈱	第2取水井
小橋取水場	H27	タービン	φ 75	WPDT-2-75	大豊機工㈱	ろ過流量
三浜取水場	H17	タービン	φ 75	KH75FB-T	日東精工㈱	

⑦ 送水流量計 (送水施設)

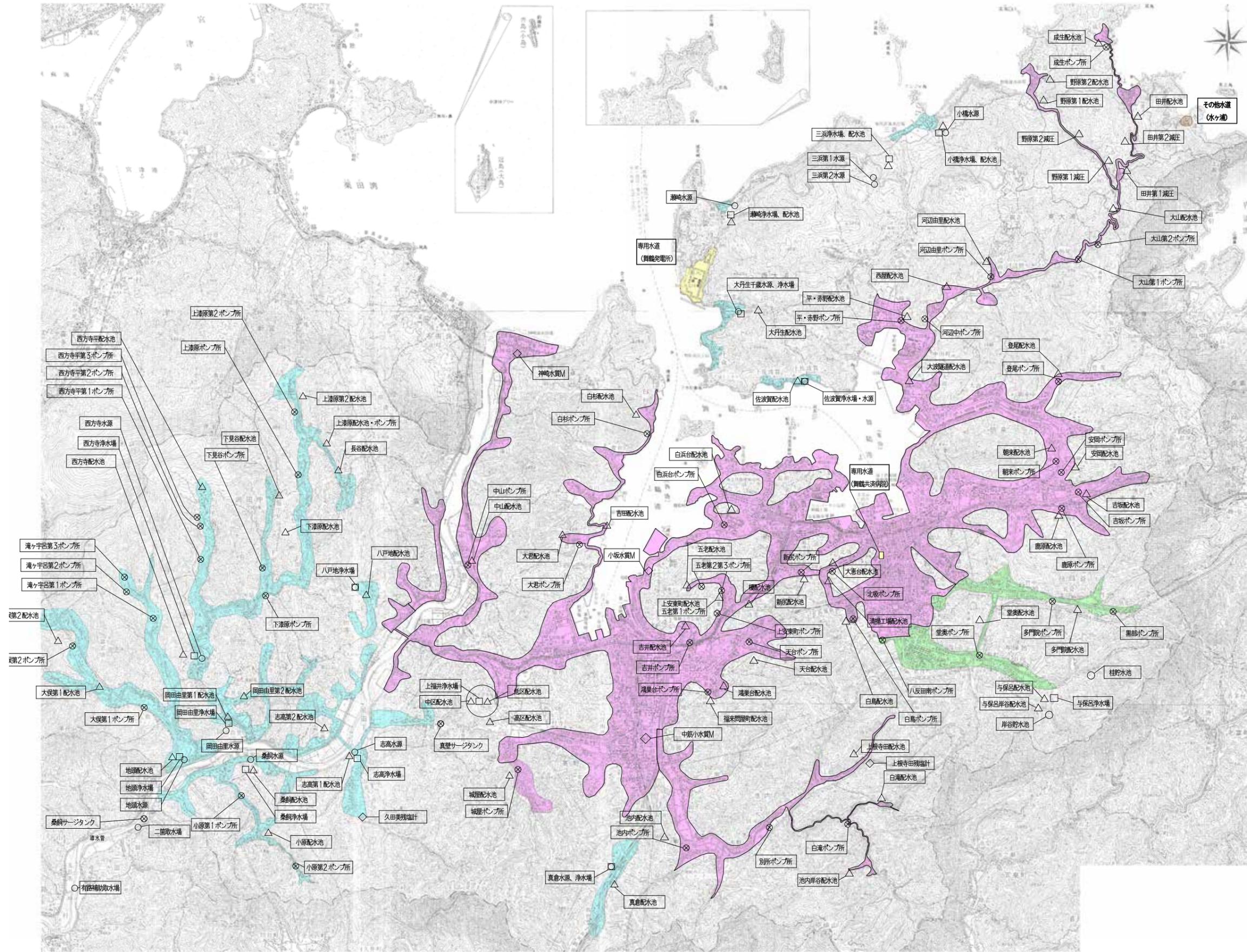
施設名	最新設置年度	種別	口径(呼び径)	流量計型式	メーカー	備考
上福井浄水場 (ポンプ棟)	H29	電磁	φ 500	MGG11F-500RJ11LLS3AAA-X-X	アズビル㈱	高区配水池へ
	H29	電磁	φ 250	MGG11F-250RJ11LLS3AAA-X-X	アズビル㈱	中区配水池へ
岡田由里浄水場	H27	タービン	φ 50	TWPD- II -50J	シンク・エンジニアリング㈱	岡田由里第1配水池へ
	H27	タービン	φ 50	TWPD- II -50J	シンク・エンジニアリング㈱	岡田由里第2配水池へ
佐波賀浄水場	H26	タービン	φ 40	B-FH40AFB	日東精工㈱	佐波賀配水池へ

⑧ 送水流量計 (配水施設)

施設名	送水 or 着水	最新設置年度	種別	口径(呼び径)	流量計型式	メーカー	備考
大君 加圧ポンプ所	送水	H27	電磁	φ 15	AXF015W-NNAL-AJ11-ONA	横河電機㈱	大君配水池へ
	着水	H27	電磁	φ 15	AXF015W-NNAL-AJ11-ONA	横河電機㈱	
	送水	H27	電磁	φ 40	AXF040W-NNUL1L-AJ11-ONA	横河電機㈱	吉田配水池へ
白杉加圧ポンプ所	送水	H27	電磁	φ 15	AXF015W-NNAL-AJ11-ONA	横河電機㈱	
中山加圧ポンプ所	送水	H3	電磁	φ 100	YM210G-UK1-LSJ*A	横河電機㈱	
上安東町ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
五老第1ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
五老第2ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
五老第3ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
吉井ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
福来ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
天台ポンプ所	送水	H12	電磁	φ 100	MF210DG-AG1-LSJ	日東精工㈱	
池内加圧ポンプ所	送水	H30	超音波	φ 50	FD-R50	㈱キーエンス	
城屋ポンプ所	送水	H4	電磁	φ 50	AM205DG-UK1-LSJ*A/ECU	横河電機㈱	
別所 加圧ポンプ所	送水	H27	電磁	φ 40×	TAV-S	愛知時計電機㈱	上根寺田配水池へ
	送水	H27	電磁	φ 25×	TAV-S	愛知時計電機㈱	白滝ポンプ所へ
白滝ポンプ所	送水	H28	電磁	φ 25	TAV-S	愛知時計電機㈱	白滝配水池へ
	送水	H28	電磁	φ 25	TAV-S	愛知時計電機㈱	池内岸谷配水池へ
新尻加圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
北吸ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	清掃工場配水池へ
	なし	—	—	—	—	—	大恵台配水池へ
白浜台ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
安岡ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
朝来ポンプ所	着水	H14	電磁	φ 100	TAV-100V-30UNAVVIX010	愛知時計電機㈱	
登尾加圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
吉坂ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
鹿原ポンプ所	送水	R5	超音波	φ 65	FD-R80	㈱キーエンス	
平赤野ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
河辺中加圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
河辺由里加圧ポンプ所	送水	H21	電磁	φ 65	AXF065G-NNA1L-BJ11-ONA/EU	横河電機㈱	
大山第1ポンプ所	送水	H24	電磁	φ 100	AXF100W-NNUL1S-BJ11-ONA	横河電機㈱	
大山第2加圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
成生ポンプ所	送水	S55	電磁	φ 50	WPD-50	大豊機工㈱	
堂奥加圧ポンプ所	送水	H9	電磁	φ 100	AM210DG-AG1-LSJ*A/ECU	横河電機㈱	
多門院ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
白鳥ポンプ所	送水	S55	電磁	φ 80	AM208DG-AJ1-LSJ*A/ECU	横河電機㈱	

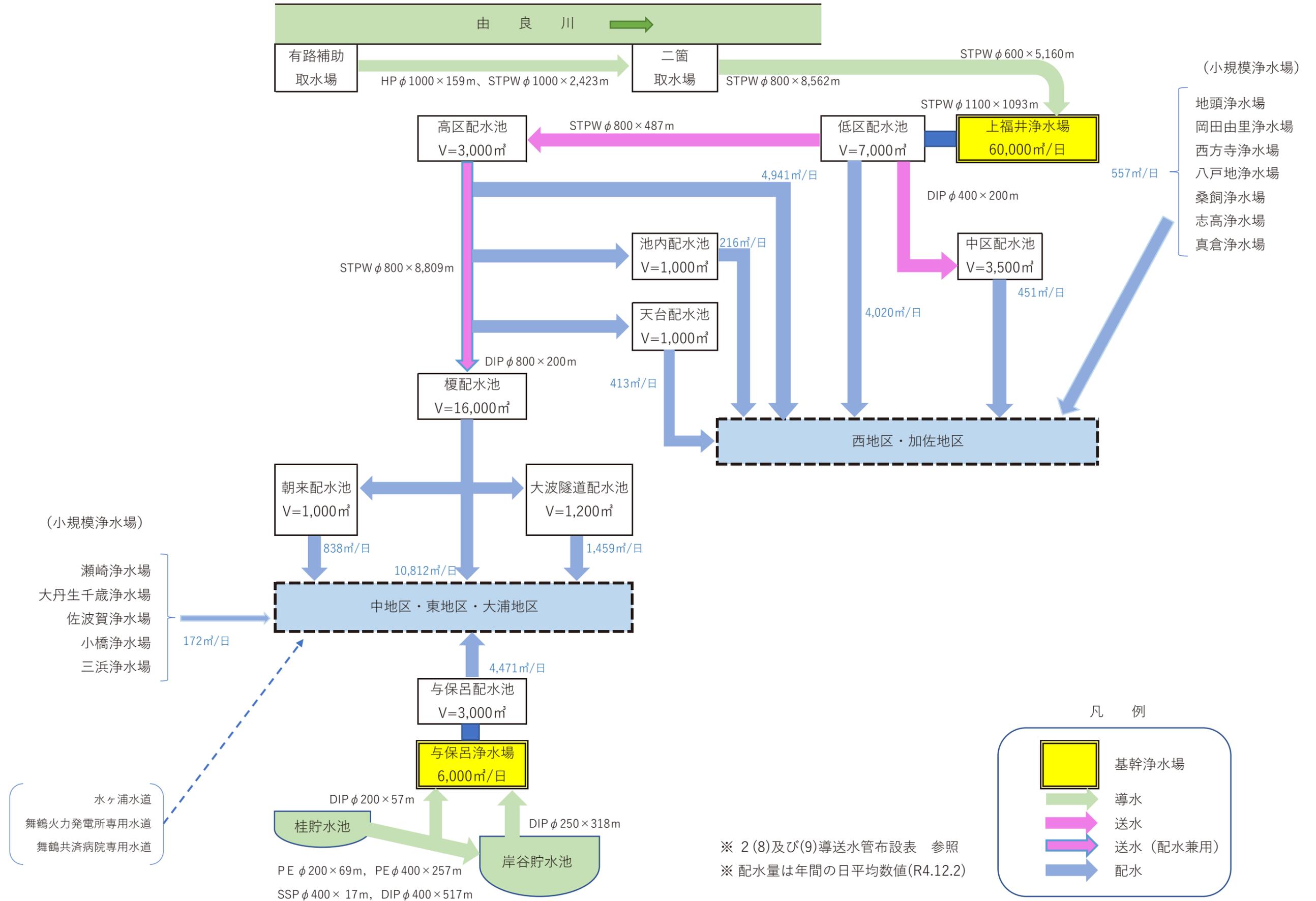
大俣第1加圧ポンプ所	送水	H23	電磁	φ 40	TAV-S040151181 80XN221522-3	愛知時計電機㈱	
大俣第2加圧ポンプ所	送水	H23	電磁	φ 40	TAV-S040151181 80XN221522-3	愛知時計電機㈱	
滝ヶ宇呂第1増圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
滝ヶ宇呂第2増圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
滝ヶ宇呂第3増圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	
西方寺平第1加圧ポンプ所	送水	H14	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-LSJMF11-ASA1J000	日東精工㈱	
西方寺平第2ポンプ所	送水	H14	電磁	φ 50	MF205DW-UJ1-LSJMF11-ASA1J-000	日東精工㈱	
西方寺平第3加圧ポンプ所	送水	H14	電磁	φ 50	MF205DW-UJ1-LSJMF11-ASA1J-000	日東精工㈱	
下見谷加圧ポンプ所	送水	H14	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-LSJ/ECG	日東精工㈱	
下漆原加圧ポンプ所	送水	H11	電磁	φ 50	MF205DG-AJ1-JSJ*A/ECG	日東精工㈱	
上漆原加圧ポンプ所	送水	R1	超音波	φ 50	FD-R50	㈱キーエンス	
上漆原第2加圧ポンプ所	送水	H24	電磁	φ 25	AXF025W-NNUL-BJ11-ONE/L030/SCT	横河電機㈱	
上漆原配水池(ポンプ設備)	なし	—	—	—	—	—	
小原第1加圧ポンプ所	送水	H28	電磁	φ 40	AXF040G-NNUL1S-BJ11-0NA/EU	横河電機㈱	
小原第2増圧ポンプ所	なし	—	—	—	—	—	

(5) 水源系統図及び施設配置図

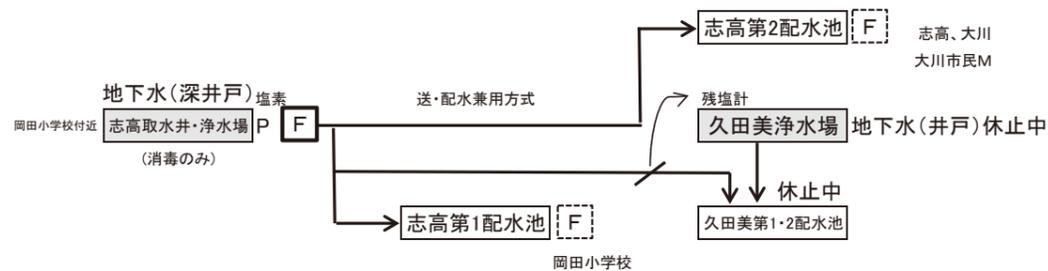
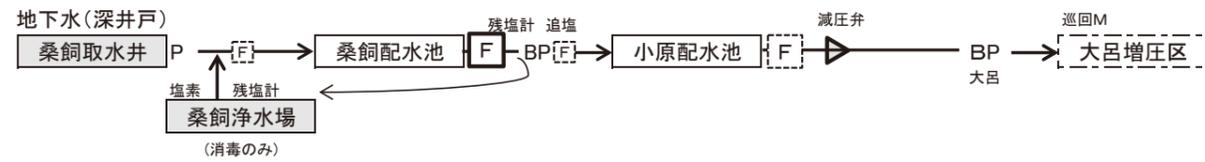
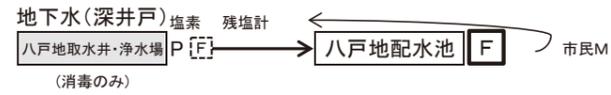
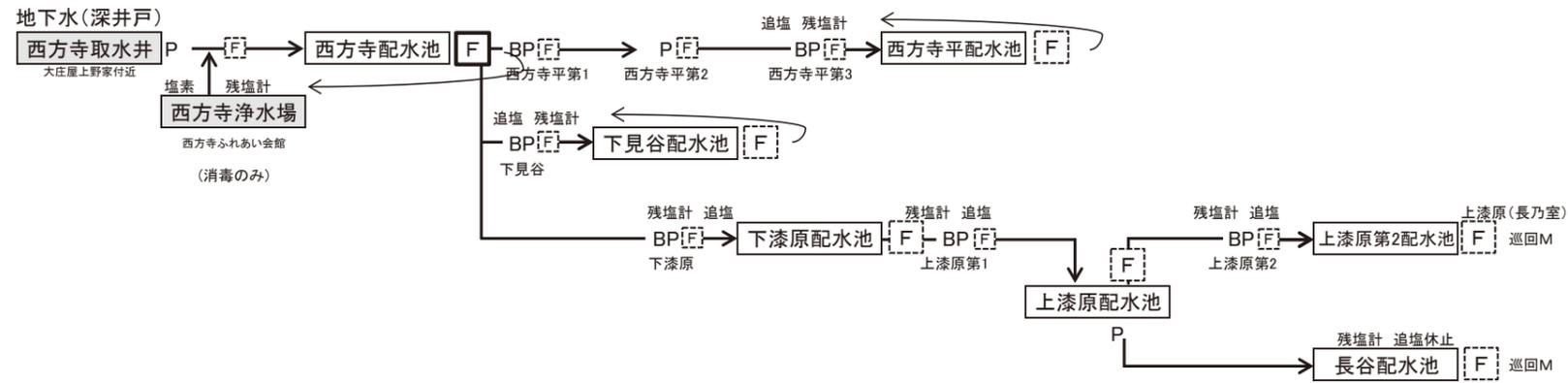
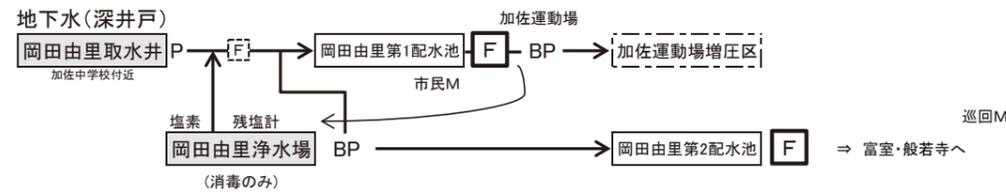
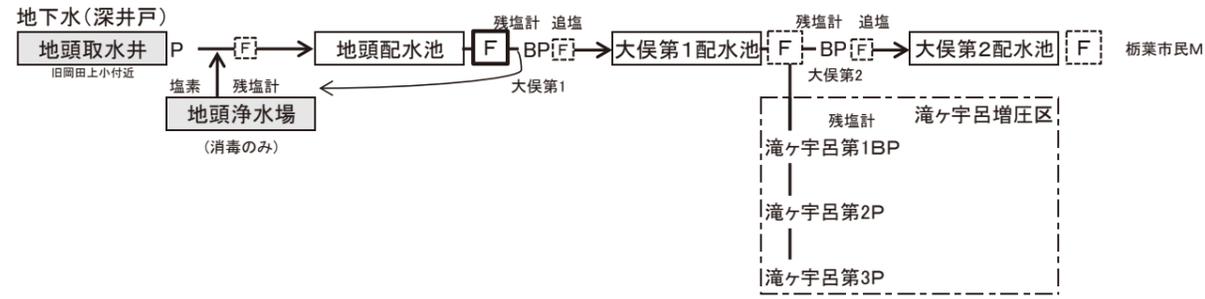


凡例	
施設シンボル	
○	水源 (取水場含む)
□	浄水場
△	配水池
⊗	加圧ポンプ所 (エント含む)
◇	水質モニター (単独)
水源系統	
上福井系統	■
与保呂系統	■
その他の水源系統	■
専用水道	■
その他水道	■

(6) 平均配水量分布 (基幹施設系統) 導送水量



② 小規模浄水場系統 1/2



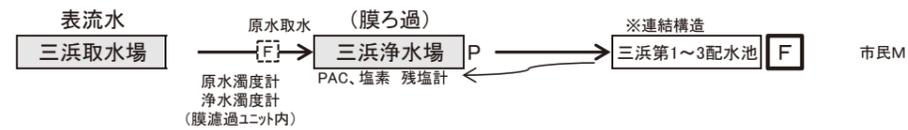
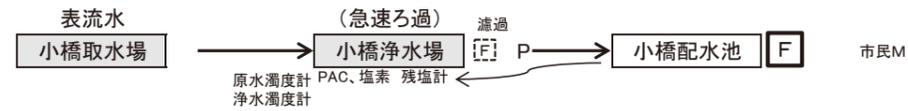
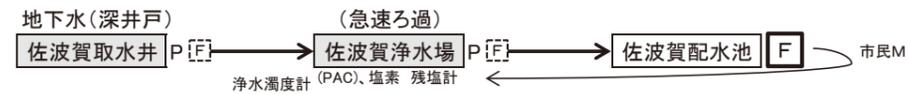
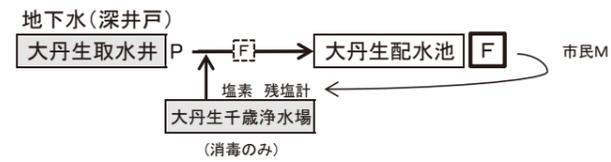
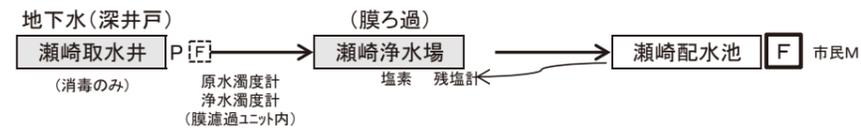
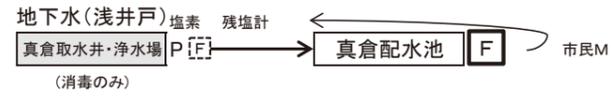
凡例

基幹浄水場	基幹配水池 1,000m ² 以上
小規模浄水場	小規模配水池 1,000m ² 未満

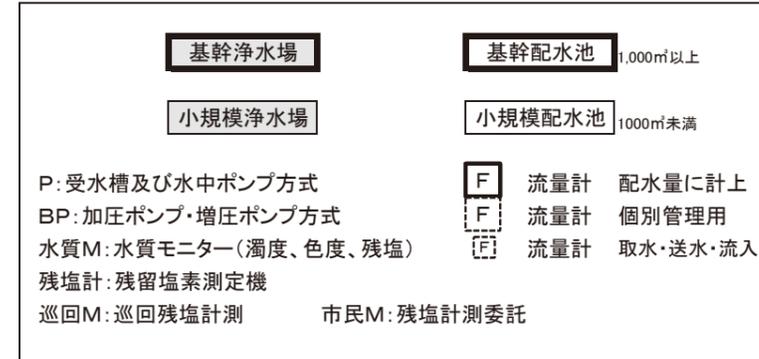
P: 受水槽及び水中ポンプ方式
 BP: 加圧ポンプ・増圧ポンプ方式
 水質M: 水質モニター(濁度、色度、残塩)
 残塩計: 残留塩素測定機
 巡回M: 巡回残塩計測 市民M: 残塩計測委託

F	流量計	配水量に計上
F	流量計	個別管理用
F	流量計	取水・送水・流入

② 小規模浄水場系統 2/2

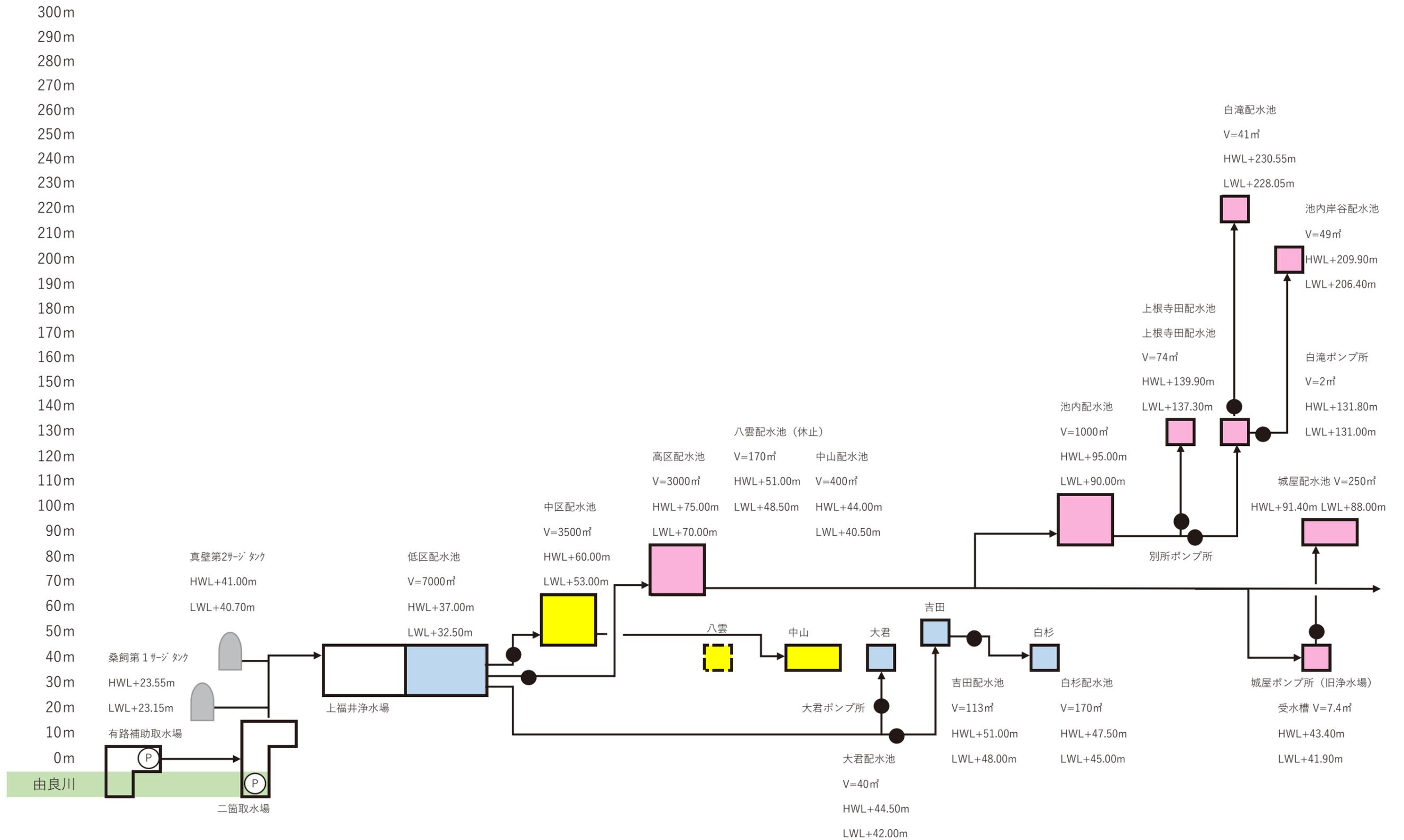


凡例

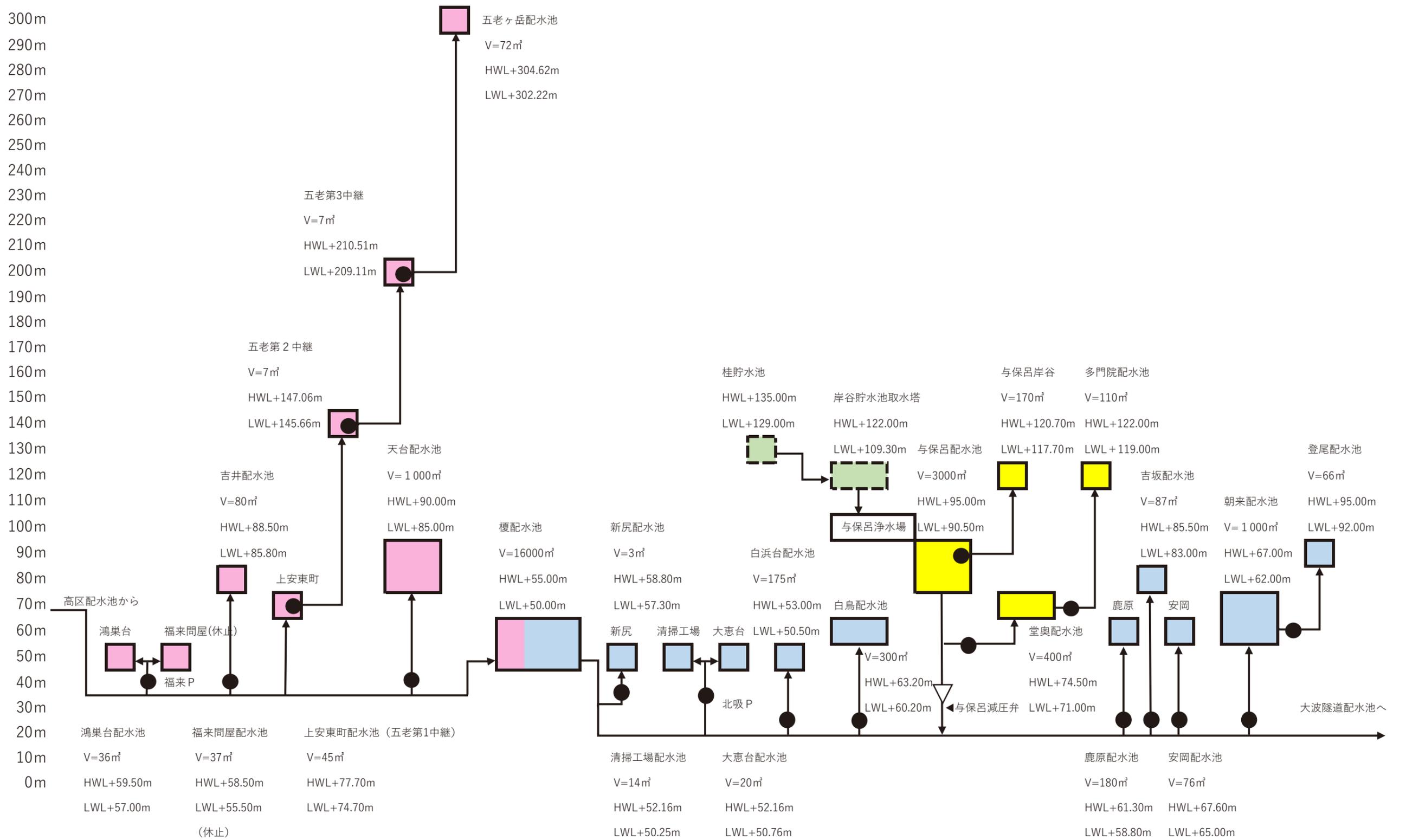


(8) 施設水位高低図

① 基幹浄水場系統 1/3

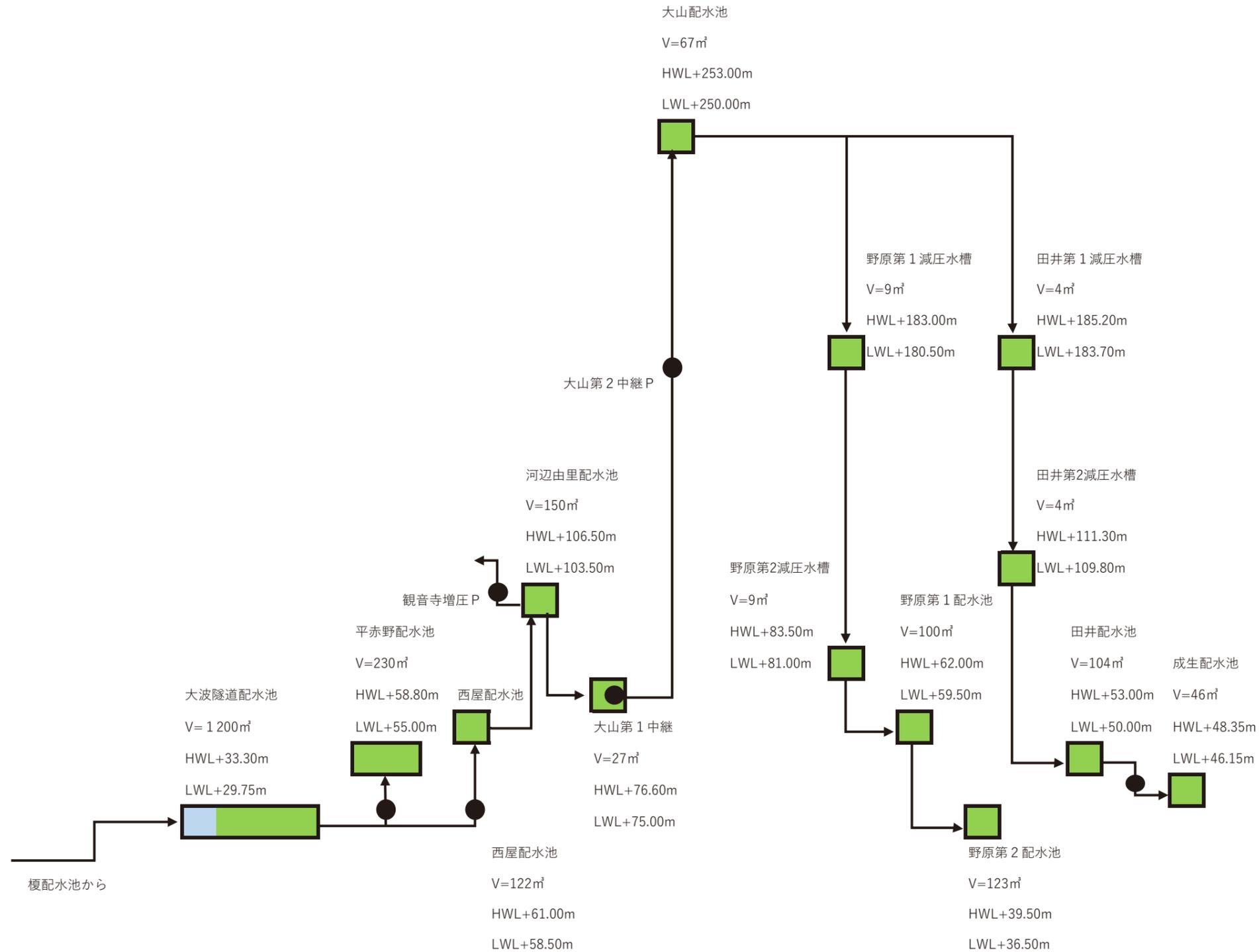


① 基幹浄水場系統 2/3

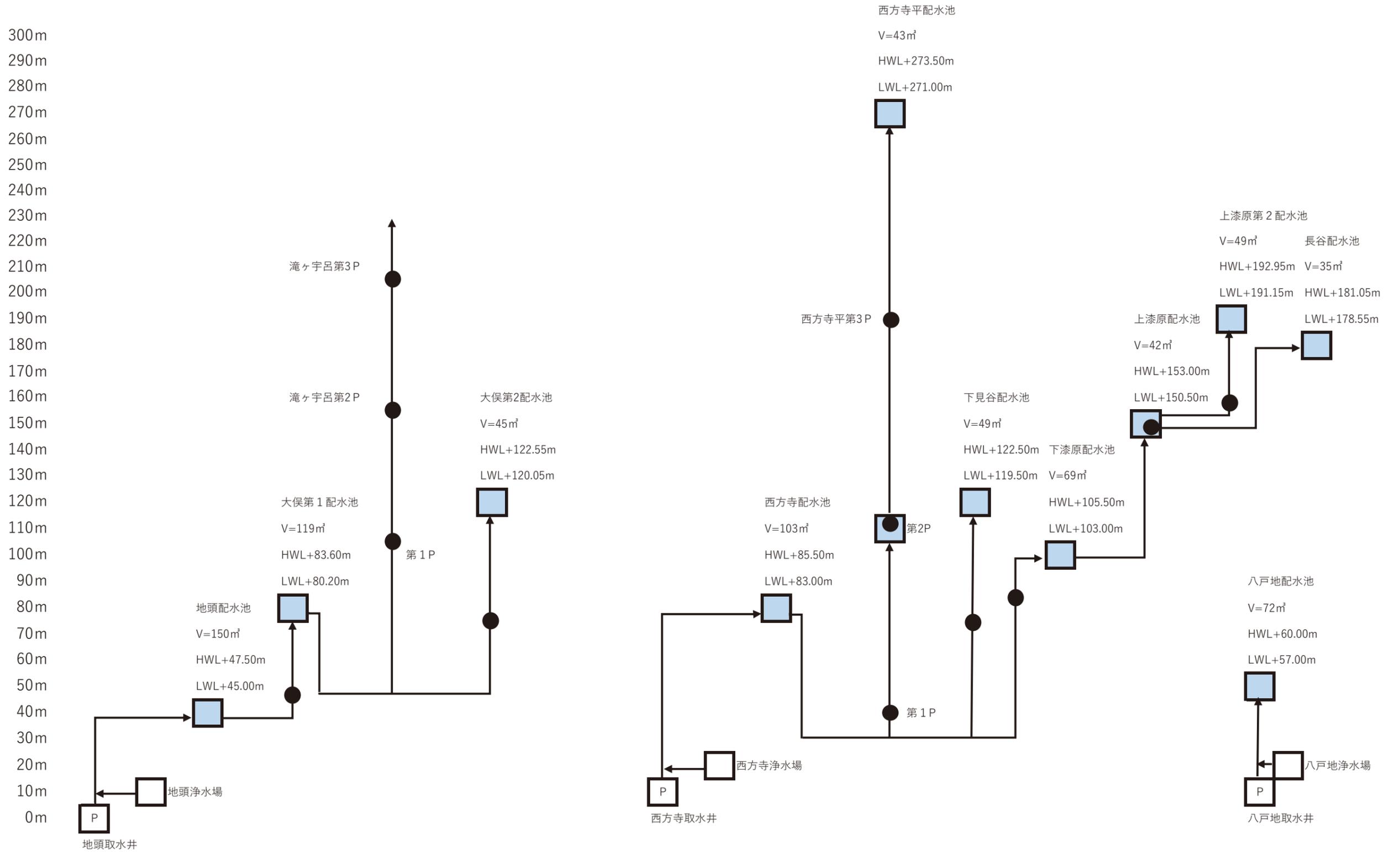


① 基幹浄水場系統 3/3

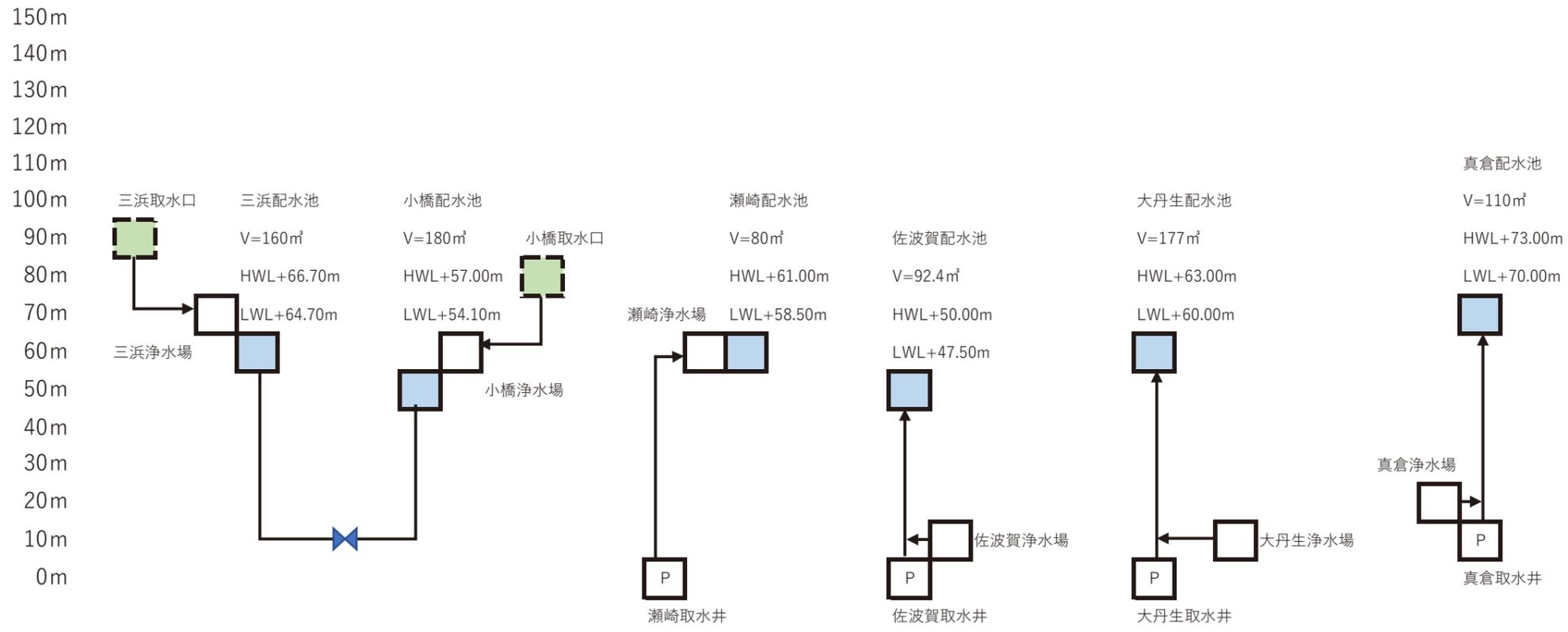
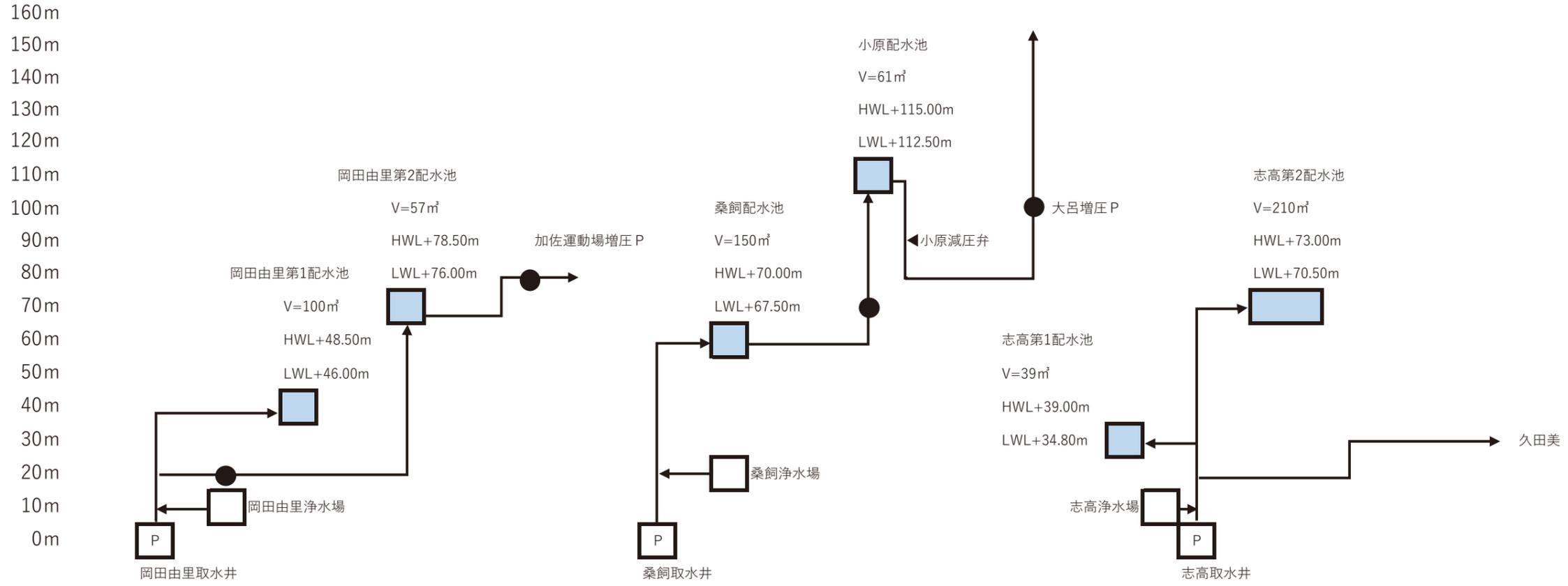
300m
290m
280m
270m
260m
250m
240m
230m
220m
210m
200m
190m
180m
170m
160m
150m
140m
130m
120m
110m
100m
90m
80m
70m
60m
50m
40m
30m
20m
10m
0m



② 小規模浄水場系統 1/2



② 小規模浄水場系統 2/2



(9) 管種口径別導水管布設表
① 基幹浄水場

2- (2) ①及び付図 参照

管種	区分	継手	口径 mm	布設年度	令和3年度 未延長	令和4年度発生		令和4年度 未延長	備考
						新設	撤去		
ダクタイル鑄鉄管 (DIP)		NS	400	H16	373			373	桂〜与保呂浄
		NS	400	H17	144			144	桂〜与保呂浄
		A	250	不明	318			318	岸谷〜与保呂浄
		NS	200	H17	57			57	桂〜岸谷ハイパス
		計			892	0	0	892	
鋼管 (SP)		STPW	1100	S45?	1,093			1,093	真壁〜上福井
		STPW	1000	H21	2,423			2,423	有路〜二箇
		STPW	800	S46	8,562			8,562	二箇〜真壁
		STPW (非耐震)	600	S46?	5,160			5,160	岡田中継P〜真壁
計			17,238	0	0	17,238			
ヒューム管 (HP)		HP	1000	不明	159			159	取水〜有路P
		計			159	0	0	159	
ステンレス管 (SSP)		SSP	400	H17	17			17	桂〜与保呂浄
		計			17	0	0	17	
ポリエチレン管 (PE)		HDPE	200	H17	69			69	桂貯水池
		HDPE	400	H17	257			257	桂、岸谷
計				326	0	0	326		
合計					18,632	0	0	18,632	上福井 与保呂 17,397 1,091

(9) 小規模浄水場

2- (2) ② 参照

管種	区分	継手	口径 mm	布設年度	令和3年度 未延長	令和4年度発生		令和4年度 未延長	備考
						新設	撤去		
ダクタイル鑄鉄管 (DIP)		K	100	S57	247			247	桑飼
		K	75	H9	63			63	地頭
		K	75	H10	30			30	大丹生千歳
		SII	75	H14	97			97	西方寺
		計			437	0	0	437	
ビニール管 (VP)		HIVP-R	75	H13	24			24	西方寺
		HIVP-R	75	H14	193			193	西方寺
		HIVP-R	75	H9	76			76	地頭
		HIVP-R	75	S56	45			45	岡田由里
		HIVP-R	75	H11	32			32	大丹生千歳
		HIVP-R	50	H10	433			433	瀬崎
		VP	75	S40	320			320	小橋
計			1,123	0	0	1,123			

管種	区分	継手	口径 mm	布設年度	令和3年度 未延長	令和4年度発生		令和4年度 未延長	備考
						新設	撤去		
ポリエチレン管(PE)		PE	75	H17	1,025			1,025	三洪
							0	1,025	
	合計				2,585	0	0	2,585	
	①+② 総計				21,217	0	0	21,217	

【導水管の定義】

- ①水源から取水し浄水を浄水施設へ送るための管路
- ②貯水池から貯水池への原水連絡管路
- ※上福井浄水場において、着水井以降の場内配管は除外する
- ※STPW:水道用塗覆装鋼管 Coating Steel Pipes for Water Service (紫外線対策管)
- ※HDPE:高密度ポリエチレン管 High Density Polyethylene (紫外線対策管)
- ※HPPPE:水道配水用ポリエチレン管 Higher Performance Polyethylene pipes for water supply
- ※HIVP-R:水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管

【耐震化率及び経年化率】

非耐震:DIP(K、A、T他)、SGP、VP、HIVP他
耐震管:DIP(GX、NS、SⅡ)、STPW、SSP、HPPPE他

導水管 耐震化率	61.7 %
-------------	--------

導水管 経年化率	75.0 %
-------------	--------

※布設年度不明管を含むため参考値

8,125 m
13,092 m

経年管:S57以前、不明
15,904 m

(10) 管種口径別送水管布設表
① 基幹浄水場

2-(2) ①及び付図 参照

管種	区分	継手	口径 mm	布設年度	令和3年度 未延長	令和4年度発生		令和4年度 未延長	備考
						新設	撤去		
ダクタイル鋳鉄管 (DIP)		NS	800	H22	103			103	槓(配水池内)
				S60	200	35		165	
				H28	0	150		150	
				H28	0	179		179	
				H30	0	38		38	
				計		303	367	35	
鋼管(SP)		STPW	800	S46	2,704			2,664	高区447+榎2217
				S47	680			680	
				S48	5,410			5,410	
				S51	195			195	
				S54	63			63	
				S60	244			244	
	計			9,296	0	40	9,256		
	合計			9,599	367	75	9,891		

(単位: m)

② 小規模浄水場

2 - (2) ② 参照

(単位: m)

管種	区分	継手	口径 mm	布設年度	令和3年度 未延長	令和4年度		備考		
						新設	発生 撤去			
ダクタイル鑄鉄管 (DIP)		NS	75	H13	118		118	西方寺		
		NS	75	H23	51		51	西方寺		
		SII	75	H9	16		16	地頭		
		SII	75	H10	122		122	大丹生千歳		
		SII	75	H16	86		86	佐波賀		
		K	150	H05	0		0	池内(廃止)		
		K	100	S57	113		113	桑飼		
		K	75	H04	0		0	城屋(廃止)		
		K	75	H9	111		111	地頭		
		K	75	H12	72		72	八戸地		
		K	75	H2	308		308	真倉		
		計				997	0	997		
		ビニール管(VP)		HVP-R	75	H21	0		0	和江(廃止)
				HVP-R	75	H04	0		0	城屋(廃止)
				HVP-R	75	S56	248		248	岡田由里
HVP-R	75			S55	252		252	志高		
HVP-R	75			H12	243		243	八戸地		
HVP-R	75			H29	94		94	真倉		
HVP-R	75			H2	143		143	真倉		
計				1,381	0	1,381				
合計				2,378	0	2,378				
①+② 総計					11,977	367	75	12,269		

【送水管の定義】

- ① 浄水を浄水施設から配水池へ送るための管路
- ② 浄水処理過程を持たない井戸水源にあつては、取水した水を配水池へ送るための管路
- ※ 上福井低区など一体的施設内の場内接続配管は除外する
- ※ 中区配水池、高区配水池へのポンプ圧送管は、送水管とする
- ※ 高区配水池～櫃配水池間については機能上配水管であるが、統計上は特に送水管として取り扱う
- ※ 配水加圧・減圧施設に係るポンプ所～配水池間の管路は機能上送水管であるが、統計上は配水施設であり、送水管に含めず配水管として取り扱う
- ※ 与保呂配水池～与保呂岸谷配水池間の圧送管は、配水管として取り扱う

【耐震化率及び経年化率】

非耐震: DIP (K, A, T他)、SGP、VP、HIVP他	2,150 m	送水管耐震化率	82.5 %
耐震管: DIP(GX、NS、SII)、STPW、SSP、HIPPE他	10,119 m	送水管経年化率	78.4 %
経年管: S57以前、不明	9,625 m	※ 布設年度不明管を含むため参考値	

(11) 配水管布設表

① 管種口径別延長

()内数字は、耐震管の延長内数

管種	鑄鉄管				ダクタイル鑄鉄管				鋼管				石綿セメント管			
	R3		R4		R3		R4		R3		R4		R3		R4	
年度	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末
40																
(耐震管)					(1)			(1)								
50					10,830		128	10,702	453			453	12			12
(耐震管)					(6,014)	(1,005)	(6)	(7,013)								
75	15		4	11	87,711	1,006	634	88,083	871			871				
80									27			27				
(耐震管)					(8,376)	(1,457)	(3)	(9,830)								
100	428		14	414	97,668	1,462	1,558	97,572	281			281	4			4
125	4			4												
(耐震管)					(14,700)	(1,001)		(15,701)								
150	26		26		124,218	1,001	268	124,951	529			529				
175	9			9												
(耐震管)					(5,076)	(542)		(5,618)								
200					34,773	545	205	35,113	181			181				
(耐震管)					(5,364)			(5,364)								
250					15,212			15,212	168			168				
(耐震管)					(12,083)	(14)	(14)	(12,083)								
300	616		361	255	14,502	14	14	14,502	122		29	93				
(耐震管)					(3,405)			(3,405)								
350	3,455			3,455	9,730			9,730	22			22				
(耐震管)					(6,244)	(69)		(6,313)								
400					8,228	69		8,297	208			208				
450	241			241	451			451								
(耐震管)					(1,067)			(1,067)								
500	23			23	1,494			1,494								
550	2			2												
(耐震管)					(2,610)			(2,610)								
600					4,591			4,591	59			59				
700					608			608	21			21				
(耐震管)					(104)			(104)								
800					2,373			2,373								
1000									68			68				
(耐震管)					(65,044)	(4,088)	(23)	(69,109)								
計	4,819		405	4,414	412,389	4,097	2,807	413,679	3,010		29	2,981	16			16

口径分類集計

口径	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末
一般配水管					(34,167)	(4,005)	(9)	(38,163)								
200以下	482		44	438	355,200	4,014	2,793	356,421	2,342			2,342	16			16
基幹配水管					(30,877)	(83)	(14)	(30,946)								
250以上	4,337		361	3,976	57,189	83	14	57,258	668		29	639				

配水管耐震化率	一般配水管	耐震管: DIP(GX、NS)、STPW、SSP、HPPE他	107,677	m	19.4	%
		非耐震: DIP(K、A、T他)、SGP、VP、HIVP他	447,548	m		
	基幹配水管	耐震管: DIP(GX、NS)、STPW、SSP、HPPE他	31,517	m	50.3	%
		非耐震: DIP(K、A、T他)、SGP、VP、HIVP他	31,080	m		
計	耐震管: DIP(GX、NS)、STPW、SSP、HPPE他	139,194	m	22.5	%	
		非耐震: DIP(K、A、T他)、SGP、VP、HIVP他	478,628			m

(単位:m)

ビニル管				ステンレス管				ポリエチレン管				計			
R3		R4		R3		R4		R3		R4		R3		R4	
年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末	年度末	布設	廃工	年度末
18,429		282	18,147	8,403			8,403					26,832	0	282	26,550
								(29,126)	(1,603)		(30,729)	(29,127)	(1,603)	(0)	(30,730)
27,554		718	26,836	8,263		7	8,256	29,126	1,603		30,729	76,238	1,603	853	76,988
								(12,777)			(12,777)	(18,791)	(1,005)	(6)	(19,790)
18,878		217	18,661					12,777			12,777	120,252	1,006	855	120,403
				7			7					34	0	0	34
				(23)			(23)	(13,307)			(13,307)	(21,706)	(1,457)	(3)	(23,160)
33,053			33,053	255			255	13,307			13,307	144,996	1,462	1,572	144,886
				15			15					19	0	0	19
				(46)			(46)	(12,199)			(12,199)	(26,945)	(1,001)	(0)	(27,946)
12,640			12,640	241			241	12,199			12,199	149,853	1,001	294	150,560
												9	0	0	9
				(406)			(406)	(27)			(27)	(5,509)	(542)	(0)	(6,051)
				455			455	27			27	35,436	545	205	35,776
				(0)			(0)	(48)			(48)	(5,412)	(0)	(0)	(5,412)
				5			5	48			48	15,433	0	0	15,433
				(138)	(29)		(167)					(12,221)	(43)	(14)	(12,250)
				241	29		270					15,481	43	404	15,120
				(43)			(43)					(3,448)	(0)	(0)	(3,448)
				43			43					13,250	0	0	13,250
				(272)	(15)		(287)					(6,516)	(84)	(0)	(6,600)
				317	15		332					8,753	84	0	8,837
												692	0	0	692
												(1,067)	(0)	(0)	(1,067)
												1,517	0	0	1,517
												2	0	0	2
				(26)			(26)					(2,636)	(0)	(0)	(2,636)
				26			26					4,676	0	0	4,676
												629	0	0	629
												(104)	(0)	(0)	(104)
												2,373	0	0	2,373
												68	0	0	68
				(954)	(44)		(998)	(67,484)	(1,603)		(69,087)	(133,482)	(5,735)	(23)	(139,194)
110,554		1,217	109,337	18,271	44	7	18,308	67,484	1,603		69,087	616,543	5,744	4,465	617,822

				(475)			(475)	(67,436)	(1,603)		(69,039)	(102,078)	(5,608)	(9)	(107,677)
110,554		1,217	109,337	17,639		7	17,632	67,436	1,603		69,039	553,669	5,617	4,061	555,225
				(479)	(44)		(523)	(48)			(48)	(31,404)	(127)	(14)	(31,517)
				632	44		676	48			48	62,874	127	404	62,597

※配水加圧・減圧施設に係るポンプ所～配水池間の管路及び受水槽流入管等は、
機能上、送水管であるが、統計上は「配水施設」の一部とみなし、
配水管として計上している。

導・送・配水管(全管路)耐震化率		
耐震管延長	162,405	m
全管路延長	651,308	m
耐震化率	24.9	%

② 管種布設年度別延長

管種 年度	鑄鉄管			ダクタイル鑄鉄管			鋼管			石綿セメント管		
	布設 延長	廃工 延長	布設 累計									
不明	0		0	86		86	0		0	0		0
昭和20年度	4,819	405	4,414	0		0	66		66	0		0
昭和30年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和31年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和32年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和33年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和34年度	0		0	0		0	24	24	0	0		0
昭和35年度	0		0	0		0	21	5	16	0		0
昭和36年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和37年度	0		0	57		57	1		1	0		0
昭和38年度	0		0	0		0	0		0	13		13
昭和39年度	0		0	0		0	0		0	0		0
昭和40年度	0		0	1,252		1,252	0		0	0		0
昭和41年度	0		0	4		4	0		0	3		3
昭和42年度	0		0	317		317	2		2	0		0
昭和43年度	0		0	1,426	136	1,290	13		13	0		0
昭和44年度	0		0	570	44	526	0		0			0
昭和45年度	0		0	694	25	669	0		0	0		0
昭和46年度	0		0	2,454	6	2,448	0		0	0		0
昭和47年度	0		0	3,391		3,391	0		0	0		0
昭和48年度	0		0	2,842		2,842	102		102	0		0
昭和49年度	0		0	9,945	294	9,651	914		914	0		0
昭和50年度	0		0	15,216	176	15,040	11		11	0		0
昭和51年度	0		0	6,064	709	5,355	227		227	0		0
昭和52年度	0		0	9,980	196	9,784	43		43	0		0
昭和53年度	0		0	9,105	638	8,467	0		0	0		0
昭和54年度	0		0	3,903	13	3,890	23		23	0		0
昭和55年度	0		0	3,484	106	3,378	127		127	0		0
昭和56年度	0		0	3,607	127	3,480	232		232	0		0
昭和57年度	0		0	17,213		17,213	108		108	0		0
昭和58年度	0		0	4,020		4,020	16		16	0		0
昭和59年度	0		0	4,260	3	4,257	0		0	0		0
昭和60年度	0		0	3,496	36	3,460	53		53	0		0
昭和61年度	0		0	4,347		4,347	15		15	0		0
昭和62年度	0		0	3,748		3,748	22		22	0		0
昭和63年度	0		0	4,329	27	4,302	0		0	0		0
平成元年度	0		0	10,287		10,287	177		177	0		0
平成2年度	0		0	18,106	6	18,100	99		99	0		0
平成3年度	0		0	12,041		12,041	145		145	0		0
平成4年度	0		0	23,350		23,350	194		194	0		0
平成5年度	0		0	15,023	35	14,988	50		50	0		0
平成6年度	0		0	10,095	5	10,090	62		62	0		0
平成7年度	0		0	12,343	5	12,338	14		14	0		0

(単位:m)

ビニル管			ステンレス管			ポリエチレン管			計		
布設 延長	廃工 延長	布設 累計									
0		0	0		0	0		0	86	0	86
0		0	0		0	0		0	4,885	405	4,480
0		0	0		0	0		0	0	0	0
0		0	0		0	0		0	0	0	0
0		0	0		0	0		0	0	0	0
0		0	0		0	0		0	0	0	0
163	141	22	0		0	0		0	187	165	22
47		47	0		0	0		0	68	5	63
70		70	0		0	0		0	70	0	70
41		41	0		0	0		0	99	0	99
109		109	0		0	0		0	122	0	122
0		0	0		0	0		0	0	0	0
985		985	0		0	0		0	2,237	0	2,237
0		0	0		0	0		0	7	0	7
493		493	0		0	0		0	812	0	812
376		376	0		0	0		0	1,815	136	1,679
808	95	713	0		0	0		0	1,378	139	1,239
525	12	513	0		0	0		0	1,219	37	1,182
1,577		1,577	0		0	0		0	4,031	6	4,025
816		816	0		0	0		0	4,207	0	4,207
572	182	390	0		0	0		0	3,516	182	3,334
1,793		1,793	0		0	0		0	12,652	294	12,358
793	299	494	0		0	0		0	16,020	475	15,545
862		862	0		0	0		0	7,153	709	6,444
1,525	114	1,411	0		0	0		0	11,548	310	11,238
2,504	244	2,260	0		0	0		0	11,609	882	10,727
1,421	110	1,311	0		0	0		0	5,347	123	5,224
928		928	0		0	0		0	4,539	106	4,433
6,135	20	6,115	0		0	0		0	9,974	147	9,827
4,223		4,223	0		0	0		0	21,544	0	21,544
703		703	74		74	0		0	4,813	0	4,813
168		168	16		16	0		0	4,444	3	4,441
1,514		1,514	26		26	0		0	5,089	36	5,053
1,276		1,276	0		0	0		0	5,638	0	5,638
698		698	46		46	0		0	4,514	0	4,514
4,485		4,485	62		62	0		0	8,876	27	8,849
3,269		3,269	265		265	0		0	13,998	0	13,998
1,108		1,108	103		103	0		0	19,416	6	19,410
4,400		4,400	287		287	0		0	16,873	0	16,873
2,531		2,531	578		578	0		0	26,653	0	26,653
2,086		2,086	292		292	0		0	17,451	35	17,416
469		469	452		452	0		0	11,078	5	11,073
56		56	655		655	0		0	13,068	5	13,063

管種 年度	鑄鉄管			ダクタイル鑄鉄管			鋼管			石綿セメント管		
	布設 延長	廃工 延長	布設 累計									
平成8年度	0		0	15,217	15	15,202	21		21	0		0
平成9年度	0		0	15,162	2	15,160	24		24	0		0
平成10年度	0		0	13,401	68	13,333	31		31	0		0
平成11年度	0		0	13,498	45	13,453	18		18	0		0
平成12年度	0		0	10,891	56	10,835	11		11	0		0
平成13年度	0		0	10,624	7	10,617	0		0	0		0
平成14年度	0		0	13,251		13,251	34		34	0		0
平成15年度	0		0	10,814		10,814	0		0	0		0
平成16年度	0		0	11,773		11,773	19		19	0		0
平成17年度	0		0	9,137		9,137	0		0	0		0
平成18年度	0		0	8,004		8,004	0		0	0		0
平成19年度	0		0	3,556		3,556	0		0	0		0
平成20年度	0		0	5,926		5,926	0		0	0		0
平成21年度	0		0	6,446		6,446	0		0	0		0
平成22年度	0		0	4,141	21	4,120	70		70	0		0
平成23年度	0		0	6,133		6,133	0		0	0		0
平成24年度	0		0	4,609		4,609	0		0	0		0
平成25年度	0		0	6,492		6,492	0		0	0		0
平成26年度	0		0	3,794		3,794	21		21	0		0
平成27年度	0		0	4,390	4	4,386	0		0	0		0
平成28年度	0		0	2,875		2,875	0		0	0		0
平成29年度	0		0	2,585		2,585	0		0	0		0
平成30年度	0		0	3,057		3,057	0		0	0		0
令和元年度	0		0	4,720		4,720	0		0	0		0
令和2年度	0		0	2,818	2	2,816	0		0	0		0
令和3年度	0		0	2,020		2,020	0		0	0		0
令和4年度	0		0	4,097		4,097	0		0	0		0
計	4,819	405	4,414	416,486	2,807	413,679	3,010	29	2,981	16	0	16

配水管経年化率		
40年以上経過管(～S57)管延長	121,004	m
全管路延長	617,822	m
経年化率	19.6	%

ビニル管			ステンレス管			ポリエチレン管			計		
布設 延長	廃工 延長	布設 累計									
965		965	211		211	0		0	16,414	15	16,399
2,496		2,496	330		330	0		0	18,012	2	18,010
610		610	372		372	0		0	14,414	68	14,346
10,889		10,889	409		409	0		0	24,814	45	24,769
8,307		8,307	481		481	0		0	19,690	56	19,634
10,505		10,505	304		304	439		439	21,872	7	21,865
10,190		10,190	357		357	157		157	23,989	0	23,989
1,815		1,815	342		342	0		0	12,971	0	12,971
1,827		1,827	517		517	0		0	14,136	0	14,136
1,458		1,458	559		559	0		0	11,154	0	11,154
2,675		2,675	871		871	0		0	11,550	0	11,550
2,549		2,549	528		528	0		0	6,633	0	6,633
478		478	790		790	0		0	7,194	0	7,194
858		858	905		905	5,196		5,196	13,405	0	13,405
2,447		2,447	456		456	9,519		9,519	16,633	21	16,612
685		685	1,076		1,076	6,406		6,406	14,300	0	14,300
141		141	1,372		1,372	5,738		5,738	11,860	0	11,860
31		31	1,408	5	1,403	4,721		4,721	12,652	5	12,647
538		538	873		873	9,376		9,376	14,602	0	14,602
120		120	2,078		2,078	3,718		3,718	10,306	4	10,302
633		633	936	2	934	14,625		14,625	19,069	2	19,067
773		773	59		59	1,824		1,824	5,241	0	5,241
29		29	0		0	1,056		1,056	4,142	0	4,142
3		3	61		61	1,355		1,355	6,139	0	6,139
3		3	57		57	1,887		1,887	4,765	2	4,763
0		0	63		63	1,467		1,467	3,550	0	3,550
0		0	44		44	1,603		1,603	5,744	0	5,744
110,554	1,217	109,337	18,315	7	18,308	69,087	0	69,087	622,287	4,465	617,822

導・送・配水管(全管路)経年化率		
40年以上経過管(～S57)管延長	146,533	m
全管路延長	651,308	m
経年化率	22.5	%

3. 取水・配水

(1) 取水量の推移

① 系統別

区分 \ 年度	平成 25	26	27	28
上 福 井	9,800,063	9,121,563	9,128,058	9,089,080
与 保 呂	1,138,722	1,405,572	1,106,936	1,038,922
池 内	249,854	250,710	260,262	251,193
和 江	48,199	48,118	49,065	48,310
城 屋	10,453	10,218	9,706	10,548
天 台	1,391	—	—	—
地 頭	—	—	—	—
岡 田 由 里	—	—	—	—
西 方 寺	—	—	—	—
八 戸 地	—	—	—	—
桑 飼	—	—	—	—
志 高	—	—	—	—
真 倉	—	—	—	—
瀬 崎	—	—	—	—
大 丹 生 千 歳	—	—	—	—
佐 波 賀	—	—	—	—
小 橋	—	—	—	—
三 浜	—	—	—	—
合 計	11,248,682	10,836,181	10,554,027	10,438,053
前 年 比 較 増 減	△ 299,621	△ 412,501	△ 282,154	△ 115,974
日 平 均	30,818	29,688	28,836	28,597
日 最 大	37,545	34,611	36,297	38,830

(単位 : m³)

29	30	令和 元	2	3	4
8,986,742	8,479,607	8,798,912	8,669,235	8,372,363	8,290,326
1,388,170	1,920,504	1,908,452	2,085,636	1,828,302	1,881,190
270,527	181,690	—	—	—	—
48,384	46,997	—	—	—	—
10,249	9,198	8,594	5,436	—	—
—	—	—	—	—	—
—	35,607	34,162	33,823	33,559	33,953
—	18,248	17,559	17,645	18,075	16,378
—	28,375	28,442	31,504	30,364	27,763
—	10,053	9,639	9,555	9,123	9,850
—	37,381	33,113	29,564	29,871	28,879
—	80,634	78,894	77,409	74,726	71,872
—	12,616	15,750	14,007	18,858	17,056
—	9,838	9,631	9,633	9,321	9,653
—	28,957	25,993	25,504	24,654	22,680
—	11,733	22,472	20,956	19,287	18,666
—	16,600	15,047	14,889	15,493	14,557
—	36,714	30,394	34,855	25,272	26,008
10,704,072	10,964,752	11,037,054	11,079,651	10,509,268	10,468,831
266,019	260,680	72,302	42,597	△ 570,383	△ 40,437
29,326	30,040	30,156	30,353	28,792	28,681
40,822	35,799	35,247	36,686	37,396	41,526

② 日最大・最小・平均

区 分		年 度			
		25	26	27	28
上福井	日最大	33,625	29,278	32,491	35,008
	日最小	19,324	20,180	19,618	20,600
	平均	24,991	25,008	24,902	24,621
与保呂	日最大	5,052	5,260	4,013	5,077
	日最小	1,639	2,300	1,806	1,623
	平均	3,851	3,033	2,846	3,803
池内	日最大	1,004	997	1,021	953
	日最小	233	216	523	397
	平均	687	713	688	741
和江	日最大	331	223	213	226
	日最小	99	103	107	110
	平均	132	134	132	133
城屋	日最大	72	79	59	60
	日最小	0	0	9	0
	平均	28	27	29	28
天台	日最大	22	—	—	—
	日最小	0	—	—	—
	平均	0	—	—	—
地頭	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
岡田由里	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
西方寺	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
八戸地	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
桑飼	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
志高	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
真倉	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
瀬崎	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
大丹生千歳	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
佐波賀	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
小橋	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—
三浜	日最大	—	—	—	—
	日最小	—	—	—	—
	平均	—	—	—	—

(単位 : m³/日)

29	30	令和 元	2	3	4
34,729	30,863	31,240	30,470	31,604	34,843
18,828	18,488	18,969	19,246	17,924	11,948
23,232	24,132	23,686	23,751	22,937	22,713
5,536	7,015	6,976	7,023	6,804	6,812
1,613	1,641	1,498	2,751	3,040	1,482
5,262	5,284	5,698	5,714	5,009	5,154
1,009	1,115	—	—	—	—
132	0	—	—	—	—
498	0	—	—	—	—
339	211	—	—	—	—
104	0	—	—	—	—
129	0	—	—	—	—
91	68	42	32	—	—
0	0	18	0	—	—
25	24	23	15	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	172	166	191	194	158
—	49	57	58	62	57
—	94	93	92	92	93
—	332	78	111	106	134
—	0	23	32	25	7
—	48	48	48	50	45
—	127	168	259	138	149
—	38	38	52	53	35
—	78	78	87	83	76
—	50	41	42	44	101
—	7	13	13	13	13
—	26	26	26	25	27
—	248	138	193	124	110
—	13	60	57	58	57
—	102	90	81	82	79
—	654	321	294	278	286
—	0	178	177	161	152
—	216	216	212	205	197
—	71	60	73	122	64
—	4	33	12	41	38
—	43	43	38	52	47
—	51	39	60	59	40
—	13	15	12	15	17
—	26	26	26	26	26
—	146	149	212	137	137
—	39	55	33	34	32
—	71	71	70	68	62
—	53	92	92	67	86
—	21	47	36	38	39
—	32	61	57	53	51
—	133	132	72	99	113
—	1	9	9	7	8
—	41	41	41	42	40
—	493	364	363	355	120
—	0	50	53	31	52
—	83	83	95	69	71

(2) 配水量の推移

① 月 別

年度	25	26	27	28
4 月	879,301	860,150	846,795	826,278
5 月	945,303	901,546	875,333	851,998
6 月	935,847	879,983	859,124	852,172
7 月	984,497	943,443	923,962	891,173
8 月	963,661	901,401	893,082	891,561
9 月	909,238	866,807	848,765	835,247
10 月	921,602	894,239	892,168	862,223
11 月	865,542	857,227	837,028	836,208
12 月	898,176	898,759	876,609	867,249
1 月	910,464	877,578	893,427	911,266
2 月	840,793	819,089	833,435	832,753
3 月	908,990	875,895	858,042	868,075
計	10,963,414	10,576,117	10,437,770	10,326,203
前年度比較	△ 320,839	△ 387,297	△ 138,347	△ 111,567

② 日最大・最小

月 日	6月13日	2月10日	1月27日	1月24日
日最大配水量	36,933	34,611	35,932	38,533
月 日	1月2日	8月17日	1月1日	1月3日
日最小配水量	23,478	24,857	23,703	23,657

(単位 : m³)

29	30	令和 元	2	3	4
837,148	877,300	871,352	890,011	848,047	844,293
865,177	899,557	920,652	910,599	854,543	844,964
846,918	881,054	871,273	892,476	850,677	848,739
894,048	967,893	902,091	926,717	897,852	880,897
890,311	935,774	918,081	934,801	858,149	898,126
838,465	865,745	861,498	895,112	813,463	828,466
880,266	903,615	890,593	908,789	863,195	865,263
860,457	869,804	859,028	888,922	827,166	840,625
903,884	909,560	909,720	941,471	900,127	866,274
961,661	900,567	944,952	953,785	907,400	903,551
872,682	826,123	931,889	831,712	859,740	801,627
910,040	899,908	928,685	891,168	866,579	857,449
10,561,057	10,736,900	10,809,814	10,865,563	10,346,938	10,280,274
234,854	175,843	72,914	55,749	△ 518,625	△ 66,664

(単位 : m³/日)

1月25日	7月10日	2月18日	1月8日	2月17日	1月26日
40,318	35,781	34,741	36,621	37,461	40,797
5月6日	9月30日	7月14日	3月28日	5月2日	1月1日
24,083	25,719	25,070	25,324	24,314	23,572

③ 浄水場系統別配水量

浄水場		年度	平成 25	26	27	28
上福井	榎配水池		5,715,924	5,380,691	5,507,900	5,460,498
	低区配水池		1,180,351	1,233,251	1,316,216	1,371,438
	中区配水池		133,716	132,672	144,595	139,202
	高区配水池		2,272,248	1,946,911	1,894,540	1,848,804
	大波隧道配水池		328,706	307,044	259,490	261,838
	小計		9,630,945	9,000,569	9,122,741	9,081,780
与保呂		1,035,349	1,277,945	1,006,452	944,616	
池内		237,804	239,976	250,458	242,295	
和江		48,199	48,118	49,065	48,310	
城屋		9,725	9,509	9,054	9,202	
天台		1,391	—	—	—	
地頭		—	—	—	—	
岡田由里		—	—	—	—	
西方寺		—	—	—	—	
八戸地		—	—	—	—	
桑飼		—	—	—	—	
志高		—	—	—	—	
真倉		—	—	—	—	
瀬崎		—	—	—	—	
大丹生千歳		—	—	—	—	
佐波賀		—	—	—	—	
小橋		—	—	—	—	
三浜		—	—	—	—	
計		10,963,413	10,576,117	10,437,770	10,326,203	

(単位 : m³)

29	30	令和 元	2	3	4
5,286,244	4,646,393	4,808,615	4,543,340	4,366,674	4,267,371
1,408,343	1,399,215	1,448,384	1,433,319	1,429,208	1,448,517
140,166	134,994	186,808	190,097	167,976	174,603
1,835,471	1,979,053	2,043,149	2,037,109	1,944,902	1,892,378
309,218	312,645	284,885	465,524	488,892	511,647
8,979,442	8,472,300	8,771,841	8,669,389	8,397,652	8,294,516
1,262,127	1,746,057	1,735,110	1,896,180	1,662,245	1,710,318
261,830	156,602	—	—	—	—
48,384	46,997	—	—	—	—
9,274	8,640	8,594	5,436	—	—
—	—	—	—	—	—
—	27,595	25,995	25,391	24,906	25,324
—	23,362	22,140	22,403	23,921	20,906
—	29,728	29,752	33,161	31,916	28,817
—	9,994	9,706	9,452	8,946	9,860
—	38,827	34,763	31,204	31,648	30,491
—	80,634	78,715	77,424	75,030	72,198
—	11,389	15,648	16,165	17,085	16,100
—	7,366	7,567	7,088	7,026	6,581
—	28,415	24,157	24,731	23,922	22,044
—	14,500	14,845	13,838	13,269	12,224
—	14,724	11,423	17,242	14,477	15,785
—	19,770	19,558	16,459	14,895	15,110
10,561,057	10,736,900	10,809,814	10,865,563	10,346,938	10,280,274

④ 浄水場系統別日最大・最小・平均配水量

配水池		年度	平成 25	26	27	28
上福井	低 区	日最大	3,934	4,212	4,981	4,663
		日最小	2,761	2,825	3,039	2,980
		平均	3,234	3,379	3,606	3,757
	中 区	日最大	1,197	646	712	602
		日最小	273	276	247	187
		平均	366	363	396	381
	高 区	日最大	8,467	7,156	8,607	8,837
		日最小	3,551	3,533	2,483	2,095
		平均	6,225	5,334	5,191	5,065
	榎	日最大	19,918	18,594	22,011	23,547
		日最小	11,711	11,667	11,842	11,485
		平均	15,660	14,742	15,090	14,960
	大波隧道	日最大	1,286	1,164	1,118	1,022
		日最小	326	340	344	338
		平均	901	841	711	717
上 福 井		日最大	33,250	29,401	32,471	34,988
		日最小	18,796	20,113	19,598	20,580
		平均	26,386	24,659	24,994	24,882
与 保 呂		日最大	4,593	4,782	3,649	4,616
		日最小	1,490	2,091	1,642	1,476
		平均	3,501	2,757	2,588	3,458
池 内		日最大	862	847	914	848
		日最小	559	451	587	578
		平均	657	686	664	717
和 江		日最大	331	223	213	226
		日最小	99	103	107	110
		平均	132	134	132	133
城 屋		日最大	47	42	49	42
		日最小	21	19	18	19
		平均	26	25	25	25
天 台		日最大	22	—	—	—
		日最小	0	—	—	—
		平均	0	—	—	—

(単位 : m³/日)

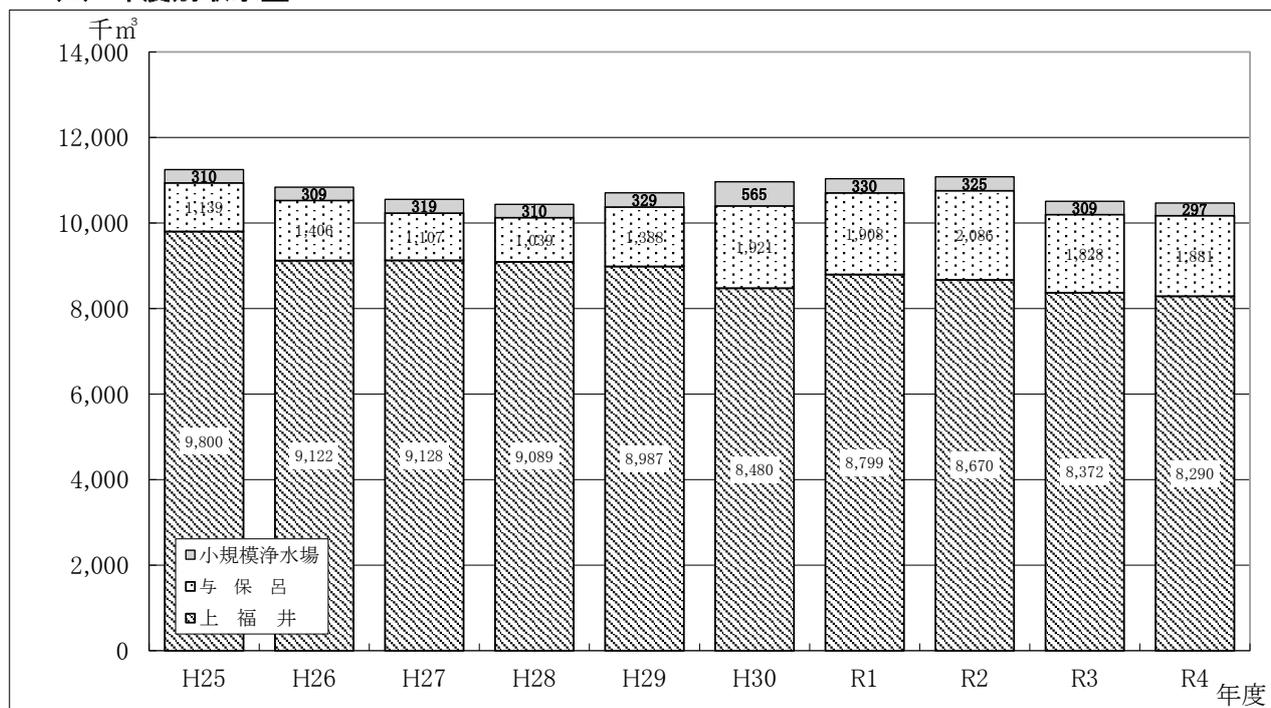
29	30	令和 元	2	3	4
5,239	4,564	4,763	4,543	4,896	5,237
3,251	3,365	3,479	3,548	3,380	3,502
3,858	3,833	3,957	3,927	3,916	3,969
656	569	741	811	767	845
277	250	402	432	402	388
384	370	510	521	460	478
9,691	10,927	7,812	6,700	6,414	7,080
2,231	3,075	4,108	4,220	4,123	3,903
5,029	5,422	5,582	5,581	5,328	5,185
23,912	20,657	19,872	18,331	19,456	20,412
10,658	9,479	9,713	9,903	8,978	8,705
14,483	12,730	13,138	12,448	11,963	11,691
1,422	1,266	1,462	1,724	1,651	1,822
368	440	339	460	433	426
847	857	778	1,275	1,339	1,402
34,709	31,668	31,208	30,909	32,151	34,663
18,808	9,839	19,055	19,337	18,124	17,448
24,601	23,212	23,967	23,752	23,007	22,725
5,033	6,378	6,342	6,306	6,186	6,193
1,467	1,492	1,362	2,441	2,764	1,348
4,784	4,754	4,741	5,125	4,554	4,686
954	902	—	—	—	—
534	0	—	—	—	—
429	0	—	—	—	—
339	211	—	—	—	—
104	0	—	—	—	—
129	0	—	—	—	—
45	36	42	32	—	—
18	19	18	0	—	—
24	24	23	15	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

配水池		年度	平成 25	26	27	28
		地頭	日最大	—	—	—
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
岡田由里	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
西方寺	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
八戸地	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
桑飼	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
志高	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
真倉	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
瀬崎	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
大丹生千歳	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
佐波賀	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
小橋	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
三浜	日最大	—	—	—	—	
	日最小	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	

(単位 : m³/日)

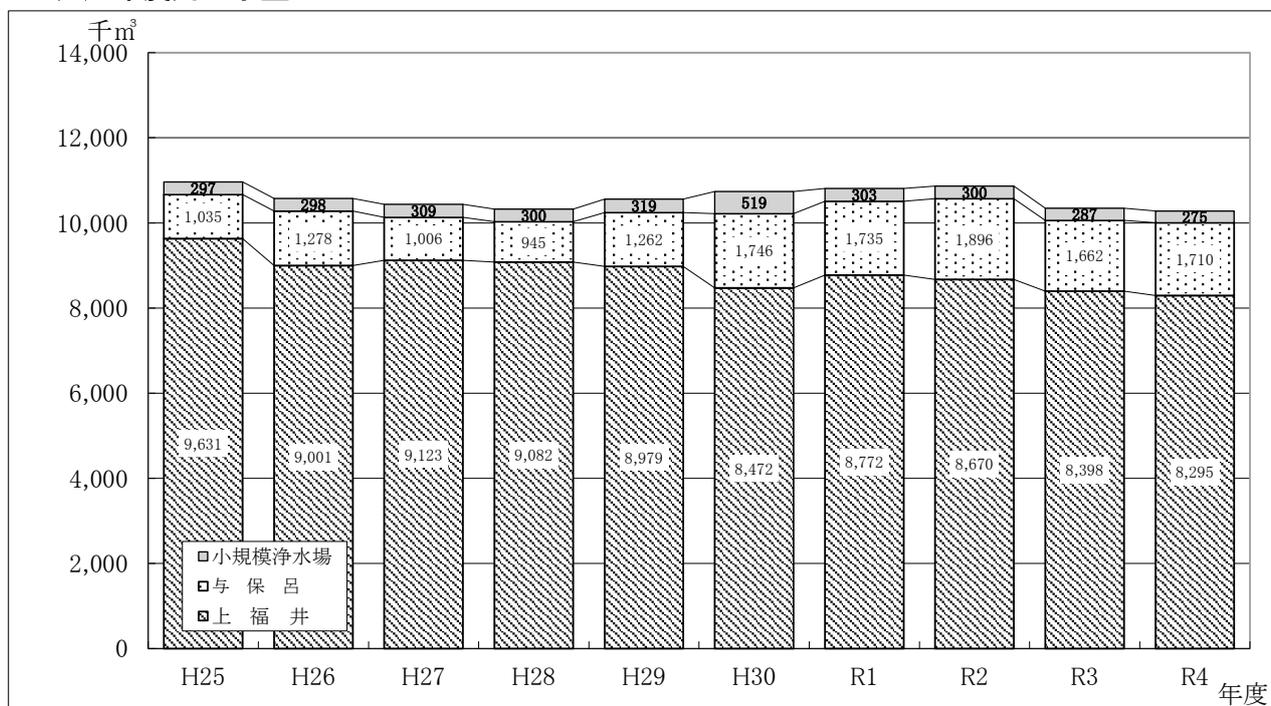
29	30	令和 元	2	3	4
—	159	150	199	156	141
—	47	39	39	44	32
—	71	71	69	69	69
—	182	90	126	156	147
—	50	48	42	48	46
—	61	60	61	66	57
—	129	161	256	137	159
—	54	51	57	56	52
—	82	81	91	88	79
—	50	43	42	42	101
—	7	13	12	13	13
—	27	27	26	25	27
—	262	146	200	123	156
—	12	69	68	68	61
—	95	95	86	87	84
—	737	294	294	278	316
—	0	178	177	161	113
—	216	215	212	206	198
—	71	59	86	121	63
—	4	33	36	37	37
—	43	43	44	47	44
—	31	37	31	58	24
—	16	16	16	15	14
—	21	21	19	19	18
—	162	144	189	138	137
—	39	27	52	51	33
—	66	66	68	66	60
—	57	74	48	46	65
—	34	33	31	30	27
—	41	41	38	36	33
—	133	110	113	92	118
—	0	15	13	8	31
—	31	31	47	40	43
—	139	154	73	59	98
—	38	38	33	33	32
—	54	53	45	41	41

(3) 年度別取水量



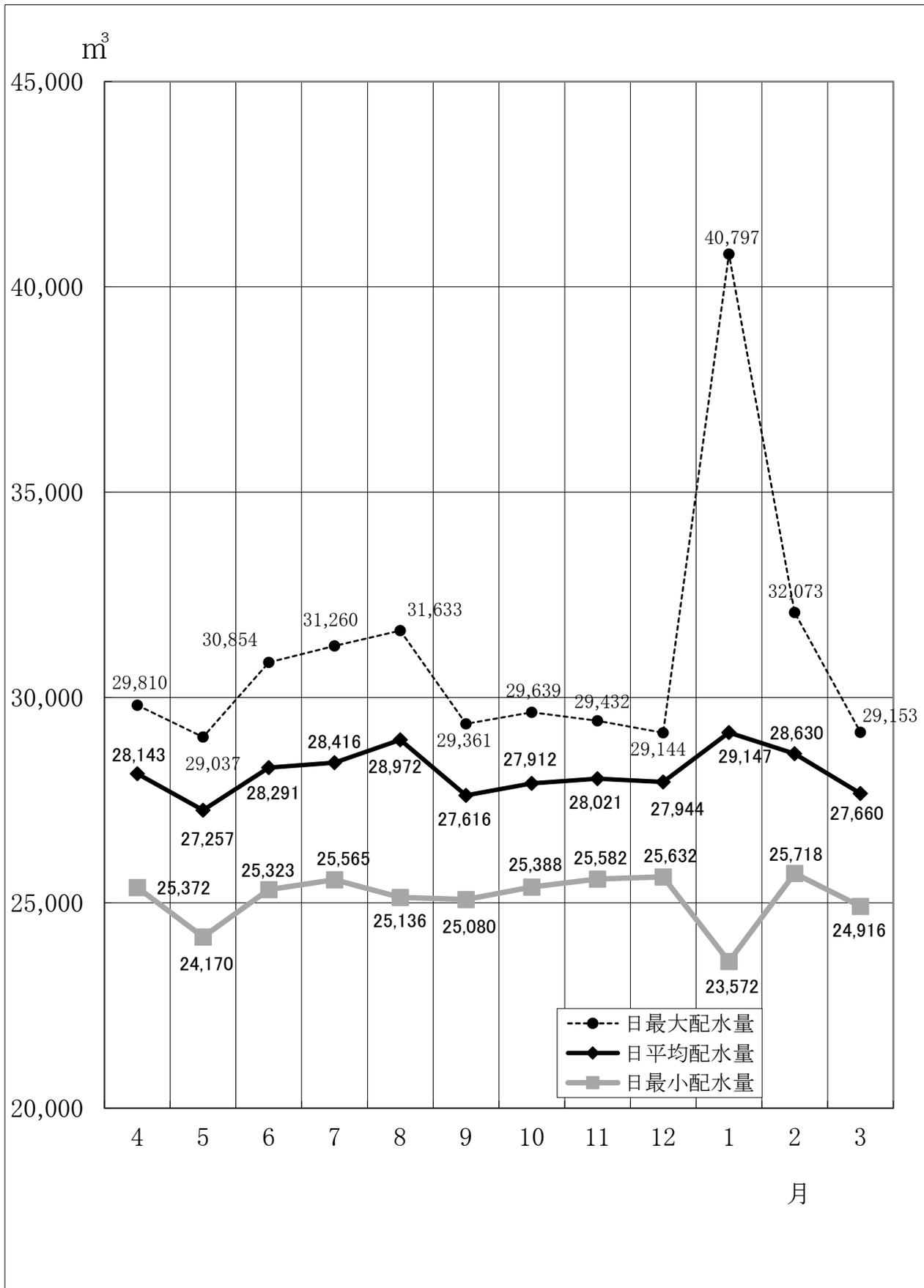
年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
上福井	9,800	9,122	9,128	9,089	8,987	8,480	8,799	8,670	8,372	8,290
与保呂	1,139	1,406	1,107	1,039	1,388	1,921	1,908	2,086	1,828	1,881
小規模浄水場	310	309	319	310	329	565	330	325	309	297
合計	11,249	10,836	10,554	10,438	10,704	10,965	11,037	11,081	10,509	10,469

(4) 年度別配水量

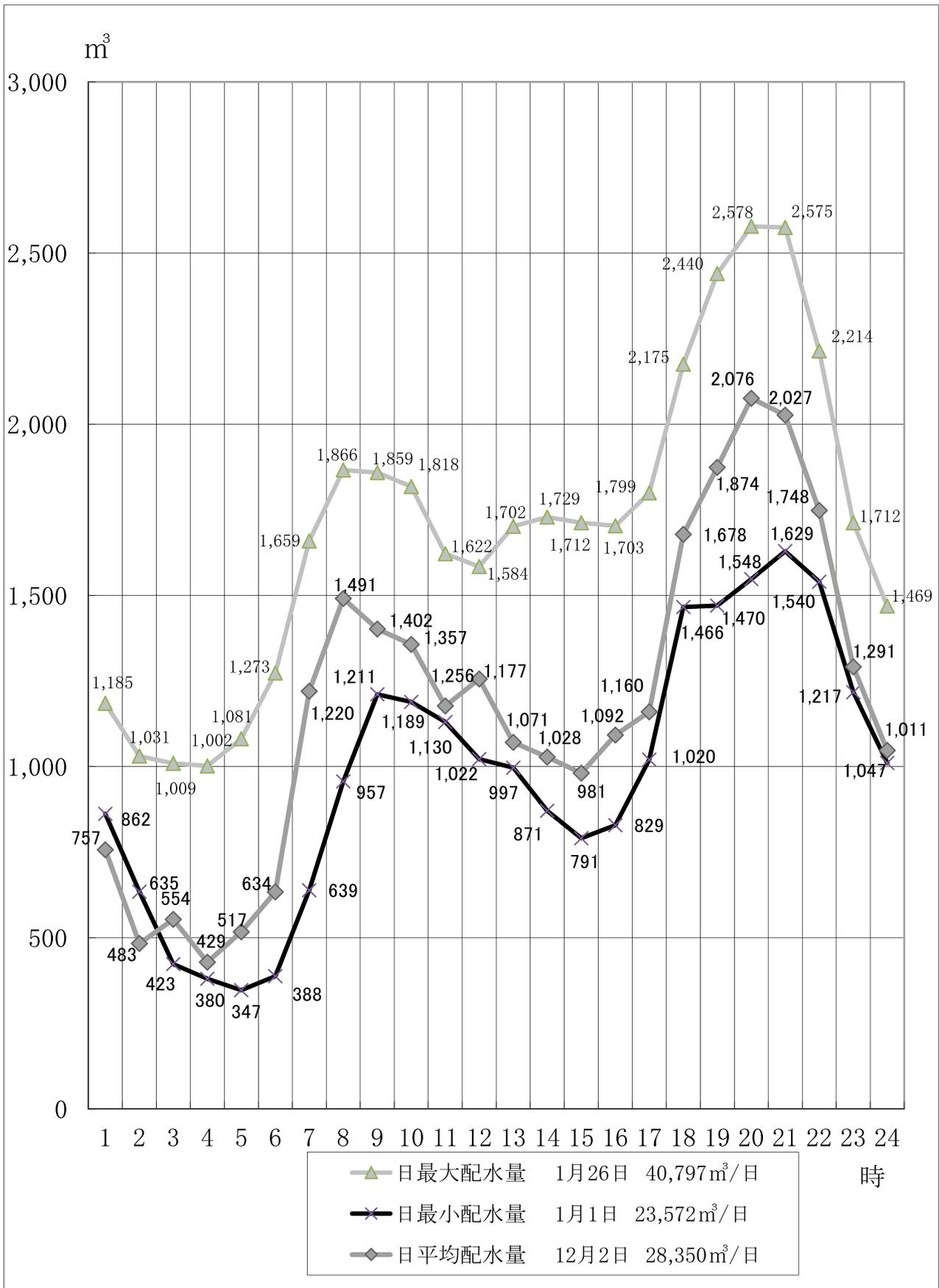


年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
上福井	9,631	9,001	9,123	9,082	8,979	8,472	8,772	8,670	8,398	8,295
与保呂	1,035	1,278	1,006	945	1,262	1,746	1,735	1,896	1,662	1,710
小規模浄水場	297	298	309	300	319	519	303	300	287	275
合計	10,963	10,576	10,438	10,326	10,561	10,737	10,810	10,866	10,347	10,280

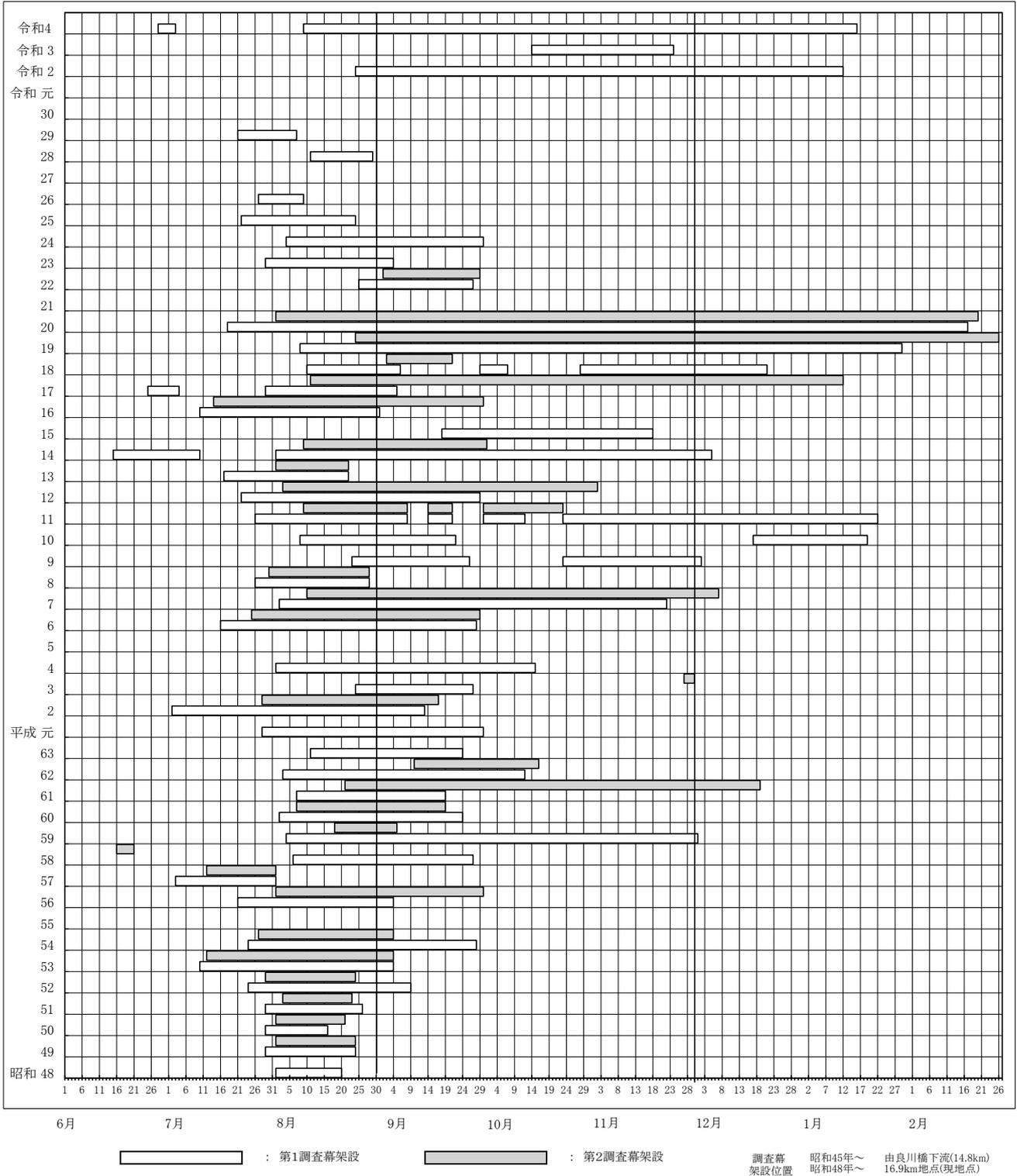
(5) 日最大・最小配水量の月別推移(令和4年度)



(6) 日最大・最小配水量の時間別推移(令和4年度)



(7) 由良川調査幕架設期間年度別一覧表



(8) 由良川調査幕架設期間一覧表

年度	調査幕	架設期間	架設日数
令和4年度	第1調査幕 第2調査幕	6月28日～7月3日(6日間)、8月9日～1月16日(161日間) 架設なし	167
令和3年度	第1調査幕 第2調査幕	10月14日～11月24日 架設なし	42
令和2年度	第1調査幕 第2調査幕	8月24日～1月12日 架設なし	142
令和元年度	第1調査幕 第2調査幕	架設なし	—
平成30年度	第1調査幕 第2調査幕	架設なし	—
平成29年度	第1調査幕 第2調査幕	7月21日～8月7日 架設なし	18
平成28年度	第1調査幕 第2調査幕	8月11日～8月29日 架設なし	19
平成27年度	第1調査幕 第2調査幕	架設なし	—
平成26年度	第1調査幕 第2調査幕	7月27日～8月9日 架設なし	14
平成25年度	第1調査幕 第2調査幕	7月22日～8月24日 架設なし	34

(9) 漏水状況一覧表

年度	有路ポンプ所稼働日数		与保呂岸谷貯水池減水位	
	運転開始日	年間運転日数 (試運転等は除く) [日]	与保呂岸谷 年間最大減水位[m]	月日
R4	4/11～	163	-4.088	6月23日
R3	4/2～	125	-3.695	10月16日
R2	5/5～	143	-4.643	9月17日
H31	4/5～	207	-4.379	9月26日
H30	4/12～	105	-2.090	12月3日
H29	5/1～	102	-3.015	6月29日
H28	4/1～	85	参考値(-0.928)	6月12日
H27	5/28～	98	-1.404	11月8日
H26	4/26～	127	-1.098	7月3日
H25	4/17～	80	-1.889	10月7日

4. 業 務

(1) 業務量

項目 \ 年度	単位	平成 25	26	27	28
行政区域内人口	人	86,967	86,188	85,121	84,115
給水区域内人口	人	82,285	81,638	80,657	80,205
給水人口	人	82,168	81,526	80,550	80,097
給水戸数	戸	30,181	30,163	30,202	30,412
給水区域内における普及率	%	99.86%	99.86%	99.87%	99.87%
取水量	m ³	11,248,682	10,836,181	10,554,027	10,438,053
処理水量	m ³	10,970,480	10,585,487	10,444,723	10,336,447
配水量	m ³	10,963,414	10,576,117	10,437,770	10,326,203
1日平均給水量	m ³	30,036	28,975	28,518	28,290
1日最大給水量	m ³	36,933	34,611	35,932	38,533
負荷率	%	81.33%	83.72%	79.37%	73.42%
給水人口1人当りの1日最大給水量	ℓ/日	449	425	446	481
給水人口1人当りの1日平均給水量	ℓ/日	366	355	354	353
施設利用率	%	42.19%	40.70%	40.06%	39.71%
最大稼働率	%	51.87%	48.61%	50.44%	54.09%
有収水量	m ³	10,435,053	10,090,174	9,976,254	9,866,821
有収率	%	95.18%	95.41%	95.58%	95.55%
導送配水管延長	m	516,105	519,085	518,461	528,710
損益勘定職員数	人	35	35	35	33

※平成29年度より導送配水管延長に廃工管の延長を含まない。

29	30	令和 元	2	3	4
82,949	81,877	80,957	79,743	78,428	77,222
79,451	81,801	80,886	79,673	78,358	77,154
79,348	81,702	80,796	79,586	78,270	77,076
30,423	31,952	32,014	31,948	31,843	31,733
99.87%	99.88%	99.89%	99.89%	99.89%	99.90%
10,704,072	10,964,752	11,037,054	11,079,651	10,509,268	10,468,831
10,570,729	10,761,611	10,827,238	10,849,707	10,322,872	10,276,830
10,561,057	10,736,900	10,809,814	10,865,563	10,346,938	10,280,274
28,934	29,416	29,535	29,769	28,347	28,350
40,318	35,781	34,741	36,621	37,461	40,797
71.76%	82.21%	85.01%	81.30%	75.67%	69.49%
508	438	430	460	479	529
365	360	366	374	362	368
40.61%	41.29%	43.54%	43.88%	41.79%	41.81%
56.59%	50.22%	51.21%	53.98%	55.22%	60.16%
10,081,446	10,099,280	10,270,954	10,252,244	9,888,888	9,841,694
95.46%	94.06%	95.02%	94.36%	95.57%	95.73%
521,011	651,090	652,820	652,327	649,737	651,308
30	29	27	26	19	17

(2)水道普及率の推移

項目 \ 年度		平成 25	26	27	28
行政区域内人口(A)		86,967	86,188	85,121	84,115
上水道給水人口(B)		82,168	81,526	80,550	80,097
上水道普及率(B/A)		94.5%	94.6%	94.6%	95.2%
その他の施設	簡易水道 給水人口	4,346	4,298	4,222	3,564
	専用水道 給水人口	0	0	0	0
	飲料水供給施設 給水人口	80	64	63	31
	その他の水道 給水人口	16	16	15	15
	小計(C)	4,442	4,378	4,300	3,610
	普及率	5.1%	5.1%	5.1%	4.3%
計(B+C=D)		86,610	85,904	84,850	83,707
水道普及率	舞鶴市	99.6%	99.7%	99.7%	99.5%
	京都府平均	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%
	全国平均	97.7%	97.8%	97.9%	97.9%

(単位:人・%)

29	30	令和 元	2	3	4
82,949	81,877	80,957	79,743	78,428	77,222
79,348	81,702	80,796	79,586	78,270	77,076
95.7%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%
3,359	—	—	—	—	—
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
15	16	16	16	15	15
3,374	16	16	16	15	15
4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
82,722	81,718	80,812	79,602	78,285	77,091
99.7%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%
99.7%	99.7%	99.7%	99.7%	99.8%	—
98.0%	98.0%	98.1%	98.1%	98.2%	—

(3) 用途別有収水量・調定額の推移

用途・区分		年度				
		平成 25	26	27	28	29
家事用	有収水量	6,169,888	6,088,788	6,062,544	6,040,065	5,998,716
	調定額	782,431,964	790,648,935	790,767,590	822,035,689	885,908,898
営業用	有収水量	752,442	723,365	705,879	700,914	674,232
	調定額	132,888,549	130,913,195	128,437,498	130,552,866	131,342,604
官公署・学校・ 病院・会社・工 場・その他用	有収水量	2,217,627	2,142,781	2,073,062	2,029,911	2,033,180
	調定額	395,745,460	393,472,799	382,568,817	386,798,638	408,965,169
浴場用	有収水量	479	450	526	519	522
	調定額	159,146	150,404	151,104	156,808	168,216
臨時用	有収水量	11,138	12,334	9,584	16,377	16,268
	調定額	3,932,599	4,471,345	3,521,463	6,471,251	6,640,777
個別需給契約	有収水量	1,283,479	1,122,456	1,124,659	1,079,035	1,358,528
	調定額	149,327,461	132,143,608	131,545,216	136,071,198	162,141,543
合 計	有収水量	10,435,053	10,090,174	9,976,254	9,866,821	10,081,446
	調定額	1,464,485,179	1,451,800,286	1,436,991,688	1,482,086,450	1,595,167,207

※平成23年度より河辺水系の特別料金を廃止。
水量及び調定額は、官公署・学校・病院・会社・工場・その他用を含む。

单位: m³・円
(消費税込み)

30	令和 元	2	3	4	参 考	
					構成比	対前年比
6,160,586	6,144,092	6,294,950	6,108,187	5,966,254	60.6%	97.7%
911,243,429	913,639,437	987,785,262	964,886,714	939,399,062	56.9%	97.4%
659,922	651,446	623,349	560,506	566,735	5.8%	101.1%
128,747,337	127,967,490	127,916,095	116,124,878	117,328,396	7.1%	101.0%
2,031,082	2,002,205	1,802,895	1,780,265	1,734,667	17.6%	97.4%
409,383,549	406,982,774	386,918,476	384,770,479	375,635,888	22.8%	97.6%
591	536	603	435	770	0.0%	177.0%
168,216	169,256	178,196	179,568	184,956	0.0%	103.0%
9,734	12,775	9,808	10,211	14,854	0.2%	145.5%
3,974,171	5,242,446	4,245,663	4,447,439	6,469,923	0.4%	145.5%
1,237,365	1,459,900	1,520,639	1,429,284	1,558,414	15.8%	109.0%
157,434,437	179,242,096	220,499,022	208,402,564	211,342,072	12.8%	101.4%
10,099,280	10,270,954	10,252,244	9,888,888	9,841,694	100.0%	99.5%
1,610,951,139	1,633,243,499	1,727,542,714	1,678,811,642	1,650,360,297	100.0%	98.3%

(4) 水道料金収納別調定状況

区分	年度	平成 25				26			
		件数	構成 比率	金額	構成 比率	件数	構成 比率	金額	構成 比率
集 金		3,482	1.8%	15,411,778	1.1%	3,181	1.7%	14,283,091	1.0%
口 座 振 替		165,078	86.1%	1,027,028,433	70.1%	164,873	86.1%	1,032,913,403	71.1%
自 主 納 付		23,070	12.0%	422,044,968	28.8%	23,442	12.2%	404,603,792	27.9%
計		191,630	100%	1,464,485,179	100%	191,496	100%	1,451,800,286	100%

区分	年度	30				令和 元			
		件数	構成 比率	金額	構成 比率	件数	構成 比率	金額	構成 比率
集 金		2,394	1.2%	10,867,980	0.7%	2,700	1.3%	14,123,404	0.8%
口 座 振 替		174,322	86.4%	1,164,590,297	72.3%	173,533	85.3%	1,180,428,247	72.3%
自 主 納 付		24,952	12.4%	435,492,862	27.0%	27,166	13.4%	438,691,848	26.9%
計		201,668	100%	1,610,951,139	100%	203,399	100%	1,633,243,499	100%

(5) 開閉栓受付件数

項目	年度	平成 25	26	27	28
		新 設	178	134	145
再 開 始		1,614	1,471	1,477	1,528
休 止		1,743	1,612	1,647	1,693
廃 止		245	262	255	349
合 計		3,780	3,479	3,524	3,752

単位:件・%・円(消費税込み)

27				28				29			
件数	構成比率	金額	構成比率	件数	構成比率	金額	構成比率	件数	構成比率	金額	構成比率
2,909	1.5%	12,397,800	0.9%	2,534	1.3%	11,577,744	0.8%	2,537	1.3%	11,758,751	0.7%
165,041	85.9%	1,015,612,798	70.7%	166,262	86.2%	1,052,242,689	71.0%	166,316	85.9%	1,143,374,905	71.7%
24,109	12.6%	408,981,090	28.5%	24,177	12.5%	418,266,017	28.2%	24,828	12.8%	440,033,551	27.6%
192,059	100%	1,436,991,688	100%	192,973	100%	1,482,086,450	100%	193,681	100%	1,595,167,207	100%

2				3				4			
件数	構成比率	金額	構成比率	件数	構成比率	金額	構成比率	件数	構成比率	金額	構成比率
2,475	1.2%	14,778,454	0.8%	4	0.0%	24,888	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
173,683	85.5%	1,272,916,926	73.7%	173,691	85.7%	1,254,388,338	74.7%	172,773	85.6%	1,244,097,135	75.4%
26,959	13.3%	439,847,334	25.5%	28,909	14.3%	424,398,416	25.3%	29,154	14.4%	406,263,162	24.6%
203,117	100%	1,727,542,714	100%	202,604	100%	1,678,811,642	100%	201,927	100%	1,650,360,297	100%

(単位:件)

29	30	令和元	2	3	4
173	219	179	214	194	133
1,364	1,478	1,558	1,444	1,574	1,474
1,561	1,679	1,624	1,742	1,739	1,705
268	331	234	294	327	450
3,366	3,707	3,595	3,694	3,834	3,762

(6) 水道料金の推移

施行日		昭和20年10月2日			昭和22年9月1日			昭和23年6月1日		
種別	用途	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%
定額制	専用水事	1戸	給水栓 1ヶますごと		1戸	給水栓 1ヶますごと		1戸	給水栓 1ヶますごと	
		8円	2円		20円	10円	150	40円	12円	100
計量制	専用水事	8m ³ まで 8円	1m ³ 80銭		8m ³ まで 20円	1m ³ 2円	150	10m ³ 40円	1m ³ 4円	100
	営業									
計量制	官公、会社、学校 工場、その他									
	浴場	100m ³ 30円	1m ³ 30銭		100m ³ 100円	1m ³ 1円	233	100m ³ 300円	1m ³ 3円	200
計量制	船舶	1m ³ 1円20銭			1m ³ 2円		66	1m ³ 4円		100
	臨時	1m ³ 60銭			1m ³ 2円		233	1m ³ 4円		100
計量制	共用家事	6m ³ 5円	1m ³ 50銭		6m ³ 15円	1m ³ 1円50銭	200	8m ³ 30円	1m ³ 3円	100
	私設消火栓	演習1回(10分まで) 5円			演習1回(10分まで) 50円			900	演習1回(10分まで) 75円	
工業用										
(1ヶ月につき3万m ³ 以上使用するもの)										
河辺水系										

施行日		昭和34年10月1日			昭和38年4月1日			昭和42年8月1日			
種別	用途	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%	基本水量 基本料金	超過水量 超過料金	改定 率%	
定額制	専用水事	1戸	1戸								
		130円	34円	30							
計量制	共用家事	1戸	1戸	28							
		90円	22円								
計量制	専用水事	10m ³ 130円	1m ³ 16円	30	10m ³ 175円	1m ³ 22円	34	8m ³ 236円 10m ³ 290円	1m ³ 36円	66	
	営業	15m ³ 260円	1m ³ 22円	30	15m ³ 350円	1m ³ 30円	34	15m ³ 580円	1m ³ 50円	66	
計量制	官公、会社、学校 工場、その他	20m ³ 325円	1m ³ 18円	30	20m ³ 440円	1m ³ 25円	35	20m ³ 730円	1m ³ 42円	66	
	浴場	100m ³ 1,050円	1m ³ 11円	31	100m ³ 1,410円	1m ³ 15円	34	100m ³ 2,330円	1m ³ 25円	65	
計量制	船舶	1m ³ 30円		20	1m ³ 40円		33	1m ³ 70円		75	
	臨時	1m ³ 34円		36	1m ³ 50円		47	1m ³ 80円		60	
計量制	共用家事	8m ³ 90円	1m ³ 15円	28	8m ³ 125円	1m ³ 20円	38	8m ³ 205円	1m ³ 33円	64	
	私設消火栓	演習1回(10分まで) 208円			30	演習1回(10分まで) 280円			34	演習1回(10分まで) 470円	
工業用		3万m ³ までの水量 1m ³ につき17円			23円			35	38円		
(1ヶ月につき3万m ³ 以上使用するもの)		3万m ³ をこえる水量 "			15円			33	33円		
		6万m ³ "			13円			30	28円		
		9万m ³ "			11円			36	25円		
		12万m ³ "			9円			33	20円		
河辺水系											

昭和25年2月1日			昭和27年1月1日			昭和29年1月1日		
基本水量	超過水量	改定	基本水量	超過水量	改定	基本水量	超過水量	改定
基本料金	超過料金	率%	基本料金	超過料金	率%	基本料金	超過料金	率%
1戸5人まで	1人ますごと		1戸5人まで	1人ますごと		1戸5人まで	1人ますごと	
60円	15円	50	80円	20円	33	100円	25円	25
1戸5人まで	1人ますごと		1戸5人まで	1人ますごと		1戸5人まで	1人ますごと	
40円	10円	33	55円	23円	37	70円	25円	27
10m ³	1m ³		10m ³	1m ³		10m ³	1m ³	
60円	7円50銭	50	80円	10円	33	100円	12円	25
15m ³	1m ³		15m ³	1m ³		15m ³	1m ³	
120円	10円		160円	13円	33	200円	16円	25
20m ³	1m ³		20m ³	1m ³		20m ³	1m ³	
150円	8円		200円	11円	33	250円	13円	25
100m ³	1m ³		100m ³	1m ³		100m ³	1m ³	
500円	6円	66	650円	6円50銭	30	800円	8円	23
1m ³			1m ³			1m ³		
15円		275	6円		33	25円		25
1m ³						1m ³		
15円		275			33	25円		25
8m ³	1m ³		1m ³	1m ³		8m ³	1m ³	
40円	7円	33	7円	9円	37	70円	11円	27
演習1回(10分まで)	100円	33	演習1回(10分まで)	130円	30	演習1回(10分まで)	160円	23

昭和48年4月1日			昭和50年8月1日			昭和51年4月1日		
基本水量	超過水量	改定	基本水量	超過水量	改定	基本水量	超過水量	改定
基本料金	超過料金	率%	基本料金	超過料金	率%	基本料金	超過料金	率%
8m ³ まで 8m ³ ~10m ³ 282円 378円	10m ³ をこえる 1m ³ につき 54円	20 30	8m ³ 42円 568円	1m ³ 82円	50 50	8m ³ 10m ³ 352円 738円	1m ³ 106円	30 30
15m ³	1m ³		15m ³	1m ³		15m ³	1m ³	
696円	74円	20	1,044円	112円	50	1,358円	146円	30
20m ³	1m ³		20m ³	1m ³		20m ³	1m ³	
1,102円	62円	50	1,654円	94円	50	2,150円	122円	30
100m ³	1m ³		100m ³	1m ³		100m ³	1m ³	
2,330円	25円	0	3,496円	38円	50	4,544円	50円	30
1m ³			1m ³			1m ³		
105円		50	158円		50	206円		30
1m ³			1m ³			1m ³		
120円		50	180円		50	234円		30
8m ³	1m ³		8m ³	1m ³		8m ³	1m ³	
246円	50円	20	370円	76円	50	482円	98円	30
演習1回(10分まで)	700円	48	演習1回(10分まで)	1,050円	50	演習1回(10分まで)	1,365円	30
55円		44	83円		50	108円		30
50円		51	75円		50	98円		30
45円		60	68円		51	88円		29
40円		60	60円		50	78円		30
1m ³ につき	15円		1m ³ につき	23円	53	1m ³ につき	30円	30

施行日	平成18年4月1日			口径別(一部用途別)料金	
用途	給水管の呼び径	基本料金(1月につき)		従量料金	
				使用水量の区分(1月につき)	料金(1m ³ につき)
家事用	—	5m ³ まで	550円	5m ³ を超え10m ³ まで	70円
				10m ³ を超え20m ³ まで	140円
				20m ³ を超える分	150円
事業用	φ 25以下	10m ³ まで	1,250円	10m ³ を超え1,000m ³ まで	170円
	φ 40		1,790円	1,000m ³ を超え1万m ³ まで	160円
	φ 50		2,760円	1万m ³ を超え2万m ³ まで	140円
	φ 75		4,150円	2万m ³ を超え3万m ³ まで	130円
	φ 100		5,810円	3万m ³ を超え6万m ³ まで	120円
	φ 150		11,640円	6万m ³ を超える分	110円
	φ 200		19,080円		
	φ 250		26,410円		
公衆浴場用	—	100m ³ まで	5,830円	100m ³ を超える分	60円
船舶用	—	—	—	—	340円
臨時用	—	—	—	—	340円
私設消火栓用	—	—	—	消防演習1回につき	2,600円

施行日	平成28年10月1日			口径別(一部用途別)料金	
用途	給水管の呼び径	基本料金(1月につき)		従量料金	
				使用水量の区分(1月につき)	料金(1m ³ につき)
家事用	—	5m ³ まで	610円	5m ³ を超え10m ³ まで	80円
				10m ³ を超える分	165円
事業用	φ 25以下	10m ³ まで	1,350円	10m ³ を超え1,000m ³ まで	180円
	φ 40		2,260円	1,000m ³ を超え1万m ³ まで	175円
	φ 50		4,140円	1万m ³ を超え2万m ³ まで	165円
	φ 75		6,220円	2万m ³ を超え3万m ³ まで	155円
	φ 100		8,710円	3万m ³ を超え6万m ³ まで	145円
	φ 150		17,460円	6万m ³ を超える分	135円
	φ 200		28,620円		
	φ 250		39,610円		
公衆浴場用	—	100m ³ まで	6,490円	100m ³ を超える分	66円
臨時用	—	—	—	—	378円

施行日	令和2年4月1日			口径別(一部用途別)料金	
用途	給水管の呼び径	基本料金(1月につき)		従量料金	
				使用水量の区分(1月につき)	料金(1m ³ につき)
家事用	—	5m ³ まで	640円	5m ³ を超え10m ³ まで	84円
				10m ³ を超える分	173円
事業用	φ 25以下	10m ³ まで	1,415円	10m ³ を超え50m ³ まで	180円
	φ 40		2,368円	50m ³ を超え1,000m ³ まで	189円
	φ 50		4,339円	1,000m ³ を超え1万m ³ まで	183円
	φ 75		6,519円	1万m ³ を超え2万m ³ まで	173円
	φ 100		9,128円	2万m ³ を超え3万m ³ まで	162円
	φ 150		18,298円	3万m ³ を超え6万m ³ まで	152円
	φ 200		29,994円	6万m ³ を超える分	141円
	φ 250		41,511円		
公衆浴場用	—	100m ³ まで	6,802円	100m ³ を超える分	69円
臨時用	—	—	—	1m ³ につき	396円

※水道料金は、各表により算定した金額に消費税相当額を加算した金額(1円未満切捨て)

平成4年4月1日から 消費税率3%

平成9年4月1日から 消費税率5%

平成26年4月1日から 消費税率8%

令和元年10月1日から 消費税率10%

(7) 加入金の推移

給水管の呼び径	昭和48年4月1日	昭和50年8月1日	平成26年4月1日
	新 設	新 設	新 設
013	20,000 円	28,000 円	- 円
020	30,000	42,000	42,000
025	60,000	96,000	96,000
040	200,000	320,000	320,000
050	340,000	544,000	544,000
075	930,000	1,488,000	1,488,000
100	2,730,000	4,368,000	4,368,000
150	7,540,000	12,064,000	12,064,000
200	15,600,000	24,960,000	24,960,000
250	流量比等勘案して、 管理者が別に定める。	同 左	同 左

※ 改造は、新口径と旧口径の加入金の差額とする。

(注) 平成 4年4月1日から上記金額に消費税相当額(3%)を加算した金額

平成 9年4月1日から上記金額に消費税相当額(5%)を加算した金額

平成26年4月1日から上記金額に消費税相当額(8%)を加算した金額

令和元年10月1日から上記金額に消費税相当額(10%)を加算した金額

(8) 加入金の調定

単位〔 件数： 件 〕
金額： 千円 〕

呼び系 m/m	年度 件数 金額	平成	26	27	28	29	30	令和	2	3	4
		25						元			
13	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	件数	182	129	114	149	132	163	151	164	113	142
	金額	8,026	5,851	5,171	6,758	5,988	7,394	6,916	7,577	5,220	6,560
25	件数	1	1	6	6	6	2	3	2	4	2
	金額	101	104	577	622	622	207	317	211	422	211
40	件数	7	8	6	8	9	6	5	7	5	3
	金額	2,352	2,765	2,073	2,765	3,110	2,074	1,741	2,464	1,760	1,056
50	件数	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0
	金額	1,142	1,175	0	0	0	0	0	598	598	0
75	件数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	金額	0	0	0	0	0	1,607	0	1,637	0	0
100	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
250 以上	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	件数	192	140	126	163	147	172	159	175	123	147
	金額	11,621	9,895	7,821	10,145	9,720	11,282	8,974	12,487	8,000	7,827
改造	件数	15	15	20	8	14	13	12	14	14	18
	金額	1,543	2,951	4,041	1,436	2,283	2,942	2,114	1,793	2,574	3,812
合計	件数	207	155	146	171	161	185	171	189	137	165
	金額	13,164	12,846	11,862	11,581	12,003	14,224	11,088	14,280	10,574	11,639

(注) 上記金額は、消費税相当額を含んだ金額

5. 財 務

(1) 損益計算書の推移

科目	年度 区分	平成 30		令和 元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
水道事業収益		1,903,359	100.00	1,891,895	100.00	1,969,608	100.00
営業収益		1,536,368	80.72	1,550,817	81.97	1,623,248	82.41
給水収益		1,491,797	78.38	1,502,569	79.42	1,570,611	79.74
受託工事収益		—	—	—	—	—	—
負担金		3,841	0.20	3,892	0.21	2,646	0.13
加入金		13,296	0.70	10,210	0.54	13,024	0.66
その他営業収益		27,434	1.44	34,146	1.80	36,967	1.88
営業外収益		366,243	19.24	341,051	18.03	346,287	17.59
受取利息		181	0.01	161	0.01	299	0.02
他会計補助金		4,744	0.25	15,122	0.80	8,101	0.41
補助金		16,256	0.85	1,003	0.05	213	0.01
長期前受金戻入		344,016	18.07	322,488	17.05	336,307	17.08
雑収益		1,046	0.06	2,277	0.12	1,367	0.07
特別利益		748	0.04	27	0.00	73	0.00
固定資産売却益		—	—	23	0.00	61	0.00
過年度損益修正益		748	0.04	4	0.00	12	0.00
水道事業費用		1,657,263	100.00	1,730,617	100.00	1,708,958	100.00
営業費用		1,547,094	93.35	1,622,434	93.75	1,623,572	95.01
原水及び浄水費		265,781	16.04	259,697	15.01	272,325	15.94
配水及び給水費		202,062	12.19	227,498	13.15	202,929	11.87
受託工事費		—	—	—	—	—	—
漏水対策費		16,632	1.00	21,935	1.27	20,118	1.18
業務費		92,291	5.57	72,238	4.17	92,705	5.43
総係費		78,718	4.75	85,301	4.93	88,555	5.18
減価償却費		882,295	53.24	882,826	51.01	936,025	54.77
資産減耗費		9,315	0.56	72,939	4.21	10,915	0.64
営業外費用		104,208	6.29	106,991	6.18	84,695	4.95
支払利息		91,570	5.53	84,747	4.90	76,624	4.48
雑支出		12,638	0.76	22,244	1.28	8,071	0.47
特別損失		5,961	0.36	1,192	0.07	691	0.04
過年度損益修正損		5,467	0.33	1,192	0.07	691	0.04
その他特別損失		494	0.03	—	—	—	—
純利益		246,096		161,278		260,650	

(単位:千円・% 消費税抜き)

3		4		すう勢比率				
金額	構成比	金額	構成比	30	元	2	3	4
1,916,152	100.00	1,887,534	100.00	100	99	103	101	99
1,579,844	82.45	1,566,139	82.97	100	101	106	103	102
1,526,320	79.66	1,500,455	79.49	100	101	105	102	101
—	—	5,565	0.30	—	—	—	—	—
1,330	0.07	44,409	2.35	100	101	69	35	1,156
9,698	0.50	10,956	0.58	100	77	98	73	82
42,496	2.22	4,754	0.25	100	124	135	155	17
336,197	17.54	321,084	17.01	100	93	95	92	88
435	0.02	380	0.02	100	89	165	240	210
9,996	0.52	7,349	0.39	100	319	171	211	155
80	0.01	32	0.00	100	6	1	0	0
324,075	16.91	311,977	16.53	100	94	98	94	91
1,611	0.08	1,346	0.07	100	218	131	154	129
111	0.01	311	0.02	100	4	10	15	42
—	—	159	0.01	—	—	—	—	—
111	0.01	152	0.01	100	1	2	15	20
1,660,584	100.00	1,715,883	100.00	100	104	103	100	104
1,590,595	95.79	1,637,789	95.45	100	105	105	103	106
266,205	16.03	309,929	18.06	100	98	102	100	117
194,644	11.72	201,601	11.75	100	113	100	96	100
—	—	5,127	0.30	—	—	—	—	—
15,512	0.94	17,194	1.00	100	132	121	93	103
88,300	5.32	73,463	4.28	100	78	100	96	80
68,187	4.11	77,571	4.52	100	108	113	87	99
943,407	56.81	942,660	54.94	100	100	106	107	107
14,340	0.86	10,244	0.60	100	783	117	154	110
69,116	4.16	77,093	4.49	100	103	81	66	74
68,886	4.15	61,780	3.60	100	93	84	75	67
230	0.01	15,313	0.89	100	176	64	2	121
873	0.05	1,001	0.06	100	20	12	15	17
873	0.05	1,001	0.06	100	22	13	16	18
—	—	—	—	—	—	—	—	—
255,568		171,651		100	66	106	104	70

(2) 貸借対照表の推移

①資産の部(借方)

科目	年度 区分	平成 30		令和 元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産		24,793,153	100.00	24,996,422	100.00	24,945,751	100.00
固定資産		23,640,913	95.35	23,854,722	95.43	23,654,914	94.83
有形固定資産		23,459,578	94.62	23,582,827	94.34	23,356,047	93.63
土地		267,605	1.08	267,605	1.07	267,605	1.07
建物		1,094,348	4.41	1,183,889	4.74	1,160,220	4.65
構築物		19,069,128	76.91	19,443,257	77.78	19,369,401	77.65
機械及び装置		1,442,107	5.82	2,440,479	9.76	2,268,005	9.09
車両運搬具		13,322	0.05	9,708	0.04	7,428	0.03
工具器具及び備品		4,689	0.02	3,658	0.02	11,076	0.05
リース資産		9,122	0.04	3,082	0.01	2,222	0.01
建設仮勘定		1,559,257	6.29	231,149	0.92	270,090	1.08
投資その他の資産		181,335	0.73	271,895	1.09	298,867	1.20
基金		181,335	0.73	271,895	1.09	298,867	1.20
流動資産		1,152,240	4.65	1,141,700	4.57	1,290,837	5.17
現金預金		514,615	2.08	406,670	1.63	904,419	3.62
未収金		504,010	1.99	687,835	2.71	372,158	1.46
貸倒引当金		△ 10,296	—	△ 10,004	—	△ 8,000	—
貯蔵品		22,075	0.09	21,968	0.09	22,260	0.09
前払費用		76	0.00	211	0.00	—	—
前払金		121,760	0.49	35,020	0.14	—	—

(単位:千円・%)

3		4		すう勢比率				
金額	構成比	金額	構成比	30	元	2	3	4
24,782,977	100.00	24,896,937	100.00	100	101	101	100	100
23,257,826	93.85	23,312,524	93.63	100	101	100	98	99
22,980,087	92.73	23,046,303	92.56	100	101	100	98	98
267,605	1.08	267,501	1.07	100	100	100	100	100
1,125,202	4.54	1,180,895	4.74	100	108	106	103	108
19,297,267	77.87	19,298,634	77.52	100	102	102	101	101
2,091,893	8.44	1,917,417	7.70	100	169	157	145	133
6,089	0.02	5,250	0.02	100	73	56	46	39
7,856	0.03	10,262	0.04	100	78	236	168	219
1,361	0.01	502	0.00	100	34	24	15	6
182,814	0.74	365,842	1.47	100	15	17	12	23
277,739	1.12	266,221	1.07	100	150	165	153	147
277,739	1.12	266,221	1.07	100	150	165	153	147
1,525,151	6.15	1,584,413	6.37	100	99	112	132	138
1,165,304	4.70	1,231,434	4.95	100	79	176	226	239
340,380	1.36	336,702	1.33	100	136	74	68	67
△ 3,000	—	△ 6,500	—	100	97	78	29	63
22,467	0.09	22,777	0.09	100	100	101	102	103
—	—	—	—	100	278	—	—	—
—	—	—	—	100	29	—	—	—

②負債資本の部(貸方)

科目	年度 区分	平成 30		令和 元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
負債資本		24,793,153	100.00	24,996,422	100.00	24,945,751	100.00
固定負債		7,937,480	32.01	7,948,415	31.80	7,672,814	30.76
企業債		7,534,052	30.39	7,564,407	30.26	7,344,685	29.44
リース債務		3,110	0.01	2,257	0.01	1,392	0.01
引当金		400,318	1.61	381,751	1.53	326,737	1.31
退職給付引当金		362,965	1.46	344,398	1.38	289,384	1.16
修繕引当金		37,353	0.15	37,353	0.15	37,353	0.15
流動負債		810,326	3.27	767,567	3.07	854,196	3.42
企業債		437,833	1.77	465,931	1.86	469,054	1.88
リース債務		6,134	0.02	853	0.00	865	0.00
未払金		306,259	1.23	246,252	0.99	337,267	1.35
引当金		19,076	0.08	18,234	0.07	14,779	0.06
その他流動負債		41,024	0.17	36,297	0.15	32,231	0.13
繰延収益		7,951,258	32.07	7,913,508	31.66	7,674,619	30.77
長期前受金		7,951,258	32.07	7,913,508	31.66	7,674,619	30.77
資本金		5,826,054	23.50	6,092,094	24.37	6,494,236	26.03
資本金		5,826,054	23.50	6,092,094	24.37	6,494,236	26.03
剰余金		2,268,035	9.15	2,274,838	9.10	2,249,886	9.02
資本剰余金		1,581,862	6.38	1,581,862	6.34	1,581,862	6.34
受贈財産評価額		636,215	2.57	636,215	2.55	636,215	2.55
寄附金		63	0.00	63	0.00	63	0.00
補助金		48,912	0.20	48,912	0.20	48,912	0.20
工事負担金		853,872	3.44	853,872	3.42	853,872	3.42
その他資本剰余金		42,800	0.17	42,800	0.17	42,800	0.17
利益剰余金		686,173	2.77	692,976	2.76	668,024	2.68
建設改良積立金		285,601	1.15	246,096	0.98	161,278	0.65
当年度未処分利益剰余金		400,572	1.62	446,880	1.78	506,746	2.03

(単位:千円・%)

3		4		すう勢比率				
金額	構成比	金額	構成比	30	元	2	3	4
24,782,977	100.00	24,896,937	100.00	100	101	101	100	100
7,446,497	30.04	7,289,509	29.28	100	100	97	94	92
7,121,297	28.73	6,967,373	27.99	100	100	97	95	92
516	0.00	-	-	100	73	45	17	-
324,684	1.31	322,136	1.29	100	95	82	81	80
287,331	1.16	284,783	1.14	100	95	80	79	78
37,353	0.15	37,353	0.15	100	100	100	100	100
803,055	3.24	884,748	3.55	100	95	105	99	109
463,388	1.87	453,924	1.83	100	106	107	106	104
876	0.00	516	0.00	100	14	14	14	8
325,956	1.32	307,078	1.23	100	80	110	106	100
9,465	0.04	8,112	0.03	100	96	77	50	43
3,370	0.01	115,118	0.46	100	88	79	8	281
7,419,350	29.94	7,313,225	29.37	100	100	97	93	92
7,419,350	29.94	7,313,225	29.37	100	100	97	93	92
6,854,717	27.66	6,978,447	28.03	100	105	111	118	120
6,854,717	27.66	6,978,447	28.03	100	105	111	118	120
2,259,358	9.12	2,431,008	9.77	100	100	99	100	107
1,581,862	6.39	1,581,862	6.36	100	100	100	100	100
636,215	2.57	636,215	2.56	100	100	100	100	100
63	0.00	63	0.00	100	100	100	100	100
48,912	0.20	48,912	0.20	100	100	100	100	100
853,872	3.45	853,872	3.43	100	100	100	100	100
42,800	0.17	42,800	0.17	100	100	100	100	100
677,496	2.73	849,146	3.41	100	101	97	99	124
421,928	1.70	677,495	2.72	100	86	56	148	237
255,568	1.03	171,651	0.69	100	112	127	64	43

(3) 原価構成

① 経常費用(費用構成)の推移

項目	年度 区分	平成 30		令和 元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
人件費		272,625	16.51	255,966	14.80	204,023	11.94
修繕費		73,515	4.45	90,681	5.24	53,169	3.11
動力費		91,869	5.56	90,872	5.26	83,320	4.88
材料費		6,990	0.42	6,958	0.40	3,391	0.20
薬品費		12,800	0.78	13,144	0.76	121	0.01
減価償却費		882,295	53.43	882,826	51.05	936,025	54.79
資産減耗費		9,314	0.56	72,939	4.22	10,915	0.64
支払利息		91,570	5.55	84,746	4.90	76,624	4.49
その他		210,324	12.74	231,293	13.37	340,679	19.94
計		1,651,302	100.00	1,729,425	100.00	1,708,267	100.00
受託工事費		—	—	—	—	—	—
合計		1,651,302	100.00	1,729,425	100.00	1,708,267	100.00

※地方公営企業決算状況調査の基準により算出しています。

(令和元年度以前は、正職員以外の報酬等は「人件費」ではなく「その他」に計上。)

② 供給単価・給水原価の推移

項目	年度	平成 30	令和 元	2
有収水量 (千 m^3) (A)		10,099.28	10,270.95	10,252.24
給水収益 (千円) (B)		1,491,797	1,502,569	1,570,611
供給単価 (円/ m^3) (C=B/A)		147.71	146.29	153.20
経常経費 (受託工事費を除く) (千円) (D)		1,651,302	1,729,425	1,708,267
長期前受金戻入 (千円) (E)		344,016	322,487	336,307
給水原価 (円/ m^3) (F=(D-E)/A)		129.44	136.98	133.82
回収率 (%) (C/F)×100		114.1	106.8	114.5

(単位:千円・% 消費税抜き)

3		4		すう勢比率				
金額	構成比	金額	構成比	30	元	2	3	4
142,332	8.58	124,597	7.27	100	94	75	52	46
36,181	2.18	49,231	2.87	100	123	72	49	67
82,605	4.98	111,055	6.48	100	99	91	90	121
3,491	0.21	4,151	0.24	100	100	49	50	59
40	0.00	75	0.00	100	103	1	0	1
943,407	56.84	942,660	54.97	100	100	106	107	107
14,340	0.86	10,244	0.60	100	783	117	154	110
68,886	4.15	61,780	3.60	100	93	84	75	67
368,429	22.20	405,962	23.67	100	110	162	175	193
1,659,711	100.00	1,709,755	99.70	100	105	103	101	104
—	—	5,127	0.30	—	—	—	—	—
1,659,711	100.00	1,714,882	100.00					

3	4
9,888.89	9,841.69
1,526,320	1,500,455
154.35	152.46
1,659,711	1,709,755
324,075	311,977
135.06	142.03
114.3	107.3

③部門別費用構成

年度	平成 30			令和 元		
有 収 水 量 (A)	10,099,280m ³			10,270,954m ³		
経 常 費 用	経費(B)	原価(B/A)	構成比率	経費(B)	原価(B/A)	構成比率
	円 1,651,301,895	円 163.51	% 100.00	円 1,729,425,422	円 168.38	% 100.00
営業費用	1,547,093,467	153.19	93.68	1,622,434,256	157.96	93.81
原水及び浄水費	265,781,321	26.32	16.10	259,696,806	25.28	15.01
配水及び給水費	202,061,812	20.01	12.24	227,497,673	22.15	13.15
受託工事費	-	-	-	-	-	-
漏水対策費	16,631,700	1.65	1.01	21,935,100	2.14	1.27
業務費	92,290,958	9.14	5.58	72,238,633	7.03	4.18
総係費	78,718,447	7.79	4.76	85,301,328	8.31	4.93
減価償却費	882,294,670	87.36	53.43	882,825,698	85.95	51.05
資産減耗費	9,314,559	0.92	0.56	72,939,018	7.10	4.22
営業外費用	104,208,428	10.32	6.32	106,991,166	10.42	6.19
支払利息	91,570,592	9.07	5.55	84,746,491	8.25	4.90
雑支出	12,637,836	1.25	0.77	22,244,675	2.17	1.29

(消費税抜き)

2			3			4		
10,252,244m ³			9,888,888m ³			9,841,694m ³		
経費(B)	原価(B/A)	構成比率	経費(B)	原価(B/A)	構成比率	経費(B)	原価(B/A)	構成比率
円	円	%	円	円	%	円	円	%
1,708,267,076	166.62	100.00	1,659,711,447	167.84	100.00	1,714,882,609	174.25	100.00
1,623,572,435	158.36	95.04	1,590,594,697	160.85	95.84	1,637,789,201	166.41	95.51
272,324,054	26.56	15.94	266,204,696	26.92	16.04	309,928,502	31.49	18.07
202,929,308	19.79	11.88	194,643,894	19.68	11.73	201,601,195	20.49	11.76
-	-	-	-	-	-	5,127,000	0.52	0.30
20,118,400	1.96	1.18	15,511,700	1.57	0.94	17,194,200	1.75	1.00
92,705,035	9.04	5.43	88,300,335	8.93	5.32	73,463,056	7.46	4.29
88,555,156	8.64	5.18	68,187,056	6.90	4.11	77,570,453	7.88	4.52
936,025,207	91.30	54.79	943,407,271	95.40	56.84	942,660,348	95.78	54.97
10,915,275	1.07	0.64	14,339,745	1.45	0.86	10,244,447	1.04	0.60
84,694,641	8.26	4.96	69,116,750	6.99	4.16	77,093,408	7.84	4.49
76,623,296	7.47	4.49	68,886,279	6.97	4.15	61,780,429	6.28	3.60
8,071,345	0.79	0.47	230,471	0.02	0.01	15,312,979	1.56	0.89

(4) 資本的収支の推移

科目	年度 区分	平成 30		令和 元		2	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的収入		510,557	100.00	892,840	100.00	481,105	100.00
企業債		232,600	45.56	496,300	55.59	250,000	51.96
上水道整備事業債		232,600	45.56	496,300	55.59	250,000	51.96
補助金		137,974	27.02	245,607	27.51	60,501	12.58
他会計補助金		610	0.12	500	0.06	360	0.08
補助金		137,364	26.90	245,107	27.45	60,141	12.50
出資金		98,931	19.38	111,564	12.50	116,540	24.22
出資金		98,931	19.38	111,564	12.50	116,540	24.22
負担金		41,052	8.04	29,929	3.35	30,906	6.43
負担金		41,052	8.04	29,929	3.35	30,906	6.43
基金収入		—	—	9,440	1.05	23,135	4.81
基金収入		—	—	9,440	1.05	23,135	4.81
固定資産売却代金		—	—	—	—	23	0
固定資産売却代金		—	—	—	—	23	0
資本的支出		1,415,944	100.00	1,704,902	100.00	1,292,683	100.00
建設改良費		907,887	64.12	1,167,055	68.46	775,978	60.02
浄水施設費		216,704	15.30	289,825	17.00	86,519	6.69
配水施設費		683,167	48.25	870,808	51.08	678,468	52.48
固定資産購入費		1,221	0.09	288	0.02	10,138	0.78
リース債務支払額		6,795	0.48	6,134	0.36	853	0.07
企業債償還金		408,057	28.82	437,847	25.68	466,599	36.10
企業債償還金		408,057	28.82	437,847	25.68	466,599	36.10
積立金		100,000	7.06	100,000	5.86	50,106	3.88
基金積立金		100,000	7.06	100,000	5.86	50,106	3.88
収支差引		△ 905,387		△ 812,062		△ 811,578	
補填財源	建設改良積立金	154,476	—	285,601	—	246,096	—
	消費税資本的 収支調整額	49,971	—	70,199	—	57,377	—
	損益勘定留保資金	700,940	—	456,262	—	508,105	—
	計	905,387	—	812,062	—	811,578	—

(単位:千円・% 消費税込み)

3		4		すう勢比率				
金額	構成比	金額	構成比	30	元	2	3	4
442,943	100.00	640,653	100.00	100	175	94	87	125
240,000	54.18	300,000	46.83	100	213	107	103	129
240,000	54.18	300,000	46.83	100	213	107	103	129
55,436	12.52	40,010	6.24	100	178	44	40	29
620	0.14	596	0.09	100	82	59	102	98
54,816	12.38	39,414	6.15	100	178	44	40	29
114,385	25.82	123,729	19.31	100	113	118	116	125
114,385	25.82	123,729	19.31	100	113	118	116	125
11,994	2.71	165,292	25.80	100	73	75	29	403
11,994	2.71	165,292	25.80	100	73	75	29	403
21,128	4.77	11,518	1.80	—	—	—	—	—
21,128	4.77	11,518	1.80	—	—	—	—	—
—	—	104	0.02	—	—	—	—	—
—	—	104	0.02	—	—	—	—	—
1,097,963	100.00	1,578,144	100.00	100	120	91	78	111
628,909	57.28	1,114,756	70.64	100	129	85	69	123
21,486	1.96	26,890	1.70	100	134	40	10	12
605,411	55.14	1,081,471	68.53	100	127	99	89	158
1,148	0.10	5,519	0.35	100	24	830	94	452
864	0.08	876	0.06	100	90	13	13	13
469,054	42.72	463,388	29.36	100	107	114	115	114
469,054	42.72	463,388	29.36	100	107	114	115	114
—	—	—	—	100	100	50	—	—
—	—	—	—	100	100	50	—	—
△ 655,020		△ 937,491		100	90	90	72	104
—	—	—	—	100	185	159	—	—
51,573	—	79,854	—	100	140	115	103	160
603,447	—	857,637	—	100	65	72	86	122
655,020	—	937,491	—	100	90	90	72	104

(5) 固定資産明細書

① 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 現在高	令和4年度		年度末 現在高
		当年度 増加額	当年度 減少額	
土地	267,605,257	0	104,238	267,501,019
建物	1,400,323,733	89,744,885	0	1,490,068,618
構築物	33,950,969,692	741,295,429	89,333,263	34,602,931,858
機械及び装置	4,439,840,410	829,000	310,660	4,440,358,750
車両運搬具	19,529,028	0	0	19,529,028
工具器具及び備品	71,606,690	4,638,070	0	76,244,760
リース資産	4,300,000	0	0	4,300,000
小計	40,154,174,810	836,507,384	89,748,161	40,900,934,033
建設仮勘定	182,814,112	1,018,502,515	835,474,384	365,842,243
合計	40,336,988,922	—	—	41,266,776,276

② 投資その他の資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初 現在高	令和3年度		年度末 現在高
		当年度 増加額	当年度 減少額	
水道事業基金	277,738,593	0	11,518,214	266,220,379

(単位:円)

減価償却累計額			年 償 却 未 済 高
当年度 増加額	当年度 減少額	累計額	
—	—	—	267,501,019
34,051,969	0	309,173,851	1,180,894,767
729,684,296	79,088,816	15,304,298,087	19,298,633,771
174,994,165	0	2,522,941,673	1,917,417,077
838,359	0	14,278,704	5,250,324
2,231,559	0	65,982,227	10,262,533
860,000	0	3,798,333	501,667
942,660,348	79,088,816	18,220,472,875	22,680,461,158
—	—	—	365,842,243
942,660,348	79,088,816	18,220,472,875	23,046,303,401

(6) 企業債明細書

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

発行年度	発行額	借入利率(%)	償 還 高		未償還残高	備考
			当年度償還額	償還額累計		
H4～H10	1,064,000,000	2.10～4.75	52,240,326	928,056,407	135,943,593	
H11～H16	2,902,300,000	0.90～2.10	112,824,906	1,849,780,721	1,052,519,279	
H17	443,100,000	1.90～2.00	16,196,734	220,289,555	222,810,445	
H18	407,300,000	2.10～2.30	14,720,645	182,886,473	224,413,527	
H19	168,500,000	2.05～2.10	6,255,654	74,679,019	93,820,981	
H20	536,300,000	1.80～2.20	18,392,475	212,209,325	324,090,675	
H21	450,200,000	1.30～2.10	15,047,727	156,914,953	293,285,047	
H22	290,400,000	0.10～2.00	10,282,527	85,923,506	204,476,494	
H23	612,100,000	0.09～1.70	21,447,804	174,591,352	437,508,648	
H24	446,900,000	0.20～0.60	27,005,679	201,572,570	245,327,430	
H25	294,900,000	0.40～0.60	17,802,836	103,995,319	190,904,681	
H26	319,200,000	0.20～0.60	19,040,790	92,194,441	227,005,559	
H27	702,500,000	0.10～0.50	33,051,254	160,520,813	541,979,187	
H28	1,185,000,000	0.01～0.10	41,425,084	180,650,381	1,004,349,619	
H29	857,900,000	0.01～0.29	32,698,521	104,365,635	753,534,365	
H30	232,600,000	0.01	5,953,969	17,860,120	214,739,880	
R1	496,300,000	0.01	12,711,901	25,423,042	470,876,958	
R2	250,000,000	0.100	6,289,243	6,289,243	243,710,757	
R3	240,000,000	0.20	0	0	240,000,000	
R4	300,000,000	0.60	0	0	300,000,000	
合 計	12,199,500,000		463,388,075	4,778,202,875	7,421,297,125	

(7) 収益及び費用

① 総収支比率

(単位:m³・円)

年度	科目	有収水量	総 収 益		総 費 用		総収支比率
			金額	単価	金額	単価	
H23		11,023,291	1,626,951,384	147.59	1,462,156,519	132.64	111.3
H24		10,726,115	1,627,792,619	151.76	1,503,074,383	140.13	108.3
H25		10,435,053	1,569,166,701	150.37	1,486,313,815	142.43	105.6
H26		10,090,174	1,661,567,570	164.67	1,640,140,196	162.55	101.3
H27		9,976,254	1,716,253,202	172.03	1,674,194,105	167.82	102.5
H28		9,866,821	1,651,869,902	167.42	1,497,394,147	151.76	110.3
H29		10,081,446	1,772,212,252	175.79	1,486,610,720	147.46	119.2
H30		10,099,280	1,903,359,011	188.46	1,657,262,661	164.10	114.8
R1		10,270,954	1,891,895,402	184.20	1,730,617,478	168.50	109.3
R2		10,252,244	1,969,607,872	192.11	1,708,958,210	166.69	115.3
R3		9,888,888	1,916,152,578	193.77	1,660,584,626	167.92	115.4
R4		9,841,694	1,887,534,450	191.79	1,715,883,194	174.35	110.0

② 給水収益と元利償還額比較

(単位:円)

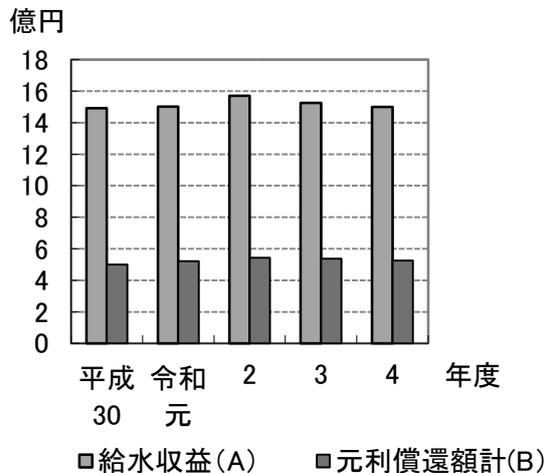
区分		年度	平成 30	令和 元	2	3	4
給水収益(A)			1,491,797,222	1,502,569,012	1,570,611,204	1,526,320,056	1,500,454,711
元 利 償 還 額	企業債償還額		408,056,910	437,847,229	466,599,089	469,053,864	463,388,075
	企業債利息		91,455,775	84,671,670	76,587,347	68,861,675	61,767,319
	計(B)		499,512,685	522,518,899	543,186,436	537,915,539	525,155,394
比率(B)/(A)×100			33.5	34.8	34.6	35.2	35.0

③ 減価償却費(長期前受金戻入を除く)と元金償還額比較

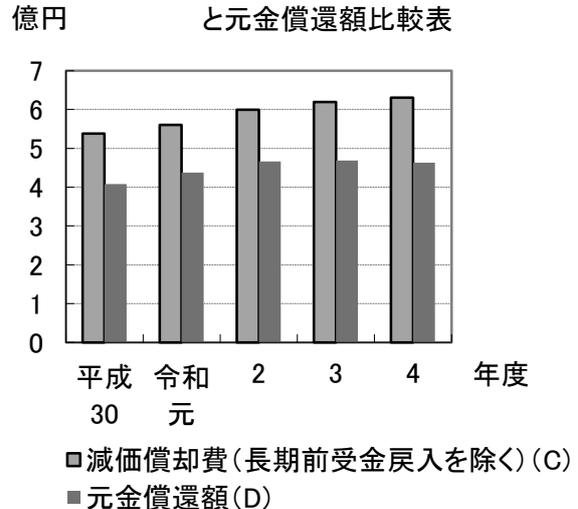
(単位:円)

区分	平成 30	令和元	2	3	4
減価償却費(A)	882,294,670	882,825,698	936,025,207	943,407,271	942,660,348
長期前受金戻入(B)	344,016,018	322,486,814	336,306,904	324,075,165	311,976,900
(C) = (A) - (B)	538,278,652	560,338,884	599,718,303	619,332,106	630,683,448
元金償還額(D)	408,056,910	437,847,229	466,599,089	469,053,864	463,388,075
比率=(D)/(C)×100	75.8	78.1	77.8	75.7	73.5

給水収益と元利償還額比較表



長期前受金戻入を除いた減価償却費と元金償還額比較表



(8) 経営分析表

① 業務の概要

項目	単位	比 率							
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和4年度		令和3年度	
						全国平均	類似 事業体		
普及率	%	99.8	99.8	99.8	99.8	$\frac{77,076}{77,222} \times 100$	99.81	94.56	95.46
給水人口1人1日あたり 使用水量	ℓ/人	339	347	352.9	346.1	$\frac{26,964}{77,076} \times 1,000$	349.83	297	311
給水原価	円/㎥	129.4	137.0	133.8	135.1	$\frac{(1,714,882 - 5,127) - 311,977}{9,841.69}$	142.03	167.74	181.03
供給単価	円/㎥	147.7	146.3	153.2	154.3	$\frac{1,500,455}{9,841.69}$	152.46	171.68	186.43
料金回収率	%	114.1	106.8	114.5	114.3	$\frac{152.46}{142.03} \times 100$	107.35	102.35	102.98

② 収益性

項目	単位	比 率							
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和4年度		令和3年度	
						全国平均	類似 事業体		
総収支比率	%	114.8	109.3	115.3	115.4	$\frac{1,887,534}{1,715,883} \times 100$	110.00	111.41	110.21
経常収支比率	%	115.2	109.4	115.3	115.4	$\frac{1,566,139 + 321,084}{1,637,789 + 77,093} \times 100$	110.05	111.39	110.97
営業収支比率	%	99.3	95.6	100.0	99.3	$\frac{1,566,139 - 5,565}{1,637,789 - 5,127} \times 100$	95.58	102.11	100.80
自己資本回転率	回	0.10	0.10	0.10	0.10	$\frac{1,566,139 - 5,565}{(16,533,425 + 16,722,680)/2}$	0.094	0.127	0.108
固定資産回転率	回	0.07	0.07	0.07	0.07	$\frac{1,566,139 - 5,565}{(23,257,826 + 23,312,524)/2}$	0.067	0.102	0.074
未収金回転率	回	3.15	2.60	3.06	4.43	$\frac{1,566,139 - 5,565}{(340,380 + 336,702)/2}$	4.610	7.809	4.275
総資本利益率	%	1.08	0.65	1.04	1.03	$\frac{171,651}{(24,782,977 + 24,896,937)/2} \times 100$	0.69	1.07	0.86

算式	説明
$\frac{\text{給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	
$\frac{\text{1日平均有収水量}}{\text{給水人口}} \times 1,000$	
$\frac{(\text{経常費用}-\text{受託事業費})-\text{長期前受入金}}{\text{年間総有収水量}}$	
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	総収益で総費用が賅うことができるかどうかを示すものであり、この比率が100%未満の場合は、収益で費用を賅えないことになり、健全経営とは言えない。
$\frac{\text{営業収益}+\text{営業外収益}}{\text{営業費用}+\text{営業外費用}} \times 100$	特別損益を除いた企業の経常的な活動の収益性を判断するもので、100%未満の場合は健全経営とは言えない。
$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{\text{営業費用}-\text{受託事業費}} \times 100$	特別利益、営業外利益及び受託工事といった企業本来の活動と直接結びつかない収支を除外して、企業固有の活動に着目した収益性を示す。100%未満の場合は健全経営とは言えない。
$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本})/2}$	自己資本に対する営業収益の割合であり、期間中に自己資本の何倍の営業収益があったかを示すものである。比率が高いほど投下資本に比して営業活動が活発であることを意味する。
$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2}$	固定資産に対する営業収益の割合であり、期間中に固定資産の何倍の営業収益があったかを示す。比率が高いほど施設が有効に稼働していることを示す。
$\frac{\text{営業収益}-\text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金})/2}$	未収金に対する営業収益の割合を示す。比率が高いほど未収期間が短く早く回収されることを表す。
$\frac{\text{当年度純利益}}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本})/2} \times 100$	総資本の収益性を見るものであり、指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。

③ 減価償却費の状況

項目	単位	比				率		令和3年度	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		全国平均	類似事業体
当年度減価償却率	%	3.9	3.7	3.9	4.0	$\frac{942,660}{23,046,303 + 0 - 267,501 - 365,842 + 942,660} \times 100$	4.04	4.11	4.18
有形固定資産減価償却率	%	40.7	40.2	41.9	43.5	$\frac{18,220,473}{40,633,433} \times 100$	44.84	50.88	49.79
企業債償還元金率 対減価償却費比	%	75.8	78.1	77.8	75.7	$\frac{463,388}{942,660 - 311,977} \times 100$	73.47	70.01	72.38

④ 財務比率

項目	単位	比				率		令和3年度	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		全国平均	類似事業体
流動比率	%	142.2	148.7	151.1	189.9	$\frac{1,584,413}{884,748} \times 100$	179.08	261.51	319.47
当座比率	%	124.4	141.3	148.5	187.1	$\frac{1,231,434 + (336,702 - 6,500)}{884,748} \times 100$	176.51	246.80	310.53
固定資産構成比率	%	95.4	95.4	94.8	93.8	$\frac{23,312,524}{23,312,524 + 1,584,413 + 0} \times 100$	93.64	88.35	86.90
固定比率	%	147.3	146.5	144.1	140.7	$\frac{23,312,524}{6,978,447 + 2,431,008 + 7,313,225} \times 100$	139.41	121.14	125.31
自己資本構成比率	%	64.7	65.1	65.8	66.7	$\frac{6,978,447 + 2,431,008 + 7,313,225}{24,896,937} \times 100$	67.17	72.93	69.35
固定負債構成比率	%	32.0	31.8	30.8	30.0	$\frac{7,289,509}{24,896,937} \times 100$	29.28	22.61	26.55
企業債償還元金率 対給水収益比	%	27.4	29.1	29.7	30.7	$\frac{463,388}{1,500,455} \times 100$	30.88	21.05	27.54
企業債利息率 対給水収益比	%	6.1	5.6	4.9	4.5	$\frac{61,767}{1,500,455} \times 100$	4.12	3.81	5.35
企業債元利償還元金率 対給水収益比	%	33.5	34.8	34.6	35.2	$\frac{525,155}{1,500,455} \times 100$	35.00	24.86	32.89
企業債残高率 対給水収益比	%	534.4	534.4	497.5	496.9	$\frac{7,421,297}{1,500,455} \times 100$	494.60	—	—
減価償却費率 対給水収益比	%	59.1	58.8	59.6	61.8	$\frac{942,660}{1,500,455} \times 100$	62.82	39.34	49.70
利子負担率	%	1.1	1.1	1.0	0.9	$\frac{61,767 + 0}{7,421,297 + 0} \times 100$	0.83	1.43	1.38

算式	説明
$\frac{\text{減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	固定資産に投下された資本の回収状況を判断する指標で、数値が高いほど投下資本が貨幣資産として回収され、資本として内部留保されていることを示す。水道事業において3%前後とされる。
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	償却資産における減価償却済の部分の割合を示し、減価償却の進み具合や資産の経過年数を知ることができる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	内部留保資金である減価償却費で企業債償還元金が賅われているかどうかを見るものであり、比率は小さいほど資金的に余裕がある。

算式	説明
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対して応じるべき流動資産が十分あるかどうかを示し、大きいほど支払能力があることを示す。200%程度が妥当な水準である。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	現金預金及び現金化されるもの(当座資産)により支払能力を見る。100%以上が適当、200%が理想とされる。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正化を見る。水道事業は施設型企業のため一般的に比率は大きい。比率が小さいほどよい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産のうち、自己資本により調達された部分の割合を示すものであり、比率は100%以下が適当とされるが、起債に頼らざるを得ない状況では、この比率は大きくなるを得ない。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	総資本のうち、自己資本の占める割合を示すもので、比率は大きいほどよいが、起債依存度の高い水道事業では一般的に低い。50%以上が望ましいとされる。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	総資本のうち他人資本の占める割合を示すもので、この比率が大きくなれば、負債の返済により経営を圧迫することになる。比率は小さいほどよい。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因になっているかを示すもので、比率は小さいほど良い。
$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因になっているかを示すもので、比率は小さいほど良い。
$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{建設改良のための企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	企業債残高の給水収益に対する割合を示す。企業債残高の規模と影響を分析するための指標であり、値は低いほうが良い。
$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	減価償却費の給水収益に対する割合を示すもので、水道事業の効率性を分析するための指標であり、値は低いほうが良い。
$\frac{\text{企業債利息} + \text{一時借入金利息}}{\text{企業債残高} + \text{一時借入金残高}} \times 100$	有利子の負債に対する支払利息の割合であり、利子の平均利率を示す。比率は小さいほど低利の借入金を利用していることになる。

⑤ 施設の効率

項目	単位	比 率							
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和3年度	
						全国平均	類似事業体		
施設利用率	%	41.3	41.5	43.9	41.8	$\frac{28,165}{67,810} \times 100$	41.54	60.29	52.17
最大稼働率	%	50.2	48.8	54.0	55.2	$\frac{40,797}{67,810} \times 100$	60.16	67.13	62.95
負荷率	%	82.2	85.0	81.3	75.7	$\frac{28,165}{40,797} \times 100$	69.04	89.81	82.87
固定資産使用効率	m ³ /万円	4.6	4.6	4.7	4.5	$\frac{10,280.27}{23,046,303} \times 10,000$	4.46	6.66	5.28
配水管使用効率	m ³ /m	16.4	16.6	16.7	15.9	$\frac{10,280.27}{651.31}$	15.78	19.86	13.04
配水管100mあたりの給水人口	人	13.2	13.0	12.9	12.7	$\frac{77.08}{617.82} \times 100$	12.48	18	10
有収率	%	94.1	95.0	94.4	95.6	$\frac{9,841.69}{10,280.27} \times 100$	95.73	90.12	85.50
有効率	%	96.1	97.1	96.4	97.5	$\frac{9,841.69 + 210.12}{10,280.27} \times 100$	97.78	—	—
1 m ³ 当り消費電力料金	円	8.6	8.6	8.4	8.8	$\frac{122,159}{10,280.27}$	11.88	—	—

⑥ 生産性

項目	単位	比 率							
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和3年度	
						全国平均	類似事業体		
職員1人あたりの給水量	人	2,817	2,992	3,061	4,119	$\frac{77,076}{17}$	4,534	3,324	3,004
職員1人あたりの有収水量	m ³	348,251	380,406	394,317	520,468	$\frac{9,841,694}{17}$	578,923	360,718	340,875
職員1人あたりの営業収益	千円	52,978	57,438	62,433	83,150	$\frac{1,566,139}{17}$	92,126	65,326	66,151
職員1人あたりの給水収益	千円	51,441	55,651	60,408	80,333	$\frac{1,500,455}{17}$	88,262	61,929	63,550
職員1人あたりの有形固定資産	千円	670,274	714,631	707,759	851,114	$\frac{23,046,303}{17 + 9}$	886,396	—	—
職員給水収益与費率	%	19.9	18.3	11.3	8.2	$\frac{111,366}{1,500,455} \times 100$	7.42	—	—
有収水量1万m ³ /日当り職員数	人	10.5	9.6	9.3	7.0	$\frac{17}{9,841,694 \div 365} \times 10,000$	6.3	10	11

算式	説明
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	施設が年間を通じて有効に利用されているかをみる。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	施設の利用及び水需要に対応する投資の適正化をみる。比率が大きいほど良いが、100%に近づきすぎても良くない。
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	施設が年間を通じて有効に利用されているかをみる。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 10,000$	有形固定資産1万円当りの配水量の使用効率をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	導送配水管1m当りの配水量の使用効率をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{給水人口}}{\text{配水管延長}} \times 100$	配水管100m当りの給水人口をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	総配水量のうち、料金収入となった水量の割合。比率が大きいほど良い。
$\frac{\text{年間総有収水量} + \text{年間総無収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	総配水量のうち、有効に使用された水量の割合。比率が大きいほど良い。無収水量とはメーター不感水量、部事業用水量、その他の無収水量をいう。
$\frac{\text{電力料金}}{\text{年間総配水量}}$	1m ³ 当りに使用された電力料金割合。比率が低いほど良い。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員1人当りの給水人口をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	労働生産性(職員1人当りの生産量)をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員1人当りの売上高をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員1人当りの給水収益をみる。数値は大きいほど良い。
$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数} + \text{資本勘定所属職員数}}$	職員1人当り設備資本がいくら投下運用されているかをみる。高い場合労働生産性が高くなる。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費(退職給付費を除く)の割合を示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間総有収水量} / \text{年間日数}} \times 10,000$	

6. 管 理

(1) 薬品使用量及び薬品費推移

	上福井浄水場						与保呂浄水場				
	配水量 [m ³]	次亜塩 [kg]	PAC [kg]	苛性 [kg]	金額 [円]	原単位 [円/m ³]	配水量 [m ³]	次亜塩 [kg]	金額 [円]	原単位 [円/m ³]	
平成28年度	9,081,780	81,475	164,253	31,069	10,772,678	1.19	944,616	9,640	520,560	0.55	
平成29年度	8,979,442	79,509	163,956	8,304	9,837,185	1.10	1,262,127	11,332	521,272	0.41	
平成30年度	8,472,300	71,827	175,936	1,389	8,711,867	1.03	1,746,057	12,232	607,687	0.35	
平成31年度	8,771,841	86,146	195,321	8,121	14,195,569	1.62	1,735,110	13,462	756,025	0.44	
令和2年度	8,669,389	86,022	207,021	13,998	13,577,782	1.57	1,896,180	13,462	724,255	0.38	
令和3年度	8,397,652	91,665	187,296	8,609	12,650,289	1.51	1,662,245	11,618	625,048	0.38	
令和 4 年度	4月	642,375	5,908	11,808	0	891,727	1.39	179,010	1,003	55,176	0.31
	5月	650,780	7,426	12,026	0	985,669	1.51	170,124	901	49,533	0.29
	6月	732,846	10,506	16,322	0	1,361,274	1.86	93,175	604	33,231	0.36
	7月	772,500	10,723	20,445	159	1,576,349	2.04	84,488	798	43,890	0.52
	8月	755,877	11,138	18,121	0	1,482,398	2.05	118,488	1,117	61,446	0.52
	9月	651,434	8,584	17,992	0	1,335,736	2.05	155,514	1,311	72,105	0.46
	10月	674,723	7,355	15,867	0	1,166,114	1.73	168,123	1,263	69,472	0.41
	11月	683,699	6,378	14,256	0	1,035,084	1.51	135,147	762	41,884	0.31
	12月	720,497	7,145	16,313	0	1,175,999	1.63	122,355	788	43,326	0.35
	1月	743,623	7,237	15,726	121	1,156,871	1.56	134,599	731	40,191	0.30
	2月	615,837	4,743	12,989	884	913,495	1.48	164,711	844	46,398	0.28
	3月	650,325	5,669	13,173	201	950,705	1.46	184,584	726	39,940	0.22
	合計	8,294,516	92,810	185,038	1,365	14,031,421	1.69	1,710,318	10,847	596,592	0.35

※ 小規模浄水場：

平成25年度～平成30年度1月は、池内・和江・城屋浄水場

平成30年度2月～平成30年度3月は、和江・城屋浄水場

平成31年度(令和1年度)4月以降は、城屋浄水場・旧簡易水道

令和2年度12月以降は、旧簡易水道

小規模浄水場					複配水池			
配水量 [m ³]	次亜塩 [kg]	PAC [kg]	金額 [円]	原単位 [円/m ³]	配水量 [m ³]	次亜塩 [kg]	金額 [円]	原単位 [円/m ³]
299,807	1,598	-	86,386	0.29	5,591,417	6,076	328,104	0.06
319,488	1,399	-	64,435	0.20	5,440,853	4,061	186,806	0.03
212,239	1,139	-	56,527	0.27	4,778,841	3,802	188,805	0.04
302,863	2,859	-	178,811	0.59	4,778,841	531	29,843	0.01
299,994	3,640	502	222,840	0.74	4,778,841	531	29,843	0.01
287,041	3,767	824	246,996	0.86	4,855,566	4,545	244,520	0.05
22,908	212	48	14,297	0.62	303,445	285	15,675	0.05
24,060	282	48	18,159	0.75	318,951	635	34,925	0.11
22,718	426	48	26,082	1.15	396,952	1,225	67,375	0.17
23,909	467	36	27,688	1.16	427,014	1,230	67,650	0.16
23,761	621	36	36,135	1.52	414,098	1,435	78,925	0.19
21,518	365	91	25,080	1.17	326,312	840	46,200	0.14
22,417	380	96	26,153	1.17	337,372	620	34,100	0.10
21,779	329	72	22,050	1.01	350,084	455	25,025	0.07
23,422	299	48	19,085	0.81	376,503	405	22,275	0.06
25,329	315	96	22,611	0.89	398,955	125	6,875	0.02
21,079	109	36	7,989	0.38	305,670	5	275	0.00
22,540	265	96	19,855	0.88	312,015	285	15,675	0.05
275,440	4,070	751	265,184	0.96	4,267,371	7,545	414,975	0.10

次亜塩： 次亜塩素酸ナトリウム
PAC： ポリ塩化アルミニウム
苛性： 苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)

(2) 使用電力量及び電力料金

	由良川系統										与保呂系統				
	配水量 [m ³]	有路補助取水場		二箇取水場			上福井浄水場			原単位計 [円/m ³]	与保呂浄水場				
		電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	原単位 [円/m ³]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	原単位 [円/m ³]		配水量 [m ³]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	原単位 [円/m ³]	
平成29年度	8,979,442	131,091	3,640,067	2,287,293	40,436,635	4.50	1,745,966	33,197,216	3.70	8.20	1,262,127	46,263	1,323,838	1.05	
平成30年度	8,472,300	144,741	3,575,868	2,112,276	37,736,286	4.45	1,769,345	33,263,531	3.93	8.38	1,746,057	42,961	1,238,513	0.71	
平成31年度	8,771,841	262,899	5,543,267	2,197,794	39,420,631	4.49	1,708,906	31,279,958	3.57	8.06	1,735,110	38,873	1,160,244	0.67	
令和2年度	8,669,389	167,271	3,928,241	2,153,579	36,878,604	4.25	1,689,724	29,310,139	3.38	7.63	1,896,180	38,087	1,067,061	0.56	
令和3年度	8,397,652	123,739	3,000,060	2,057,311	35,507,794	4.23	1,650,180	30,193,451	3.60	7.82	1,662,245	37,063	1,093,206	0.66	
令和 4 年 度	4月	642,375	11,170	274,332	153,014	3,618,381	6.06	127,144	2,584,776	4.02	10.08	179,010	2,898	91,942	0.51
	5月	650,780	14,071	330,695	151,551	3,642,277	6.10	118,406	2,462,896	3.78	9.89	170,124	2,547	83,332	0.49
	6月	732,846	43,985	963,411	193,373	4,440,110	7.37	131,469	2,726,233	3.72	11.09	93,175	2,121	72,529	0.78
	7月	772,500	10,022	316,192	203,572	4,958,778	6.83	156,877	3,403,732	4.41	11.23	84,488	2,605	84,877	1.00
	8月	755,877	22,111	600,121	194,792	4,917,327	7.30	153,021	3,505,712	4.64	11.94	118,488	3,078	97,569	0.82
	9月	651,434	3,455	184,784	158,663	4,358,627	6.97	144,985	3,504,183	5.38	12.35	155,514	2,429	81,364	0.52
	10月	674,723	8,268	300,725	161,542	4,474,928	7.08	125,054	3,145,907	4.66	11.74	168,123	2,573	84,927	0.51
	11月	683,699	37,709	1,058,171	163,087	4,701,686	8.42	133,061	3,430,162	5.02	13.44	135,147	2,413	79,585	0.59
	12月	720,497	38,776	1,113,127	182,814	5,415,383	9.06	135,094	3,665,302	5.09	14.15	122,355	2,908	90,105	0.74
	1月	743,623	8,115	288,052	194,675	5,859,782	8.27	139,080	3,863,392	5.20	13.46	134,599	4,030	118,452	0.88
	2月	615,837	1,274	130,933	157,369	4,393,262	7.35	150,639	3,683,846	5.98	13.33	164,711	3,370	78,681	0.48
	3月	650,325	1,852	261,391	156,531	4,275,976	6.98	112,937	2,748,426	4.23	11.20	184,584	2,946	71,878	0.39
	合計	8,294,516	200,808	5,821,934	2,070,983	55,056,517	6.64	1,627,767	38,724,567	4.67	11.31	1,710,318	33,918	1,035,241	0.61

※1 原単位：配水量1 m³当りの電気料金

※ 小規模浄水場：

平成25年度～平成30年度1月は、池内・和江・城屋浄水場

平成30年度2月～平成30年度3月は、和江・城屋浄水場

平成31年度(令和1年度)4月以降は、城屋浄水場・旧簡易水道

令和2年度12月以降は、旧簡易水道

その他系統				その他水道施設 (加圧ポンプ所・配水池・ 水質モニター他)		合 計			
小規模浄水場									
配水量 [m]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	原単位 [円/m]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	総配水量 [m]	電気使用量 [kwh]	電気料金 [円]	原単位 [円/m]
319,488	162,666	3,283,987	10.28	528,691	12,473,569	10,561,057	4,901,970	94,355,312	8.93
212,239	128,778	2,743,644	12.93	608,388	14,015,745	10,430,596	4,806,489	92,573,587	8.88
302,863	265,295	6,903,828	22.80	655,618	15,133,952	10,809,814	5,129,385	99,441,880	9.20
299,994	257,298	6,452,011	21.51	643,244	14,328,574	10,865,563	4,949,203	91,964,630	8.46
287,041	236,594	6,338,253	22.08	617,875	14,731,521	10,346,938	4,722,762	90,864,285	8.78
22,908	20,164	568,698	24.83	54,199	1,366,462	844,293	368,589	8,504,591	10.07
24,060	20,193	571,336	23.75	52,979	1,349,347	844,964	359,747	8,439,883	9.99
22,718	17,281	514,887	22.66	45,393	1,200,684	848,739	433,622	9,917,854	11.69
23,909	19,782	573,523	23.99	51,691	1,358,776	880,897	444,549	10,695,878	12.14
23,761	19,117	579,862	24.40	52,065	1,407,289	898,126	444,184	11,107,880	12.37
21,518	20,482	607,239	28.22	52,149	1,385,882	828,466	382,163	10,122,079	12.22
22,417	19,267	574,135	25.61	49,908	1,331,547	865,263	366,612	9,912,169	11.46
21,779	17,888	525,774	24.14	47,591	1,245,113	840,625	401,749	11,040,491	13.13
23,422	17,766	523,489	22.35	46,773	1,226,970	866,274	424,131	12,034,376	13.89
25,329	22,243	612,680	24.19	55,573	1,404,802	903,551	423,716	12,147,160	13.44
21,079	19,498	419,600	19.91	48,069	909,607	801,627	380,219	9,615,929	12.00
22,540	17,848	397,799	17.65	44,465	868,361	857,449	336,579	8,623,831	10.06
275,440	231,529	6,469,022	23.49	600,855	15,054,840	10,280,274	4,765,860	122,162,121	11.88

(3) 漏水防止

① 配水量分析

項目			年度		25		26		27		28		29	
			水量	構成比										
総配水量	有収水量	料金水量	10,435,053	95.2%	10,090,174	95.4%	9,976,254	95.6%	9,866,821	95.6%	10,081,446	95.5%		
		分水量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		計	10,435,053	95.2%	10,090,174	95.4%	9,976,254	95.6%	9,866,821	95.6%	10,081,446	95.5%		
	無収水量	メータ不感水量	219,269	2.0%	211,522	2.0%	208,755	2.0%	206,524	2.0%	211,221	2.0%		
		部事業用水量	11,847	0.1%	47,882	0.4%	29,720	0.3%	25,132	0.2%	21,054	0.2%		
		その他	8,738	0.1%	8,623	0.1%	8,231	0.1%	9,014	0.1%	7,945	0.1%		
		計	239,854	2.2%	268,027	2.5%	246,706	2.4%	240,670	2.3%	240,220	2.3%		
	計		10,674,907	97.3%	10,358,201	97.9%	10,222,960	98.0%	10,107,491	97.9%	10,321,666	97.8%		
	無効水量	調定減額水量 (赤水・宅内漏水)	29,639	0.3%	19,492	0.2%	23,141	0.2%	22,466	0.2%	27,642	0.2%		
		不明水量 (漏水量)	258,868	2.4%	198,424	1.9%	191,669	1.8%	196,246	1.9%	211,749	2.0%		
		その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		計	288,507	2.7%	217,916	2.1%	214,810	2.0%	218,712	2.1%	239,391	2.2%		
	合計		10,963,414	100.0%	10,576,117	100.0%	10,437,770	100.0%	10,326,203	100.0%	10,561,057	100.0%		

(注) ※有収水量は調定料金水量のみであり、他事業への分水等の別途収水量は無い

(注) ※メータ不感水量:H29までは総配水量

※その他無収水量とは、市庁舎の使用水量及び消防用水量

※その他無効水量とは水道施設損傷事故等による損失水量であるが、相対的に極めて微量であり無視し得るため不明水量に含めている

〔単位 水量: m³〕
構成比: %〕

30		令和 元		2		3		4	
水 量	構成比								
10,099,280	94.1%	10,270,954	95.0%	10,252,244	94.4%	9,888,888	95.6%	9,841,694	95.7%
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10,099,280	94.1%	10,270,954	95.0%	10,252,244	94.4%	9,888,888	95.6%	9,841,694	95.7%
201,986	2.0%	205,419	2.0%	205,045	2.0%	197,778	2.0%	196,834	2.0%
13,194	0.1%	12,497	0.1%	11,156	0.1%	5,939	0.1%	6,950	0.1%
8,623	0.1%	7,134	0.1%	767	0.0%	336	0.0%	6,345	0.1%
223,803	2.1%	225,050	2.1%	216,968	2.1%	204,053	2.1%	210,129	2.2%
10,323,083	96.1%	10,496,004	97.1%	10,469,212	96.5%	10,092,941	97.7%	10,051,823	97.9%
68,561	0.6%	18,771	0.2%	35,440	0.3%	28,240	0.3%	13,218	0.1%
345,256	3.2%	295,039	2.7%	360,911	3.2%	225,757	2.0%	215,233	2.0%
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
413,817	3.9%	313,810	2.9%	396,351	3.5%	253,997	2.3%	228,451	2.1%
10,736,900	100.0%	10,809,814	100.0%	10,865,563	100.0%	10,346,938	100.0%	10,280,274	100.0%

の2%としていたが、H30から料金水量の2%に変更

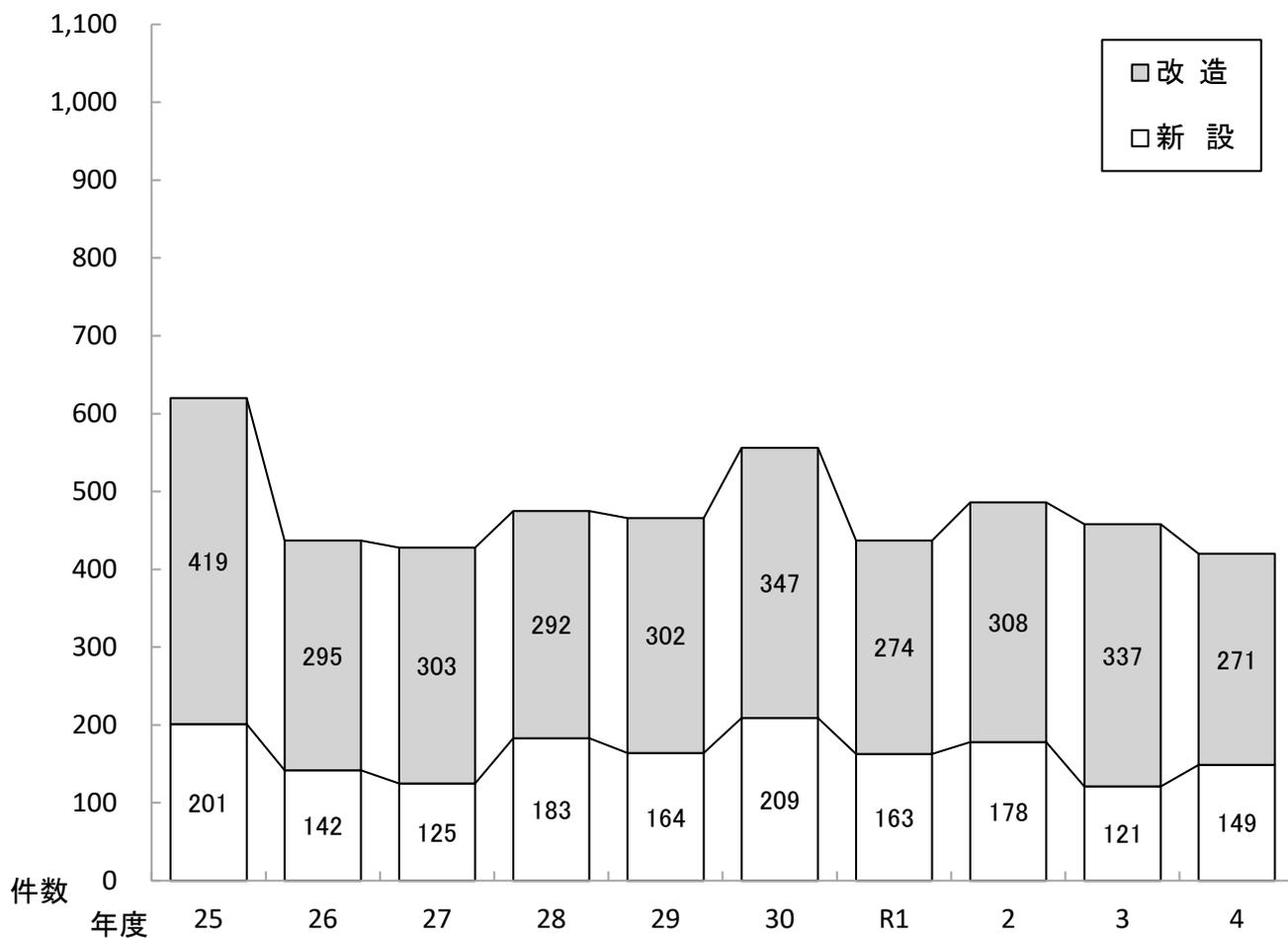
②漏水防止対策(定期漏水調査)

項目 年度	調査対象 配水管延長 (km)	漏水発見 件数 (件)	漏水防止 推定水量 (m3/h)	配水管 (件)	給水管 (件)	備考
平成 28	—	25	21.0	9	16	◇夜間最小流量による工区選別 ◇漏水監視装置による管路選別 (委託) ◇相関調査・弁栓調査・戸別音聴 路面音聴
29	—	21	16.0	8	13	同 上
30	—	20	26.0	4	16	同 上
令和元	—	16	15.0	4	11	同 上
2	—	53	5.0	1	52	◇夜間最小流量による工区選別 ◇戸別音聴調査 (委託) ◇相関調査・弁栓調査・戸別音聴 路面音聴
3	407	33	29.4	5	28	◇夜間最小流量による工区選別 ◇漏水監視装置による管路選別 ◇相関調査・弁栓調査・戸別音聴 路面音聴 (直営)
4	295	19	34.9	1	18	同 上

(4) 給水装置工事件数

(単位:件)

区分	年度	平成	26	27	28	29	30	令和	2	3	4
		25						元			
新 設	東地区	57	62	52	73	72	77	101	61	57	75
	西地区	144	80	73	110	92	132	62	117	64	74
	計	201	142	125	183	164	209	163	178	121	149
改 造	東地区	245	147	169	156	137	144	140	145	182	132
	西地区	174	148	134	136	165	203	134	163	155	139
	計	419	295	303	292	302	347	274	308	337	271
合 計	東地区	302	209	221	229	209	221	241	206	239	207
	西地区	318	228	207	246	257	335	196	280	219	213
	計	620	437	428	475	466	556	437	486	458	420



(5) 給水装置修繕件数

(単位:件)

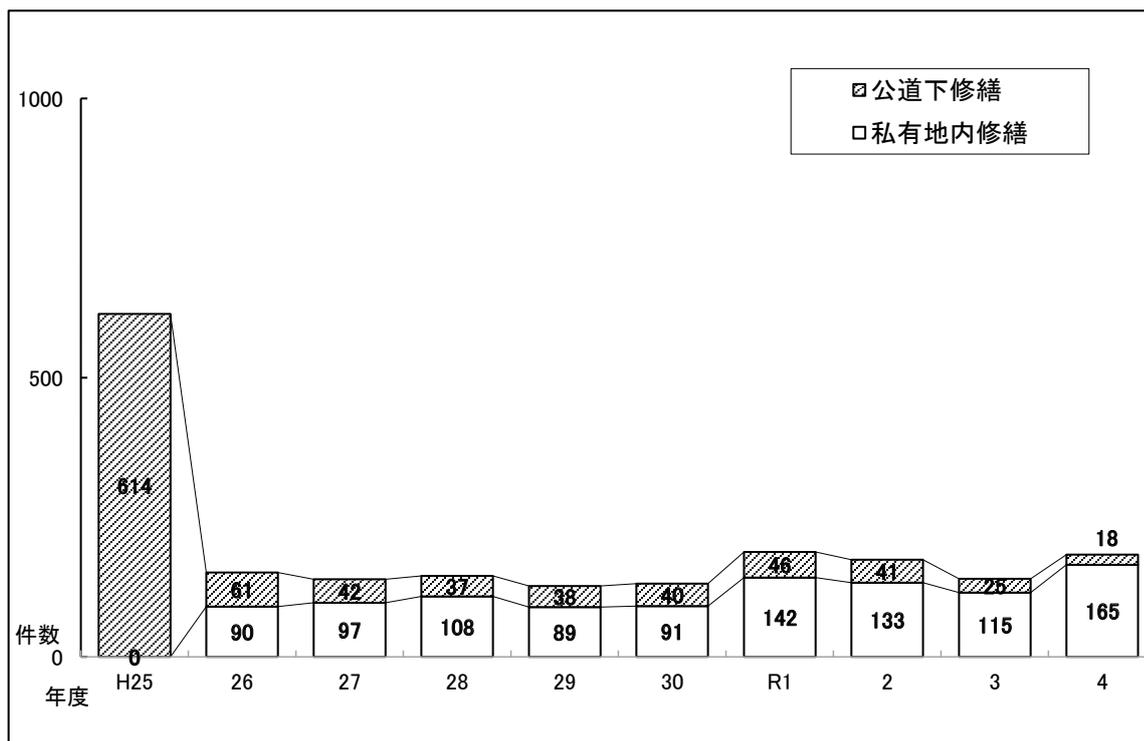
年度 種別		平成 25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4
主な漏水修理	分水栓	7	0	0	3	2	6	0	3	2	1
	GP	4	2	3	4	8	6	3	3	1	5
	VP	46	27	24	25	30	24	30	22	33	24
	LP	32	19	9	11	3	11	6	7	0	4
	その他管種	—	—	1	1	3	—	4	18	0	3
	止水栓	16	10	3	2	24	15	39	36	35	35
小計	105	58	40	46	70	62	82	89	71	72	
維持管理修繕	止水栓	76	45	66	62	29	37	59	54	34	61
	メーター	13	5	2	6	5	2	1	4	2	3
	メーターボックス	30	18	11	18	8	16	16	16	16	29
	その他	83	25	20	43	27	20	10	11	17	6
	小計	202	93	99	129	69	75	86	85	69	99
合計	307	151	139	175	139	137	168	174	140	171	

GP:鋼管 VP:塩化ビニル管 LP:鉛管

年度 種別		平成 25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4
公道下修繕	614	61	42	37	38	40	46	41	25	18	
私有地内修繕	0	90	97	108	89	91	142	133	115	165	
合計	614	151	139	145	127	131	188	174	140	183	

※H26以後集計項目修正（2次側使用者負担工事等を除く）

※H30から簡易水道統合



(6) 給・配水管修繕費

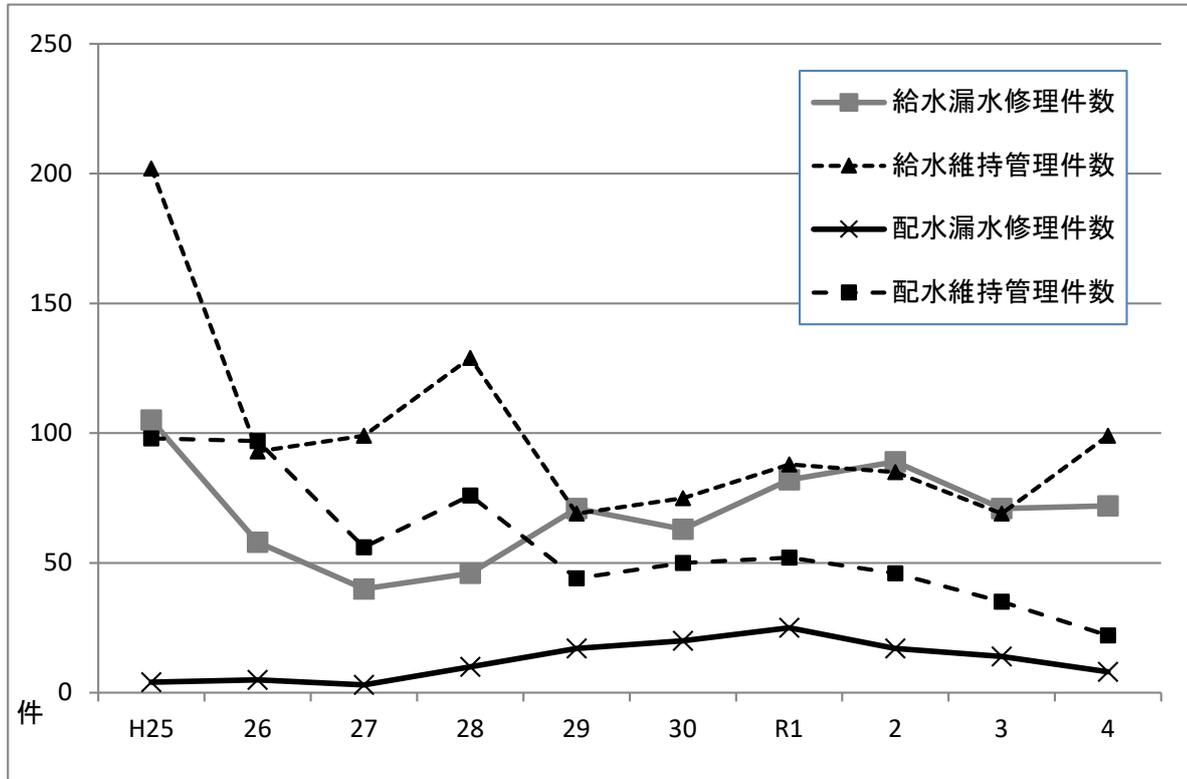
種別		年度	平成 25	26	27	28	29
給 水 装 置	漏水修理	件数	105	58	40	46	71
		費用	6,950,500	8,335,000	4,921,600	7,997,200	6,667,200
	その他 維持管理	件数	202	93	99	129	69
	費用	5,356,600	5,991,600	4,398,700	4,984,400	3,223,800	
	計	件数	307	151	139	175	140
		費用	12,307,100	14,326,600	9,320,300	12,981,600	9,891,000
配 水 管	漏水修理	件数	4	5	3	10	17
		費用	364,700	938,600	604,000	5,347,500	1,841,100
	その他 維持管理	件数	98	97	56	76	44
	費用	8,712,600	10,401,100	5,025,600	7,522,100	4,412,600	
	計	件数	102	102	59	86	61
		費用	9,077,300	11,339,700	5,629,600	12,869,600	6,253,700
維持修繕費合計			21,384,400	25,666,300	14,949,900	25,851,200	16,144,700

※給水装置漏水修理費用にはその他維持管理費用が複合的に含まれることがある

※配水管漏水修理には、ドレン漏水閉止などの直営防止件数は含まない

※H30から旧簡水完全移行

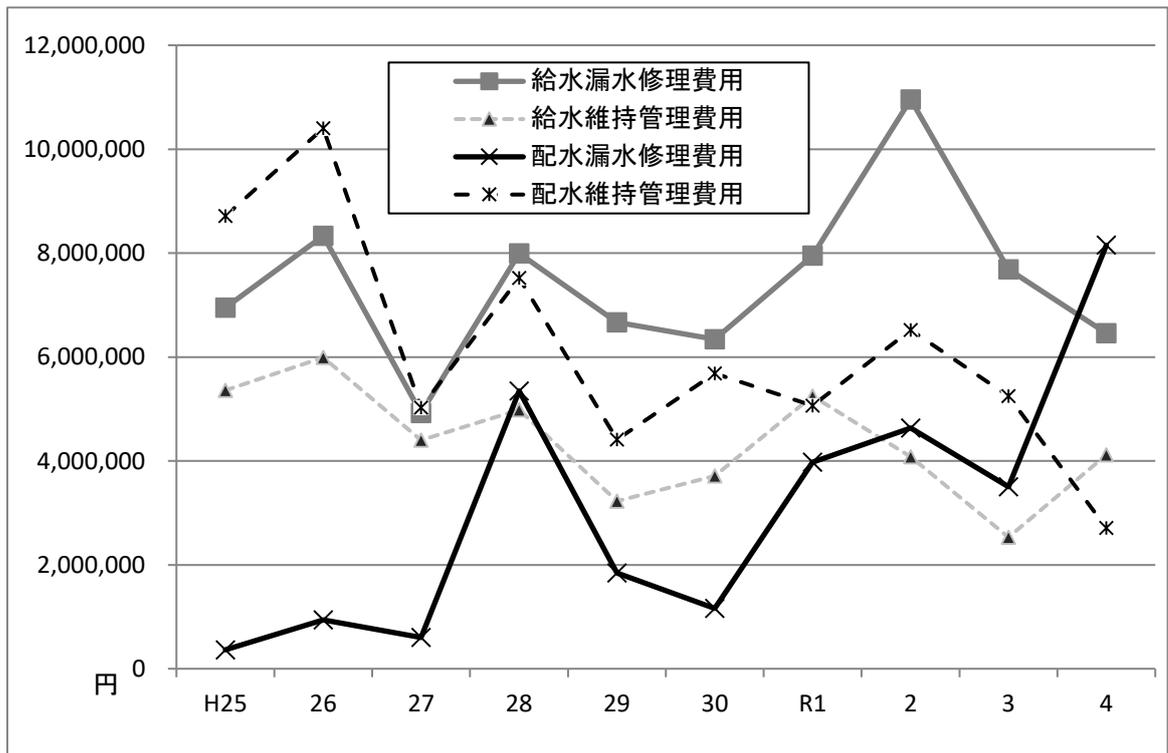
漏水修理件数及び維持管理工事件数の推移



(単位:件・円)

30	令和 元	2	3	4
63	82	89	71	72
6,339,100	7,953,900	10,957,540	7,686,900	6,457,700
75	88	85	69	103
3,713,900	5,247,500	4,081,990	2,531,300	4,117,200
138	170	174	140	175
10,053,000	13,201,400	15,039,530	10,218,200	10,574,900
20	25	16	14	8
1,159,400	3,976,100	4,278,120	3,501,740	8,151,550
50	52	46	35	22
5,685,900	5,066,300	6,517,280	5,245,350	2,709,410
70	77	62	49	30
6,845,300	9,042,400	10,795,400	8,747,090	10,860,960
16,898,300	22,243,800	25,834,930	18,965,290	21,435,860

修繕費用の推移



(7) 水質検査成績表

① 原水(水質基準項目・水道法第4条関連)

検査項目	水系	上福井浄水場				与保呂浄水場 岸谷系統			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
気 温 (°C)		30.0	5.0	16.1	12	33.5	3.3	17.0	12
水 温 (°C)		28.6	7.0	18.0	12	25.1	4.8	15.3	12
1 一 般 細 菌		190	11	44	12	19	0	5	12
2 大 腸 菌		(+)	(+)	12 (+)	12	(+)	(-)	11 (+)	12
3 カドミウム及びその化合物		—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
4 水 銀 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
5 セ レ ン 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
6 鉛 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
7 ヒ 素 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.02未満	1	—	—	0.001未満	1
8 六 価 ク ロ ム 化 合 物		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
9 亜 硝 酸 態 窒 素		—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.70	0.40	0.55	4	0.90	0.50	0.73	4
12 フ ッ 素 及 び そ の 化 合 物		0.09	0.08未満	0.08未満	4	0.10	0.08未満	0.08未満	4
13 ホ ウ 素 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
14 四 塩 化 炭 素		—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
15 1 , 4 - ジ オ キ サ ン		—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
17 ジ ク ロ ロ メ タ ン		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
18 テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
19 ト リ ク ロ ロ エ チ レ ン		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
20 ベ ン ゼ ン		—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
32 亜 鉛 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
33 アルミニウム及びその化合物		0.34	0.03	0.14	12	0.05	0.02未満	0.02未満	4
34 鉄 及 び そ の 化 合 物		0.49	0.09	0.29	2	0.07	0.03未満	0.03	4
35 銅 及 び そ の 化 合 物		—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
36 ナトリウム及びその化合物		—	—	12.0	1	—	—	5.9	1
37 マ ン ガ ン 及 び そ の 化 合 物		0.048	0.005	0.027	4	0.018	0.005未満	0.009	4
38 塩 化 物 イ オ ン		27.0	10.0	15.2	12	10.0	6.6	8.0	12
39 カルシウム・マグネシウム等(硬度)		41	28	34	4	35	29	32	4
40 蒸 発 残 留 物		110	90	100	4	80	70	73	4
41 陰 イ オ ン 界 面 活 性 剤		—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
42 ジ ェ オ ス ミ ン		0.000003	0.000001未満	0.000001未満	12	0.000009	0.000001未満	0.000003	8
43 2-メチルイソボルネオール		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	12	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	8
44 非 イ オ ン 界 面 活 性 剤		—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
45 フ ェ ノ ー ル 類		—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		1.5	0.6	1.0	12	1.3	0.5	0.9	12
47 p H 値		7.5	7.1	7.3	12	7.6	7.0	7.3	12
49 臭 気		—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
50 色 度		22	7	11	12	8	4	6	12
51 濁 度		9.7	1.6	4.6	12	2.0	0.9	1.4	12

※No.21～31は消毒副生成物の項目であり、原水では未実施。No.48「味」も原水未実施項目。

(単位:mg/l)

与保呂浄水場 桂系統				地頭浄水場				大丹生千歳浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
33.5	3.3	17.0	12	26.5	0.0	16.1	12	31.5	6.0	17.0	12
19.8	6.2	13.5	12	16.9	14.7	16.0	12	17.5	14.6	16.1	12
26	0	3	12	0	0	0	12	0	0	0	12
(+)	(-)	11(+)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12
—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
0.90	0.60	0.73	4	0.90	0.60	0.75	4	0.50	0.40	0.45	4
0.08未満	0.08未満	0.08未満	4	0.08	0.08未満	0.08未満	4	0.10	0.08未満	0.08未満	4
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
0.02	0.02未満	0.02未満	4	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
0.14	0.03未満	0.09	4	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	6.7	1	—	—	8.5	1	—	—	8.3	1
0.028	0.005未満	0.016	4	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
9.9	6.2	8.1	12	13.0	11.0	11.9	12	13.0	11.0	12.0	12
33	26	29	4	—	—	61	1	—	—	32	1
80	60	68	4	—	—	100	1	—	—	60	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
0.000002	0.000001未満	0.000001未満	8	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
0.000004	0.000001未満	0.000001未満	8	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
1.0	0.3	0.6	12	0.5	0.3未満	0.3未満	12	0.3未満	0.3未満	0.3未満	12
7.3	6.9	7.1	12	7.4	7.0	7.2	12	6.8	6.5	6.6	12
—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
8	2.0	4	12	1未満	1未満	1未満	12	1未満	1未満	1未満	12
1.9	0.2	0.7	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12

① 原水(水質基準項目・水道法第4条関連)

検査項目	水系	三浜浄水場				小橋浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
	気 温 (°C)	30.0	5.0	17.3	12	30.0	5.0	17.2	12
	水 温 (°C)	19.3	7.5	13.6	12	22.3	6.4	13.7	12
1	一 般 細 菌	91	3	16	12	110	3	16	12
2	大 腸 菌	(+)	(-)	10 (+)	12	(+)	(+)	12 (+)	12
3	カドミウム及びその化合物	—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
4	水銀及びその化合物	—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
5	セレン及びその化合物	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
6	鉛及びその化合物	—	—	0.002	1	—	—	0.001未満	1
7	ヒ素及びその化合物	—	—	0.002	1	—	—	0.001未満	1
8	六価クロム化合物	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
9	亜硝酸態窒素	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.20	0.1未満	0.15	4	0.30	0.1未満	0.23	4
12	フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	4	0.09	0.08未満	0.08未満	4
13	ホウ素及びその化合物	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
14	四塩化炭素	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
15	1,4-ジオキサン	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
17	ジクロロメタン	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
18	テトラクロロエチレン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
19	トリクロロエチレン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
20	ベンゼン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
32	亜鉛及びその化合物	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
33	アルミニウム及びその化合物	—	—	0.29	1	—	—	0.11	1
34	鉄及びその化合物	—	—	0.28	1	—	—	0.11	1
35	銅及びその化合物	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
36	ナトリウム及びその化合物	—	—	6.4	1	—	—	11.0	1
37	マンガン及びその化合物	—	—	0.033	1	—	—	0.013	1
38	塩化物イオン	12.0	10.0	10.8	12	15.0	12.0	13.6	12
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	—	—	32	1	—	—	17	1
40	蒸発残留物	—	—	80	1	—	—	60	1
41	陰イオン界面活性剤	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
42	ジエオスミン	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
43	2-メチルイソボルネオール	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
44	非イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
45	フェノール類	—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.8	0.3	0.6	12	0.9	0.4	0.6	12
47	pH値	7.7	7.1	7.4	12	7.5	7.1	7.3	12
49	臭気	—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
50	色度	29	5	15	12	16	2	8	12
51	濁度	13.0	3.1	7.0	12	5.7	0.9	2.7	12

※No.21～31は消毒副生成物の項目であり、原水では未実施。No.48「味」も原水未実施項目。

(単位:mg/l)

西方寺浄水場				志高浄水場				佐波浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
30.0	2.0	16.9	12	28.0	2.0	17.1	12	32.3	6.0	18.2	12
19.6	11.0	16.1	12	16.2	13.0	14.7	12	16.8	14.5	15.6	12
0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0	12
(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(+)	(-)	3(+)	12
—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
0.90	0.60	0.78	4	0.70	0.20	0.50	4	0.40	0.20	0.30	4
0.09	0.08未満	0.08未満	4	0.11	0.08未満	0.08未満	4	0.15	0.13	0.14	4
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	12
—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01	1	—	—	0.01未満	1
—	—	7.6	1	—	—	8.1	1	—	—	11.0	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
8.8	6.6	7.8	12	7.1	5.9	6.7	12	16.0	13.0	14.5	12
—	—	36	1	—	—	31	1	—	—	50	1
—	—	90	1	—	—	70	1	—	—	80	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
0.4	0.3未満	0.3未満	12	0.4	0.3未満	0.3未満	12	0.3	0.3未満	0.3未満	12
7.0	6.7	6.8	12	7.2	6.8	7.0	12	7.0	6.7	6.9	12
—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
1未満	1未満	1未満	12	1未満	1未満	1未満	12	2	1未満	1未満	12
0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1	0.1未満	0.1未満	12

① 原水(水質基準項目・水道法第4条関連)

検査項目	水系	瀬崎浄水場				八戸地浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
気	温 (°C)	31.0	6.0	17.1	12	27.6	1.0	15.6	12
水	温 (°C)	24.9	9.3	17.1	12	19.1	12.3	15.1	12
1	一般細菌	41	0	13	12	0	0	0	12
2	大腸菌	(+)	(-)	10 (+)	12	(+)	(-)	2 (+)	12
3	カドミウム及びその化合物	—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
4	水銀及びその化合物	—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
5	セレン及びその化合物	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
6	鉛及びその化合物	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
7	ヒ素及びその化合物	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
8	六価クロム化合物	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
9	亜硝酸態窒素	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.60	0.40	0.50	4	0.50	0.30	0.40	4
12	フッ素及びその化合物	0.10	0.08未満	0.08未満	4	0.12	0.08未満	0.08未満	4
13	ホウ素及びその化合物	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
14	四塩化炭素	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
15	1,4-ジオキサソ	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
17	ジクロロメタン	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
18	テトラクロロエチレン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
19	トリクロロエチレン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
20	ベンゼン	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
32	亜鉛及びその化合物	—	—	0.01	1	—	—	0.01未満	1
33	アルミニウム及びその化合物	—	—	0.17	1	—	—	0.02未満	1
34	鉄及びその化合物	—	—	0.18	1	—	—	0.03未満	1
35	銅及びその化合物	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01	1
36	ナトリウム及びその化合物	—	—	11.0	1	—	—	8.5	1
37	マンガン及びその化合物	—	—	0.011	1	—	—	0.005未満	1
38	塩化物イオン	17.0	14.0	15.2	12	9.6	7.3	8.2	12
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	—	—	32	1	—	—	27	1
40	蒸発残留物	—	—	80	1	—	—	70	1
41	陰イオン界面活性剤	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
42	ジエオスミン	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
43	2-メチルイソボルネオール	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
44	非イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
45	フェノール類	—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6	0.3未満	0.4	12	0.4	0.3未満	0.3未満	12
47	pH	7.3	6.4	6.9	12	7.0	6.5	6.7	12
49	臭気	—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
50	色度	21	5	12	12	1未満	1未満	1未満	12
51	濁度	16.0	1.8	7.7	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12

※No.21～31は消毒副生成物の項目であり、原水では未実施。No.48「味」も原水未実施項目。

(単位:mg/l)

岡田由里浄水場				桑銅浄水場				真倉浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
30.0	2.0	18.1	12	26.5	0.0	15.6	12	31.0	8.0	19.9	12
17.6	14.7	16.2	12	18.5	14.1	16.3	12	23.0	10.3	15.8	12
0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0	12
(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12
—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1	—	—	0.0003未満	1
—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1	—	—	0.00005未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
0.50	0.40	0.48	4	0.30	0.1未満	0.15	4	0.70	0.40	0.53	4
0.08未満	0.08未満	0.08未満	4	0.10	0.08未満	0.08未満	4	0.10	0.08未満	0.08未満	4
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1	—	—	0.004未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1	—	—	0.001未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.19	1	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	8.3	1	—	—	12.0	1	—	—	11.0	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
9.3	7.5	8.0	12	12.0	10.0	10.8	12	15.0	8.9	11.3	12
—	—	36	1	—	—	74	1	—	—	49	1
—	—	90	1	—	—	130	1	—	—	80	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1
—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1	—	—	0.000001未満	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1	—	—	0.0005未満	1
0.3未満	0.3未満	0.3未満	12	0.3未満	0.3未満	0.3未満	12	2.2	0.3未満	0.5	12
6.9	6.7	6.8	12	7.4	7.0	7.2	12	7.1	6.5	6.8	12
—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12	—	—	異常なし	12
4	1未満	1未満	12	3	1未満	1未満	12	1未満	1未満	1未満	12
0.5	0.1未満	0.2	12	0.1	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12

② 原水(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)

検査項目	水系	上福井浄水場				与保呂浄水場 岸谷系統			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
1	アンチモン及びその化合物	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
2	ウラン及びその化合物	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
3	ニッケル及びその化合物	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
5	1,2-ジクロロエタン	—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
8	トルエン	—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1
15	農薬類	—	—	0.050	1	—	—	—	0
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	41	28	34	4	35	29	32	4
18	マンガン及びその化合物	0.048	0.005	0.027	2	0.02	0.005未満	0.009	4
19	遊離炭酸	3.5	1.6	2.3	12	3.3	1.8	2.6	12
20	1,1,1-トリクロロエタン	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
21	メチル-tert-ブチルエーテル	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	—	—	3.7	1	—	—	3.0	1
23	臭気強度(TON)	—	—	1	1	—	—	1	1
24	蒸発残留物	110	90	100	4	80	70	73	4
25	濁度	10	1.6	5	12	2	0.9	1.4	12
26	pH値	7.5	7.1	7.3	12	7.6	7.0	7.3	12
27	腐食性(ランゲリア指数)	—	—	-1.5	1	—	—	-1.9	1
29	1,1-ジクロロエチレン	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
30	アルミニウム及びその化合物	0.34	0.03	0.14	12	0.05	0.02未満	0.02未満	4

※非表示のNo.10「亜塩素酸」、No.12「二酸化塩素」、No.13「ジクロロアセトトリル」、No.14「抱水クロラール」、No.16「残留塩素」、No.28「従属栄養細菌」は未実施。
No.4、No.6、No.7、No.11は項目の削除による欠番。

③ 原水(クリプトスポリジウム等対策・平成19年水道課長通知関連)

検査項目	水系	上福井浄水場				与保呂浄水場 岸谷系統			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
	大腸菌(最確数)	53	7	24	4	12	1未満	6	4
	嫌気性芽胞菌	4	0	1	12	0	0	0	12
	クリプトスポリジウム	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4
	ジアルジア	1.0	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4

④ 原水(維持管理上の独自実施項目)

検査項目	水系	上福井浄水場				与保呂浄水場 岸谷系統			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
	電気伝導率	18.0	9.6	13.7	12	10.9	8.5	9.8	12
	アルカリ度	35	20	27.7	12	31	18	25.7	12
	酸度	4	2	2.7	12	4	2	2.8	12
	浸食性遊離炭酸	3.1	1.3	2.1	12	3.1	1.6	2.4	12
	COD	2.2	1.5	1.9	4	2.1	1.2	1.7	4
	BOD	1.1	1.0未満	1.0未満	4	1.7	1.0未満	1.2	4
	溶存酸素	12.4	7.4	9.4	4	12.5	8.4	10.1	4
	SS	13	2	6	4	2	1	2	4
	リン酸イオン	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
	硫酸イオン	12.0	7.9	9.2	4	5.3	4.8	5.1	4
	アンモニア態窒素	—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
	全窒素	—	—	0.70	1	0.90	0.50	0.75	4
	全リン	—	—	0.05	1	0.01	0.01未満	0.01未満	4
	トリハロメタン生成能	—	—	0.03	1	—	—	—	0
	溶性ケイ酸	11.0	7.9	9.4	4	—	—	11.0	1
	生物	940	490	656	6	3505	99	2122	6
	ダイオキシン類	—	—	0.067	1	—	—	—	0
	ヨウ素 - 131	—	—	検出せず	1	—	—	—	0
	セシウム - 134	—	—	検出せず	1	—	—	—	0
	セシウム - 137	—	—	検出せず	1	—	—	—	0

※「生物」は1ml中の生物数。「電気伝導率」の単位は、mS/m。「ダイオキシン類」の単位は、pg-TEQ/l

(単位:mg/l)

与保呂浄水場 桂系統				地頭浄水場				大丹生千歳浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.003	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
—	—	0.008未満	1	—	—	0	1	—	—	0.008未満	1
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
33	26	29	4	—	—	61	1	—	—	32	1
0.028	0.005未満	0.016	4	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
5.1	1.9	3.3	12	5.1	4.0	4.6	4	9.0	8.1	8.6	4
—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.8	1	—	—	0.5未満	1	—	—	0.5未満	1
—	—	1未満	1	—	—	1未満	1	—	—	1未満	1
80	60	68	4	—	—	100	1	—	—	60	1
1.9	0.2	0.7	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12
7.3	6.9	7.1	12	7.4	7.0	7.2	12	6.8	6.5	6.6	12
—	—	-2.0	1	—	—	-2.0	1	—	—	-2.8	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
0.02	0.02未満	0.02未満	4	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1

(単位:大腸菌:MPN/100ml、嫌気性芽胞菌:個/10ml、クリプトスポリジウム・ジアルジア:個/10l)

与保呂浄水場 桂系統				地頭浄水場				大丹生千歳浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
6	2	4	4	1未満	1未満	1未満	4	1未満	1未満	1未満	4
0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0	12
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4

(単位:mg/l)

与保呂浄水場 桂系統				地頭浄水場				大丹生千歳浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
10.0	8.0	9.2	12	16.5	15.4	15.8	12	11.5	10.9	11.2	12
28	16	21.6	12	51	48	50.0	4	31	28	29.3	4
6	2	3.8	12	6	5	5.3	4	10	9	9.8	4
4.7	1.9	3.1	12	4.4	3.3	3.8	4	8.4	7.6	8.1	4
1.3	1.0未満	1.0未満	4	—	—	—	0	—	—	—	0
1.3	1.0未満	1.0未満	4	—	—	—	0	—	—	—	0
12.6	8.9	10.4	4	—	—	—	0	—	—	—	0
1	1未満	1未満	4	—	—	—	0	—	—	—	0
0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
5.2	4.7	4.9	4	6.5	5.4	5.9	4	4.0	3.8	3.9	4
—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
0.90	0.50	0.75	4	—	—	—	0	—	—	—	0
0.01未満	0.01未満	0.01未満	4	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	14.0	1	—	—	—	0	—	—	—	0
544	8	200	6	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0

② 原水(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)

検査項目	水系	三浜浄水場				小橋浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
1 アンチモン及びその化合物		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
2 ウラン及びその化合物		—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
3 ニッケル及びその化合物		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
5 1,2-ジクロロエタン		—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
8 トルエン		—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1
15 農薬類		—	—	—	0	—	—	—	0
17 カルシウム・マグネシウム等(硬度)		—	—	32	1	—	—	17	1
18 マンガン及びその化合物		—	—	0.033	1	—	—	0.013	1
19 遊離炭酸		2.5	1.4	1.8	4	2.1	1.4	1.8	4
20 1,1,1-トリクロロエタン		—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
21 メチルtertブチルエーテル		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
22 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)		—	—	6.9	1	—	—	4.7	1
23 臭気強度(TON)		—	—	1未満	1	—	—	1未満	1
24 蒸発残留物		—	—	80	1	—	—	60	1
25 濁度		13.0	3.1	7.0	12	5.7	0.9	2.7	12
26 pH		7.7	7.1	7.4	12	7.5	7.1	7.3	12
27 腐食性(ランゲリア指数)		—	—	-1.5	1	—	—	-2.3	1
29 1,1-ジクロロエチレン		—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
30 アルミニウム及びその化合物		—	—	0.29	1	—	—	0.11	1

※非表示のNo.10「亜塩素酸」、No.12「二酸化塩素」、No.13「ジクロロアセトニトリル」、No.14「抱水クロラール」、No.16「残留塩素」、No.28「従属栄養細菌」は未実施。
No.4、No.6、No.7、No.11は項目の削除による欠番。

③ 原水(クリプトスポリジウム等対策・平成19年水道課長通知関連)

検査項目	水系	三浜浄水場				小橋浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
大腸菌(最確数)		290	36	130	4	120	6	40	4
嫌気性芽胞菌		2	0	0	12	2	0	1	12
クリプトスポリジウム		—	—	—	0	2	検出せず	検出せず	4
ジアルジア		—	—	—	0	検出せず	検出せず	検出せず	4

④ 原水(維持管理上の独自実施項目)

検査項目	水系	三浜浄水場				小橋浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
電気伝導率		12.4	8.7	10.3	12	9.1	7.8	8.3	12
アルカリ度		31	21	27.5	4	16	11	13.3	4
酸度		3	2	2.3	4	2	2	2.0	4
浸食性遊離炭酸		2.2	1.2	1.6	4	2.1	1.4	1.7	4
COD		—	—	—	0	—	—	—	0
BOD		—	—	—	0	—	—	—	0
溶存酸素		—	—	—	0	—	—	—	0
SS		64	4.0	19	4	5	2	4	4
リン酸イオン		0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
硫酸イオン		3.5	2.4	2.8	4	3.9	2.7	3.3	4
アンモニア態窒素		—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
全窒素		—	—	—	0	—	—	—	0
全リン		—	—	—	0	—	—	—	0
トリハロメタン生成能		—	—	—	0	—	—	—	0
溶性ケイ酸		—	—	—	0	—	—	—	0
生物		—	—	—	0	—	—	—	0
ダイオキシシン類		—	—	—	0	—	—	—	0
ヨウ素 - 131		—	—	—	0	—	—	—	0
セシウム - 134		—	—	—	0	—	—	—	0
セシウム - 137		—	—	—	0	—	—	—	0

※「生物」は1ml中の生物数。「電気伝導率」の単位は、mS/m。「ダイオキシシン類」の単位は、pg-TEQ/l

(単位:mg/l)

西方寺浄水場				志高浄水場				佐波賀浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	36	1	—	—	31	1	—	—	50	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
9.1	4.2	6.8	4	6.5	5.6	6.1	4	5.1	4.0	4.6	4
—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.5未満	1	—	—	0.5未満	1	—	—	0.5未満	1
—	—	1未満	1	—	—	1未満	1	—	—	1未満	1
—	—	90	1	—	—	70	1	—	—	80	1
0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12	0.1	0.1未満	0.1未満	12
7.0	6.7	6.8	12	7.2	6.8	7.0	12	7.0	6.7	6.9	12
—	—	-2.4	1	—	—	-2.5	1	—	—	-1.9	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1

(単位:大腸菌:MPN/100ml、嫌気性芽胞菌:個/10ml、クリプトスポリジウム・ジアルジア:個/10l)

西方寺浄水場				志高浄水場				佐波賀浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
1未満	1未満	1未満	4	1未満	1未満	1未満	4	1未満	1未満	1未満	4
0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0	12
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4

(単位:mg/l)

西方寺浄水場				志高浄水場				佐波賀浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
11.4	9.2	10.5	12	9.6	8.2	9.0	12	14.6	13.9	14.4	12
35	25	30.8	4	29	22	25.8	4	42	40	41.0	4
10	5	7.8	4	7	6	6.8	4	6	5	5.3	4
8.4	4.0	6.3	4	6.1	5.4	5.7	4	4.5	3.6	4.0	4
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
4.2	3.8	4.0	4	4.5	3.9	4.2	4	4.9	4.5	4.8	4
—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0

② 原水(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)

検査項目	水系	瀬崎浄水場				八戸地浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
1 アンチモン及びその化合物		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
2 ウラン及びその化合物		—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
3 ニッケル及びその化合物		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
5 1,2-ジクロロエタン		—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
8 トルエン		—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1
15 農薬類		—	—	—	0	—	—	—	0
17 カルシウム・マグネシウム等(硬度)		—	—	32	1	—	—	27	1
18 マンガン及びその化合物		—	—	0.011	1	—	—	0.005未満	1
19 遊離炭酸		4.9	2.8	4.1	4	11.0	5.3	8.6	4
20 1,1,1-トリクロロエタン		—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
21 メチルtertブチルエーテル		—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
22 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)		—	—	1.7	1	—	—	0.5未満	1
23 臭気強度(TON)		—	—	1未満	1	—	—	1未満	1
24 蒸発残留物		—	—	80	1	—	—	70	1
25 濁度		16.0	1.8	7.7	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12
26 pH		7.3	6.4	6.9	12	7.0	6.5	6.7	12
27 腐食性(ランゲリア指数)		—	—	-2.4	1	—	—	-2.6	1
29 1,1-ジクロロエチレン		—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
30 アルミニウム及びその化合物		—	—	0.17	1	—	—	0.02未満	1

※非表示のNo.10「亜塩素酸」、No.12「二酸化塩素」、No.13「ジクロロアセトニトリル」、No.14「抱水クロラール」、No.16「残留塩素」、No.28「従属栄養細菌」は未実施。
No.4、No.6、No.7、No.11は項目の削除による欠番。

③ 原水(クリプトスポリジウム等対策・平成19年水道課長通知関連)

検査項目	水系	瀬崎浄水場				八戸地浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
大腸菌(最確数)		26	4	11	4	1未満	1未満	1未満	4
嫌気性芽胞菌		4	0	1	0	0	0	0	12
クリプトスポリジウム		—	—	—	—	検出せず	検出せず	検出せず	4
ジアルジア		—	—	—	—	検出せず	検出せず	検出せず	4

④ 原水(維持管理上の独自実施項目)

検査項目	水系	瀬崎浄水場				八戸地浄水場			
		最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
電気伝導率		14.0	11.1	12.2	12	10.0	8.2	9.3	12
アルカリ度		28	21	24.3	4	28	22	25.3	4
酸度		6	3	4.8	4	12	6	9.5	4
浸食性遊離炭酸		4.7	2.6	3.9	4	9.9	5.0	7.9	4
COD		—	—	—	0	—	—	—	0
BOD		—	—	—	0	—	—	—	0
溶存酸素		—	—	—	0	—	—	—	0
SS		—	—	—	0	—	—	—	0
リン酸イオン		0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
硫酸イオン		5.1	4.6	4.9	4	4.0	3.3	3.6	4
アンモニア態窒素		—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
全窒素		—	—	—	0	—	—	—	0
全リン		—	—	—	0	—	—	—	0
トリハロメタン生成能		—	—	—	0	—	—	—	0
溶性ケイ酸		—	—	—	0	—	—	—	0
生物		—	—	—	0	—	—	—	0
ダイオキシシン類		—	—	—	0	—	—	—	0
ヨウ素 - 131		—	—	—	0	—	—	—	0
セシウム - 134		—	—	—	0	—	—	—	0
セシウム - 137		—	—	—	0	—	—	—	0

※「生物」は1m³中の生物数。「電気伝導率」の単位は、mS/m。「ダイオキシシン類」の単位は、pg-TEQ/l

(単位:mg/l)

岡田由里浄水場				桑飼浄水場				真倉浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1	—	—	0.0002未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1	—	—	0.0004未満	1
—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1	—	—	0.04未満	1
—	—	0	1	—	—	0.008未満	1	—	—	0.008未満	1
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	36	1	—	—	74	1	—	—	49	1
—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1	—	—	0.005未満	1
9.7	8.1	9.1	4	5.6	4.2	5.2	4	6.0	4.0	5.5	4
—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1	—	—	0.03未満	1
—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1	—	—	0.002未満	1
—	—	1.3	1	—	—	0.5未満	1	—	—	0.5未満	1
—	—	1未満	1	—	—	1未満	1	—	—	1未満	1
—	—	90	1	—	—	130	1	—	—	80	1
0.5	0.1未満	0.2	12	0.1	0.1未満	0.1未満	12	0.1未満	0.1未満	0.1未満	12
6.9	6.7	6.8	12	7.4	7.0	7.2	12	7.1	6.5	6.8	12
—	—	-2.4	1	—	—	-1.3	1	—	—	-2.2	1
—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1	—	—	0.01未満	1
—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1	—	—	0.02未満	1

(単位:大腸菌:MPN/100m^l、嫌気性芽胞菌:個/10m^l、クリプトスポリジウム・ジアルジア:個/100)

岡田由里浄水場				桑飼浄水場				真倉浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
1未満	1未満	1未満	4	1未満	1未満	1未満	4	1未満	1未満	1未満	4
0	0	0	12	1	0	0	12	1	0	0	12
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4
検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	検出せず	4

(単位:mg/l)

岡田由里浄水場				桑飼浄水場				真倉浄水場			
最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数	最高	最低	平均	検査回数
12.9	11.1	11.6	12	19.8	18.8	19.3	12	15.0	12.5	13.8	12
41	37	38.5	4	74	72	73.0	4	—	—	38.5	4
11	9	10.3	4	6	5	5.8	4	—	—	6.5	4
8.9	7.5	8.3	4	4.2	2.8	3.7	4	—	—	4.9	4
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	4
3.8	3.5	3.7	4	5.5	4.9	5.2	4	6.9	6.2	6.5	4
—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1	—	—	0.05未満	1
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0
—	—	—	0	—	—	—	0	—	—	—	0

⑤ 給水栓年間平均(水質基準項目・水道法第4条関連)

検査項目	採水地点	中筋小学校	検査回数	白杉	検査回数	東神崎	検査回数	清美ヶ丘	検査回数	白浜台ポンプ所	検査回数	朝来ポンプ所	検査回数
水 温 (°C)		17.6	12	18.1	12	18.7	12	18.8	12	18.3	12	17.8	12
1 一般細菌	菌	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
2 大腸菌	菌	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12
3 カドミウム及びその化合物		0.0003未満	1										
4 水銀及びその化合物		0.00005未満	1										
5 セレン及びその化合物		0.001未満	1										
6 鉛及びその化合物		0.001	1	0.001未満	1								
7 ヒ素及びその化合物		0.001未満	1										
8 六価クロム化合物		0.002未満	1										
9 亜硝酸態窒素		0.004未満	1										
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		0.001未満	4										
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.43	12	0.53	12	0.55	12	0.53	12	0.58	12	0.55	12
12 フッ素及びその化合物		0.08未満	12										
13 ホウ素及びその化合物		0.02未満	1										
14 四塩化炭素		0.0002未満	1										
15 1,4-ジオキサン		0.005未満	1										
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	1										
17 ジクロロメタン		0.002未満	1										
18 テトラクロロエチレン		0.001未満	1										
19 トリクロロエチレン		0.001未満	1										
20 ベンゼン		0.001未満	1										
21 塩素酸		0.06未満	4										
22 クロロ酢酸		0.002未満	4										
23 クロロホルム		0.006	4	0.007	4	0.012	4	0.008	4	0.008	4	0.008	4
24 ジクロロ酢酸		0.003未満	4										
25 ジブromクロロメタン		0.008	4	0.011	4	0.013	4	0.009	4	0.009	4	0.009	4
26 臭素酸		0.001未満	4										
27 総トリハロメタン		0.03	4	0.04	4	0.04	4	0.03	4	0.04	4	0.03	4
28 トリクロロ酢酸		0.003未満	4	0.003未満	4	0.003	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.003未満	4
29 ブロモジクロロメタン		0.010	4	0.011	4	0.014	4	0.011	4	0.011	4	0.011	4
30 ブロモホルム		0.005未満	4										
31 ホルムアルデヒド		0.008未満	4										
32 亜鉛及びその化合物		0.01未満	1										
33 アルミニウム及びその化合物		0.02未満	4										
34 鉄及びその化合物		0.03未満	4										
35 銅及びその化合物		0.01未満	1										
36 ナトリウム及びその化合物		13.0	1	14	1	15	1	11.0	1	11.0	1	11.0	1
37 マンガン及びその化合物		0.005未満	4										
38 塩化物イオン		15.0	12	16.6	12	16.9	12	15.4	12	15.8	12	15.7	12
39 カルシウム・マグネシウム等(硬度)		35	4	37	4	38	4	33	4	32	4	32	4
40 蒸発残留物		83	4	88	4	88	4	85	4	88	4	88	4
41 陰イオン界面活性剤		0.02未満	1										
42 ジェオスミン		0.000002	9	0.000002	9	0.000002	9	0.000002	9	0.000002	9	0.000002	9
43 2-メチルイソボルネオール		0.000001未満	9										
44 非イオン界面活性剤		0.005未満	1										
45 フェノール類		0.0005未満	1										
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.6	12	0.6	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12
47 pH値		7.4	12	7.6	12	7.7	12	7.3	12	7.3	12	7.4	12
48 味		異常なし	12										
49 臭	気	異常なし	12										
50 色	度	1未満	12										
51 濁	度	0.1未満	12										

(単位:mg/ℓ)

野原	検査回数	白鳥 ポンプ所	検査回数	多門院 ポンプ所	検査回数	岸谷 白滝	検査回数	和江	検査回数	大俣	検査回数	水質基準
17.2	12	16.9	12	18.3	12	18.2	12	17.3	12	17.8	12	
0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	1mℓの検水で形成される集落数が100以下であること。
(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	検出されないこと。
0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	カドミウムの量に関して、0.003mg/ℓ以下であること。
0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	水銀の量に関して、0.0005mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	セレンの量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	鉛の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	ヒ素の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	六価クロムの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。
0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	4	0.004未満	1	0.04mg/ℓ以下であること。
0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	シアンに関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.53	12	0.80	12	0.80	12	0.58	12	0.48	12	0.70	4	10mg/ℓ以下であること。
0.08未満	12	0.08未満	12	0.08未満	12	0.08未満	12	0.08未満	12	0.08未満	4	フッ素の量に関して、0.8mg/ℓ以下であること。
0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	ホウ素の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。
0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.002mg/ℓ以下であること。
0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.05mg/ℓ以下であること。
0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.04mg/ℓ以下であること。
0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.002未満	1	0.02mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。
0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.6mg/ℓ以下であること。
0.002未満	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.02mg/ℓ以下であること。
0.009	4	0.006未満	4	0.006未満	4	0.012	4	0.010	4	0.006未満	4	0.06mg/ℓ以下であること。
0.003	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.003	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。
0.010	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.009	4	0.010	4	0.005未満	4	0.1mg/ℓ以下であること。
0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.01mg/ℓ以下であること。
0.03	4	0.02	4	0.02	4	0.035	4	0.040	4	0.01未満	4	0.1mg/ℓ以下であること。
0.003	4	0.003未満	4	0.003	4	0.006	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。
0.011	4	0.006	4	0.007	4	0.011	4	0.013	4	0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。
0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.09mg/ℓ以下であること。
0.008未満	4	0.008未満	4	0.008未満	4	0.008未満	4	0.008未満	4	0.008未満	4	0.08mg/ℓ以下であること。
0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	亜鉛の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。
0.02	4	0.02未満	4	0.02未満	1	0.02	1	0.02未満	1	0.02未満	1	アルミニウムの量に関して、0.2mg/ℓ以下であること。
0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	1	鉄の量に関して、0.3mg/ℓ以下であること。
0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	0.01未満	1	銅の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。
14	1	6.8	1	6.9	1	11.0	1	14.0	1	9.0	1	ナトリウムの量に関して、200mg/ℓ以下であること。
0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	マンガンの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。
17.1	12	8.6	12	8.4	12	15.9	12	16.3	12	12.3	12	200mg/ℓ以下であること。
33	4	35	4	35	2	33	4	36	1	61	4	300mg/ℓ以下であること。
85	4	60	4	60	1	90	4	85	1	100	4	500mg/ℓ以下であること。
0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.2mg/ℓ以下であること。
0.000002	9	0.000001未満	9	0.000001未満	8	0.000002	1	0.0	1	0.000001未満	1	0.00001mg/ℓ以下であること。
0.000001未満	9	0.000001未満	9	0.000001未満	8	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.00001mg/ℓ以下であること。
0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.02mg/ℓ以下であること。
0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	フェノールの量に換算して、0.005mg/ℓ以下であること。
0.6	12	0.6	12	0.5	12	0.6	12	0.7	12	0.3未満	12	3mg/ℓ以下であること。
7.5	12	7.2	12	7.2	12	7.5	12	7.7	12	7.4	12	5.8以上8.6以下であること。
異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常でないこと。
異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常でないこと。
1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	5度以下であること。
0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	2度以下であること。

⑤ 給水栓年間平均(水質基準項目・水道法第4条関連)

検査項目	採水地点	大丹生	検査回数	三浜	検査回数	小橋	検査回数	上漆原	検査回数	大川	検査回数	佐波賀	検査回数
水 温 (°C)		17.4	12	16.1	12	17.2	12	17.2	12	18.2	12	17.4	12
1 一般細菌		0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
2 大腸菌		(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12
3 カドミウム及びその化合物		0.0003未満	1										
4 水銀及びその化合物		0.00005未満	1										
5 セレン及びその化合物		0.001未満	1										
6 鉛及びその化合物		0.001未満	4	0.001未満	1								
7 ヒ素及びその化合物		0.001未満	1										
8 六価クロム化合物		0.002未満	1										
9 亜硝酸態窒素		0.004未満	1	0.004未満	4	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1	0.004未満	1
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		0.001未満	4										
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.40	4	0.13	4	0.18	4	0.70	4	0.48	4	0.30	4
12 フッ素及びその化合物		0.08未満	4	0.14	4								
13 ホウ素及びその化合物		0.02未満	1										
14 四塩化炭素		0.0002未満	1										
15 1,4-ジオキサン		0.005未満	1										
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	1										
17 ジクロロメタン		0.002未満	1										
18 テトラクロロエチレン		0.001未満	1										
19 トリクロロエチレン		0.001未満	1										
20 ベンゼン		0.001未満	1										
21 塩素酸		0.06未満	4										
22 クロロ酢酸		0.002未満	4										
23 クロロホルム		0.006未満	4	0.006未満	4	0.008	4	0.006未満	4	0.006未満	4	0.006未満	4
24 ジクロロ酢酸		0.003未満	4	0.003未満	4	0.007	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.003未満	4
25 ジブromクロロメタン		0.005未満	4	0.005未満	4	0.007	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
26 臭素酸		0.001未満	4										
27 総トリハロメタン		0.01未満	4	0.01未満	4	0.03	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
28 トリクロロ酢酸		0.003未満	4	0.003未満	4	0.006	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.003未満	4
29 ブromジクロロメタン		0.003未満	4	0.003未満	4	0.010	4	0.003未満	4	0.003未満	4	0.003未満	4
30 ブromホルム		0.005未満	4										
31 ホルムアルデヒド		0.008未満	4										
32 亜鉛及びその化合物		0.01未満	1										
33 アルミニウム及びその化合物		0.02未満	1	0.02未満	4	0.02	4	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	4
34 鉄及びその化合物		0.03未満	1										
35 銅及びその化合物		0.01未満	1										
36 ナトリウム及びその化合物		9.5	1	8.8	1	13.0	1	7.9	1	8.2	1	12.0	1
37 マンガン及びその化合物		0.005未満	1										
38 塩化物イオン		12.0	12	13.1	12	15.4	12	8.2	12	6.8	12	15.2	12
39 カルシウム・マグネシウム等(硬度)		36	1	39	1	18	1	37	1	41	1	49	1
40 蒸発残留物		70	1	80	1	70	1	90	1	80	1	90	4
41 陰イオン界面活性剤		0.02未満	1										
42 ジェオスミン		0.000001未満	1	0.000001未満	8	0.000001未満	8	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
43 2-メチルイソボルネオール		0.000001未満	1	0.000001未満	8	0.000001未満	8	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
44 非イオン界面活性剤		0.005未満	1										
45 フェノール類		0.0005未満	1										
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.3未満	12	0.3未満	12	0.4	12	0.3未満	12	0.3未満	12	0.3未満	12
47 pH値		6.7	12	7.4	12	7.3	12	7.2	12	7.2	12	7.2	12
48 味		異常なし	12										
49 臭		異常なし	12										
50 色		1未満	12										
51 濁		0.1未満	12										

(単位:mg/ℓ)

瀬崎	検査回数	八戸地	検査回数	岡田由里	検査回数	小原	検査回数	真倉	検査回数	水質基準
18.1	12	17.1	12	17.4	12	16.6	12	17.0	12	
0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	1mℓの検水で形成される集落数が100以下であること。
(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	(-)	12	検出されないこと。
0.0003未満	1	カドミウムの量に関して、0.003mg/ℓ以下であること。								
0.00005未満	1	水銀の量に関して、0.0005mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	1	セレンの量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001	1	鉛の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.001未満	4	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	ヒ素の量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。
0.002未満	1	六価クロムの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。								
0.004未満	1	0.04mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	4	シアンの量に関して、0.01mg/ℓ以下であること。								
0.50	4	0.38	4	0.48	4	0.23	4	0.50	4	10mg/ℓ以下であること。
0.08未満	4	フッ素の量に関して、0.8mg/ℓ以下であること。								
0.02未満	1	ホウ素の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。								
0.0002未満	1	0.002mg/ℓ以下であること。								
0.005未満	1	0.05mg/ℓ以下であること。								
0.004未満	1	0.04mg/ℓ以下であること。								
0.002未満	1	0.02mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。								
0.001未満	1	0.01mg/ℓ以下であること。								
0.06未満	4	0.6mg/ℓ以下であること。								
0.002未満	4	0.02mg/ℓ以下であること。								
0.006未満	4	0.06mg/ℓ以下であること。								
0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。								
0.006	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.1mg/ℓ以下であること。
0.001未満	4	0.01mg/ℓ以下であること。								
0.01	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.1mg/ℓ以下であること。
0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。								
0.003未満	4	0.03mg/ℓ以下であること。								
0.005未満	4	0.09mg/ℓ以下であること。								
0.008未満	4	0.08mg/ℓ以下であること。								
0.01未満	1	亜鉛の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。								
0.02	4	0.02未満	4	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	アルミニウムの量に関して、0.2mg/ℓ以下であること。
0.03未満	1	0.03未満	1	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	1	鉄の量に関して、0.3mg/ℓ以下であること。
0.01未満	1	0.01	1	0.01	1	0.01未満	1	0.01	1	銅の量に関して、1.0mg/ℓ以下であること。
12	1	8.9	1	9.1	1	12	1	11.0	1	ナトリウムの量に関して、200mg/ℓ以下であること。
0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	1	マンガンの量に関して、0.05mg/ℓ以下であること。
15.9	12	8.3	12	8.3	12	11.1	12	11.8	12	200mg/ℓ以下であること。
35	1	28	1	38	1	73	4	44	4	300mg/ℓ以下であること。
80	1	80	1	90	1	110	4	93	4	500mg/ℓ以下であること。
0.02未満	1	0.2mg/ℓ以下であること。								
0.000001未満	1	0.00001mg/ℓ以下であること。								
0.000001未満	1	0.00001mg/ℓ以下であること。								
0.005未満	1	0.02mg/ℓ以下であること。								
0.0005未満	1	フェノールの量に換算して、0.005mg/ℓ以下であること。								
0.3未満	12	0.3未満	12	0.3未満	12	0.3未満	12	0.3	12	3mg/ℓ以下であること。
7.1	12	6.9	12	6.9	12	7.4	12	7.1	12	5.8以上8.6以下であること。
異常なし	12	異常でないこと。								
異常なし	12	異常でないこと。								
1未満	12	5度以下であること。								
0.1未満	12	2度以下であること。								

⑥ 給水栓年間平均(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)

検査項目	採水地点		中筋小学校		白杉		東神崎		清美ヶ丘		白浜台ポンプ所		朝来ポンプ所	
				検査回数		検査回数								
1 アンチモン及びその化合物	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.002未満	1
2 ウラン及びその化合物	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.0002未満	1
3 ニッケル及びその化合物	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.002未満	1
5 1,2-ジクロロエタン	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.0004未満	1
8 トルエン	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.04未満	1
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.008未満	1
10 亜塩素酸	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
13 ジクロロアセトニトリル	0.001	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
14 抱水クロラール	0.004	4	0.005	4	0.006	4	0.005	4	0.004	4	0.004	4	0.004	4
16 残留塩素	0.4	12	0.3	12	0.3	12	0.3	12	0.4	12	0.4	12	0.4	12
17 カルシウム・マグネシウム等(硬度)	35	4	37	4	38	4	33	4	32	4	32	4	32	4
18 マンガン及びその化合物	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
19 遊離炭酸	2.3	4	1.3	4	1.5	4	1.9	4	1.9	4	1.9	4	1.9	4
20 1,1,1-トリクロロエタン	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.03未満	0
21 メチル-tert-ブチルエーテル	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.002未満	0
22 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	1.2	1	1.1	1	0.8	1	—	1	0.9	1	0.5未満	1	0.5未満	1
23 臭気強度(TON)	1未満	4	1未満	4	1未満	4	1未満	4	1未満	4	1未満	4	1未満	4
24 蒸発残留物	83	4	88	4	88	4	85	4	88	4	88	4	88	4
25 濁度	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12
26 pH値	7.4	12	7.6	12	7.7	12	7.3	12	7.3	12	7.4	12	7.4	12
27 腐食性(ランゲリア指数)	-2.0	2	-1.5	2	-1.4	2	-2.1	2	-1.9	2	-2.0	2	-2.0	2
28 従属栄養細菌	0	1	18	1	2	1	11	1	11	1	1	1	1	1
29 1,1-ジクロロエチレン	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	0.01未満	1
30 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	4	0.02未満	4	0.02未満	4	0.02未満	4	0.02未満	4	0.02未満	4	0.02未満	4

※非表示のNo.12「二酸化塩素」とNo.15「農薬」は未実施。No.4、No.6、No.7、No.11は項目の削除による欠番。

(単位:mg/l)

野原	検査回数	白鳥ポンプ所	検査回数	多門院ポンプ所	検査回数	岸谷白滝	検査回数	和江	検査回数	大俣	検査回数	目 標 値
—	0	—	0	0.002未満	1	—	0	—	1	0.001未満	1	0.02mg/l以下
—	0	—	0	0.0002未満	1	—	0	—	1	0.0002未満	1	0.002mg/l以下(暫定)
—	0	—	0	0.002未満	1	—	0	—	1	0.005未満	1	0.02mg/l以下
—	0	—	0	0.0004未満	1	—	0	—	1	0.0004未満	1	0.004mg/l以下
—	0	—	0	0.04未満	1	—	0	—	1	0.04未満	1	0.4mg/l以下
—	0	—	0	0.008未満	1	—	0	—	1	0.008未満	1	0.08mg/l以下
0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.6mg/l以下
0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.01mg/l以下(暫定)
0.005	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.007	4	0.005	4	0.002未満	4	0.02mg/l以下(暫定)
0.4	12	0.4	12	0.4	12	0.3	12	0.3	12	0.3	12	1mg/l以下
33	4	35	4	35	2	33	4	36	1	61	4	10mg/l以上、100mg/l以下
0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.01mg/l以下
1.8	4	3.5	4	2.4	4	1.7	4	1.1	4	3.0	4	20mg/l以下
—	0	—	0	0.03未満	1	—	0	—	0	0.03未満	1	0.3mg/l以下
—	0	—	0	0.002未満	1	—	0	—	0	0.002未満	1	0.02mg/l以下
0.5未満	1	0.8	1	1.4	1	0.5未満	1	0.5未満	1	0.5未満	1	3mg/l以下
1未満	4	1未満	4	1未満	1	1未満	1	1未満	1	1未満	1	3以下
85	4	60	4	60	1	90	4	85	1	100	4	30mg/l以上、200mg/l以下
0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	0.1未満	12	1度以下
7.5	12	7.2	12	7.2	12	7.5	12	7.7	12	7.4	12	7.5程度
-1.6	2	-2.2	2	-2.1	2	-1.9	2	-1.3	2	-1.4	1	-1程度以上とし、極力0に近づける
36	1	3	1	1	1	28	1	0	1	10	1	2000集落/1m ³ 以下(暫定)
—	0	—	0	0.01未満	1	—	0	—	0	0.01未満	1	0.1mg/l以下
0.02	4	0.02未満	4	0.02未満	1	0.02	1	0.02未満	1	0.02未満	1	アルミニウムの量に関して、0.1mg/l以下

⑥ 給水栓年間平均(水質管理目標設定項目・平成15年局長通知関連)

検査項目	採水地点	大丹生	検査回数	三浜	検査回数	小橋	検査回数	上漆原	検査回数	大川	検査回数	佐波賀	検査回数
1	アンチモン及びその化合物	0.002未満	1										
2	ウラン及びその化合物	0.0002未満	1										
3	ニッケル及びその化合物	0.002未満	1										
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004未満	1										
8	トルエン	0.04未満	1										
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008未満	1										
10	亜塩素酸	0.06未満	4										
13	ジクロロアセトニトリル	0.001未満	4										
14	抱水クロラール	0.002未満	4	0.002未満	4	0.0	4	0.002未満	4	0.002未満	4	0.002未満	4
16	残留塩素	0.4	12	0.4	12	0.5	12	0.3	12	0.3	12	0.4	12
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	36	1	39	1	18	1	37	1	41	1	49	1
18	マンガン及びその化合物	0.005未満	1										
19	遊離炭酸	6.0	4	2.6	4	2.1	4	2.5	4	2.8	4	3.0	4
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03未満	1										
21	メチル-tert-ブチルエーテル	0.002未満	1										
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.5未満	1	0.8	1	0.5未満	1	0.6	1	0.5未満	1	0.5未満	1
23	臭気強度(TON)	1未満	1										
24	蒸発残留物	70	1	80	1	70	1	90	1	80	1	90	4
25	濁度	0.1未満	12										
26	pH値	6.7	12	7.4	12	7.3	12	7.2	12	7.2	12	7.2	12
27	腐食性(ランゲリア指数)	-2.4	1	-1.7	1	-2.1	1	-1.5	1	-1.2	1	-1.4	1
28	従属栄養細菌	4	1	1	1	1	1	8	1	69	1	0	1
29	1,1-ジクロロエチレン	0.01未満	1										
30	アルミニウム及びその化合物	0.02未満	1	0.02未満	4	0.02	4	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	4

※非表示のNo.12「二酸化塩素」とNo.15「農薬」は未実施。No.4、No.6、No.7、No.11は項目の削除による欠番。

(単位:mg/ℓ)

瀬崎	検査回数	八戸地	検査回数	岡田由里	検査回数	小原	検査回数	真倉	検査回数	目 標 値
0.002未満	1	0.02mg/ℓ以下								
0.0002未満	1	0.002mg/ℓ以下(暫定)								
0.002未満	1	0.02mg/ℓ以下								
0.0004未満	1	0.004mg/ℓ以下								
0.04未満	1	0.4mg/ℓ以下								
0.008未満	1	0.08mg/ℓ以下								
0.06未満	4	0.6mg/ℓ以下								
0.001未満	4	0.01mg/ℓ以下(暫定)								
0.002未満	4	0.02mg/ℓ以下(暫定)								
0.5	12	0.4	12	0.4	12	0.3	12	0.5	12	1mg/ℓ以下
35	1	28	1	38	1	73	4	44	4	10mg/ℓ以上、100mg/ℓ以下
0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	1	0.01mg/ℓ以下
2.8	4	5.4	4	6.0	4	4.1	4	3.1	4	20mg/ℓ以下
0.03未満	1	0.3mg/ℓ以下								
0.002未満	1	0.02mg/ℓ以下								
0.5未満	1	3mg/ℓ以下								
1未満	1	3以下								
80	1	80	1	90	1	110	4	93	4	30mg/ℓ以上、200mg/ℓ以下
0.1未満	12	1度以下								
7.1	12	6.9	12	6.9	12	7.4	12	7.1	12	7.5程度
-1.9	1	-2.2	1	-2.0	1	-0.9	1	-1.6	1	-1程度以上とし、極力0に近づける
0	1	2	1	1	1	140	1	6	1	2000集落/1mℓ以下(暫定)
0.01未満	1	0.1mg/ℓ以下								
0.02	4	0.02未満	4	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	アルミニウムの量に関して、0.1mg/ℓ以下

水質基準項目の説明

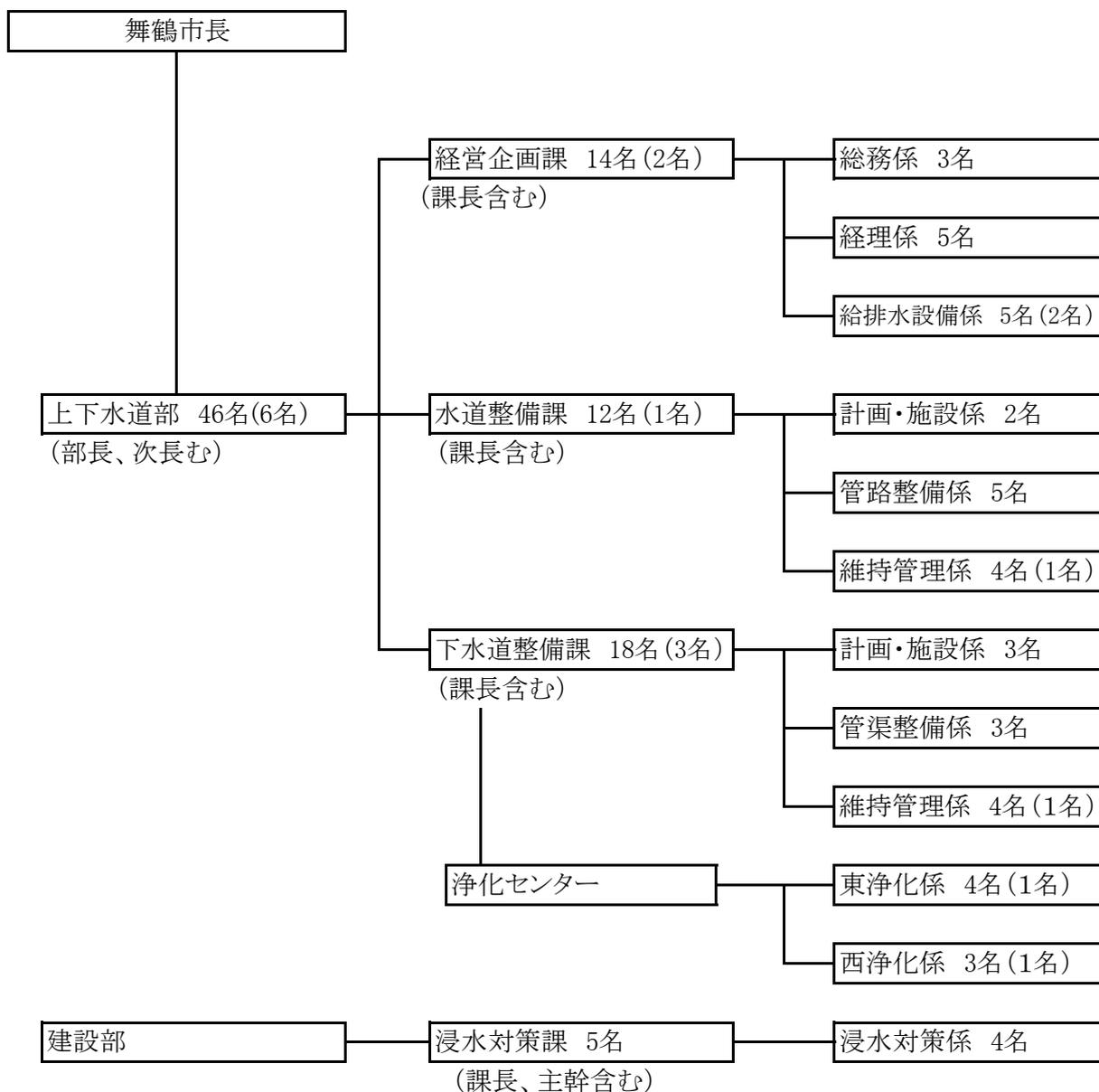
区分	項目	基準値	概要
病原生物の指標	1 一般細菌	100個/ml以下	水の一般的汚染度を示す指標です。これが著しく増加した場合にはし尿、下水、排水等による病原生物に汚染されている疑いがあります。一般には、塩素消毒により菌が消滅します。
	2 大腸菌	検出されないこと	水系感染症の主な病原菌は人や動物の糞便に由来しており、大腸菌が検出された場合には、病原生物に汚染されている疑いがあります。一般には、塩素消毒により死滅します。
無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	蓄積性の有害物質で、長期間にわたり摂取すると腎機能障害や骨障害をもたらします。イタイイタイ病の原因として知られています。自然界に広く分布。鉱山、工場排水混入により検出されることがあります。
	4 水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	急性中毒の場合は口内炎、下痢、腎障害。慢性中毒では貧血、白血球減少、手足の知覚喪失の症状となります。水俣病は、有機水銀であるメチル水銀が原因で発生したことが知られています。自然水中ではほとんど検出させません。工場排水混入により検出されることがあります。
	5 セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	金属セレンは毒性が少ないが、化合物には猛毒のものが多く。粘膜に刺激を与え、胃腸障害、肺炎などの症状を起こします。鉱山や工場排水混入により検出されることがあります。
	6 鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	神経系の障害や貧血、頭痛、食欲不振などの中毒症状を起こすことが知られています。昔から水道管に使用され溶けにくいといわれていましたが、最近では溶出が問題となっています。
	7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	蓄積性があり、感覚異常や皮膚の角化、末梢性神経症などを起こします。ヒ素による健康被害は、西日本一帯で起きた森永ヒ素ミルク中毒事件が知られています。農薬、殺虫剤、医薬品、除草剤混入により検出されることがあります。
	8 六価クロム化合物	0.02mg/l以下	六価クロムは毒性が強く、多量に摂取した場合は、嘔吐、下痢、尿毒症などの症状を起こします。鉱山、工場排水混入により検出されることがあります。
	9 亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	生活排水、下水、肥料などに由来する窒素化合物が水や土の中で変化する過程で作られます。低い濃度でもメヘモグロビン血症(チアノーゼ症状)を起こすといわれています。
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	強い毒性があり、口から摂取すると粘膜から急速に吸収され、頭痛、吐き気、けいれん等を起こします。シアン化カリウムは青酸カリとして知られています。自然水中ではほとんど検出されません。工場排水混入により検出されることがあります。
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	窒素肥料、腐敗した動植物、生活排水などに含まれる窒素化合物が水や土の中で変化してこの物質となります。高濃度に含まれると幼児にメヘモグロビン血症(チアノーゼ症)を起こすことがあります。基準値は2つの合計値です。
	12 フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	温泉地帯の地下水や河川水に多く含まれることがあります。適量摂取は虫歯の予防効果があるとされていますが、高濃度に含まれると斑状歯の原因となります。
13 ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	中毒症状は、下痢、嘔吐などを起こします。この化合物で、なじみのあるものにホウ酸があります。ホウ酸は刺激が少なく温和な消毒剤として使用されてきましたが、傷のある皮膚や粘膜などから速やかに吸収され、中毒症状を引き起こします。現在では、目の洗浄や消毒のみに使用されています。工場排水混入により検出されることがあります。	
一般有機化学物質	14 四塩化炭素	0.002mg/l以下	化学合成原料、溶剤、金属の脱脂材、塗料、ドライクリーニングなどに使用され、地下水汚染物質として知られています。
	15 1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下	
	17 ジクロロメタン	0.02mg/l以下	
	18 テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	
	19 トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	
20 ベンゼン	0.01mg/l以下		
消毒副生成物	21 塩素酸	0.6mg/l以下	消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムの分解生成物です。
	22 クロロ酢酸	0.02mg/l以下	原水中の一部の有機物質と消毒剤の塩素等が反応して生成される副生成物です。中でもクロロホルム、ジブロモクロロメタン、プロモジクロロメタン、プロモホルムはトリハロメタンと呼ばれ、発ガン性があることが知られています。
	23 クロロホルム	0.06mg/l以下	
	24 ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	
	25 ジブロモクロロメタン	0.1mg/l以下	
	26 臭素酸	0.01mg/l以下	消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムの生成時に不純物の臭素が酸化されて生成されます。

区分	項目	基準値	概要
消毒副生成物	27 総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	原水中の一部の有機物質と消毒剤の塩素等が反応して生成される副生成物です。中でもクロロホルム、ジブロモクロロメタン、プロモジクロロメタン、プロモホルムはトリハロメタンと呼ばれ、発ガン性があることが知られています。
	28 トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	
	29 ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	
	30 ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下	
	31 ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	
着色	32 亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	水道管の亜鉛メッキ鋼管から溶け出すことがあります。高濃度に含まれると白く濁ります。他に鉱山、工場排水混入により検出されることがあります。
	33 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	原水の処理過程で使用する凝集剤に含まれます。高濃度に含まれると白く濁る原因となります。自然界には土壌、水、動植物などに化合物の形で含まれます。浄水場ではポリ塩化アルミニウムが凝集剤に使用されています。
	34 鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	鉱山、工場排水の混入や水道管の鉄管から溶け出すことがあります。高濃度に含まれると異臭味や赤水となり、洗濯物を着色する原因となります。
	35 銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	鉱山、工場排水、農薬などの混入や給水装置などに使用される銅管などから溶け出すことがあります。高濃度に含まれると洗濯物や水道施設を着色する原因となります。
味	36 ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	過剰に摂取すると高血圧症等が懸念されます。基準値を超えると水の味に影響するようになります。自然界に広く分布します。水道では次亜塩素酸ナトリウムによる消毒処理に使用されています。
着色	37 マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	管の壁に付着し、はく離して流出すると黒い水の原因となります。基準値を超えると黒く濁る原因となります。主に地質に起因。河川では低層水の溶存酸素が少なくなると底質から溶出してくることもあります。着色原因になります。
味	38 塩化物イオン	200mg/ℓ以下	基準値を超えると塩味を感じるようになります。また、金属を腐食させる原因となります。地質や海水の浸透、下水道、家庭排水、工場排水、し尿などからの混入により検出されます。由良川水源では塩水の遡上により影響を受けます。
	39 カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	硬度はカルシウムとマグネシウムの合計量で、硬度が高いと石鹸の泡立ちが悪くなり、また、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。硬度が高いと口に残るような味がし、低すぎると淡白でコクのない味がします。
	40 蒸発残留物	500mg/ℓ以下	水をそのまま蒸発させたときに残る物質の総量で、その成分は主にカルシウム、マグネシウム、ナトリウムなど無機塩類や有機物です。残留物が多いと苦みや渋みとなり、適度に含まれるとまろやかな味になります。
発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	生活排水や工場排水などの混入に由来し、高濃度に含まれると泡立ちの原因となります。
臭気	42 ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	異臭味の原因物質で、藻の仲間により作られカビ臭を発生させます。ダムの水など停滞水を水源とする水に発生しやすくなります。
	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	
発泡	44 非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	生活排水や工場排水などの混入に由来し、高濃度に含まれると泡立ちの原因となります。自然環境中には存在せず、微生物が生物分解することは困難。石鹸、洗剤、可溶化剤などに使用されています。
臭気	45 フェノール類	0.005mg/ℓ以下	この物質が含まれる原水を塩素処理すると、クロロフェノールが生成され、水に異臭味を与えるようになります。自然水中には含まれません。工場排水、防錆、腐食剤混入のおそれがあります。
味	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	水中に存在する有機物中の炭素を有機炭素または全有機炭素(TOC)といい、水中の有機物濃度を推定する指標として用いられます。下水、し尿、汚水等を多く含む水の混入、プランクトン類の繁殖の疑いがあります。
基礎的性状	47 pH値	5.8～8.6	水の酸性やアルカリ性の程度を表す指標で、7が中性。7より小さいほど酸性が強く、7より大きいほどアルカリ性が強くなります。地下水は二酸化炭素が多く含まれているので微酸性のことが多く、配管やポンプが錆びやすい。
	48 味	異常でないこと	水の味は、地質、化学薬品などの混入や藻類等微生物の繁殖によるもののほか、水道管の内面塗装や腐食などに起因することもあります。
	49 臭気	異常でないこと	水の臭気は、藻類等や生物の繁殖、工場排水、下水の混入、地質などのほか、水道管の内面塗装剤などに起因することもあります。
	50 色度	5度以下	水の色の程度を数値で示すものです。色の原因は、主にフミン質と呼ばれる植物等が微生物により分解された有機高分子化合物や鉄やマンガン等金属類です。赤水は鉄、黒水はマンガン、青水は銅が原因。
	51 濁度	2度以下	水の濁りの程度を数値で示すもの。濁りの原因は、主に配管の錆や堆積物が流出した微粒子で、粘土性物質、鉄錆び、有機物質などです。

7. 組織

令和5年3月31日

(1) 組織図



()内の人数は、再任用職員数(内数)

(2) 職員配置

部 名	職員数 課名・係名	職 員 数	事務職員					技術職員								
			課 長	係 長	主 査	主 事	計	部 長	次 長	課 長	主 幹 兼 所 長	係 長	主 査	主 事	再 任 用	計
上 下 水 道 部	上下水道部	2						1	1							2
	経営企画課	1	1				1									
	総務係	3		1	2		3									
	経理係	5		1	4		5									
	給排水設備係	5			1		1				1	1		2	4	
	小計	14	1	2	7		10				1	1		2	4	
	水道整備課	1								1						1
	計画・施設係	2									1	1				2
	管路整備係	5									1	4				5
	維持管理係	4									1	2		1	4	
	小計	12								1	3	7		1	12	
	下水道整備課	1									1					1
	計画・施設係	3									1	2				3
	管渠整備係	3									1	2				3
	維持管理係	4									1	2		1	4	
	浄化センター	1									1					1
	東浄化係	4									1	2		1	4	
	西浄化係	2										1		1	2	
	小計	18								1	1	4	9	3	18	
	建 設 部	浸水対策課	1								1					
浸水対策係		4									1	3			4	
小計		5								1	1	3			5	
合 計		51	1	2	7	0	10	1	1	3	1	9	20	0	6	41

8. 舞鶴市上下水道事業審議会

本市の水道事業及び下水道事業の経営や各種施策の推進等について、使用者の意見や要望、学識経験者の評価や助言を取り入れ、事業運営等の妥当性、客観性、透明性を高めるとともに、市民の視点に立った事業推進を図ることを目的とし、平成29年3月に舞鶴市上下水道事業審議会条例を制定し、平成29年4月に同審議会を設置しました。

1 事務内容

市長の諮問に応じ、水道事業及び下水道事業の運営に関する重要な事項について調査・審議し、答申する。

2 委員

次に掲げる者のうちから市長が委嘱（委員10名を委嘱）

- ① 学識経験を有する者
- ② 水道又は下水道の使用者
- ③ その他市長が適当と認める者

3 任期

令和6年10月31日まで

4 令和4年度開催状況

回数	開催日	開催場所	審議内容
第1回	8月31日	西浄化センター 会議室	・業務及び経営状況について ・経営戦略について
第2回	12月2日	西浄化センター 会議室	・水道施設の更新と維持管理について ・下水道施設の更新と維持管理について ・広域連携・広域化について

9. 参 考

京都府内市町村の1ヶ月使用水量10m³、20m³の水道料金(消費税含む)

体系	市町村名	10m ³	20m ³	体系	市町村名	10m ³	20m ³
用途別	宇治市	1,359	2,932	口径別	京都市	1,067	3,014
	宮津市	2,005	3,853		舞鶴市	1,166	3,069
	八幡市	1,482	3,187		福知山市	2,106	3,371
	京丹後市	1,962	3,762		綾部市	1,815	4,180
	大山崎町	1,925	4,235		亀岡市	990	2,310
					城陽市	1,540	2,750
					向日市	1,622	2,854
					長岡京市	1,771	2,981
					京田辺市	1,095	2,294
					南丹市	1,480	3,240
						1,810	3,680
					木津川市	1,100	2,640
					久御山町	1,540	3,135
					井手町	1,425	2,866
					宇治田原町	1,287	2,673
					精華町	786	2,106
			京丹波町	2,800	4,450		
			与謝野町	1,681	3,463		
	最大	2,005	4,235		最大	2,800	4,450
	平均	1,746.6	3,593.8		平均	1,504.5	3,059.8
	最小	1,359	2,932		最小	786	2,106

1ヶ月当り家事用料金の比較

	全国平均	類似団体平均	京都府平均	舞鶴市
10m ³	1,605	1,289	1,546	1,166
20m ³	3,334	2,921	3,153	3,069

出典:「水道料金表(令和4年4月1日現在) (公社)日本水道協会」

類似団体平均は「令和3年度水道事業経営指標」による。

注(1):消費税及びメーター使用料を含む。口径別の場合は13mmによる。

注(2):基本水量が10m³を超える事業は10m³に換算。

令和5年8月 印刷発行

令和4年度 水道事業年報

発行 舞鶴市上下水道部

〒625-8555

舞鶴市字北吸 1044 番地

TEL 0773-62-1633
